

シテ買フ相手ハドウ云フ者ヲ選ブカト云フコトデア
リマスガ、是ハ何人ト雖モ買フノデアリマス、申込
ガアツテ適當ナル契約ガ成立スレバ、誰デモ買フノデ
アリマスガ、成ルベク生産者ノ利益モ圖ラナケレバ
ナリマセスカラ、産業組合トカ農業倉庫業者ト云フ
者ガ買入方ヲ希望スルトキニハ、ソレ等ト約束スル
ノハ勿論デアリマスシ、又府縣ニアリマス農會ノ如
キ——農會ハ御承知ノ如ク自ラ賣買スル權能ハア
リマセスカラ、斡旋ヲサシテ地方ノ生産者ノ米ヲ纏
メテ買フト云フコトハ、至極良イ事デハナイカト考
ヘテ居リマス、是等ハ本法施行ニ臨ンデ色ノ方法
ガゴザイマセウガ、成ベク生産者ノ利益ヲ重シテ、
直接買入レル方法ノ如キハ進ンデヤリタイ考デアリ
マス

○成田榮信君 倉庫ノコトニ付テハ政府ハ三百万石
ハ買入レル餘裕ガアルト云フ御話デアリマスガ、此
點ニ付テハ吾々ハ頗ル疑問ヲ懷イテ居リマス、吾々
ノ一寸調査スル所ニ依ルト百四五十万石カ二百万石
ガエンヤラヤットダト考ヘテ居リマス、併シ政府ニ的
確ナ見込ガアレバソレハ至極結構ナ話デアリマス
ガ、只今ノ御説ニ依ルト國立倉庫ノ方ハ徐々ト云フ
コトデ、本年度ノ建設ノ見込モナイ、然ラバ民間倉庫
ノ方ニ於テ出來得ル限り獎勵ヲシテ、之ニ補助デモ
與ヘルト云フヤウナ御考デ餘程獎勵シナイト、買フ
仕組ガ出來テモ容レ物ガナイト云フコトニ困リハシ
ナイカト思フ、此點ニ付テノ御考ハ如何デアリマス
カ

○岡本政府委員 御尤ナ御質問デアリマスガ、此點
ニ付テハ農商務省ハ最近ニ人ヲ派シテ主ナル都市ニ
付テ、現在米ヲ貯藏スルニ足ルダケノ設備ノアル倉
庫ヲ一々調査致シマシタ、サウシテ當業者ノ意見モ
聽キマシテ、安全ニ買入レラレルト認メマシタモノ
ガ、主ナル都市ニ付テ二百七十万石以上買入レルモ
ノガ現ニ餘ツテ居リマス、其他農業倉庫等ヲ利用スレ
バ大臣ガ説明シタ如ク三百二十万石ノ餘地ハアル
ノデアリマス、此點ニ付テハ今ハ不景氣デアルカラ、
倉庫ガ空イテ居ラウガ、段々商工業ガ殷賑ニナレバ
倉庫ハ塞ガルデハナイカ、他ノ方面デ塞ガルカラ、米

ヲ貯藏スルニ付テハ困リハセスカト云フ御疑問モア
リマセウガ、是ハ一應御尤デゴザイマスガ、最近大正
七年、大正八年ニ、前内閣ニ於テ百六十七万石ノ米ヲ
保管サレマシタ、是ハ最モ商業ノ繁盛ナル時デアリ
マス、其時デサヘモ其米ハ貯藏シ得タノデアリマス、
サウ云フ事デアリマスカラ三百万石位ノモノデアリ
マスレバ、今日ノ如ク不景氣デナクトモ、サウ買入
レルニ困難デナイト考ヘテ居リマス、併ナガラ此制
度ハ政府ノ力ノミデヤルコトハイケマス、ドウ
シテモ民間ノ生産者、或ハ倉庫業者ト云フヤウナ者
ト協調ト申シマスガ、聯絡ヲ取ルコトガ將來必要デ
アリマス、隨テ農業倉庫業法デ以テ、段々農業倉庫
ガ發達シテ來マセウシ、又都市ニ於テモ倉庫業ノ如
キ確實ナル事業ハ段々進ンデ來ナケレバナラスト存
ジマス、ソレデアリマスカラ假令政府デ建設致シマ
スル倉庫ガ遅レマシテモ、此間ニ於テハ一般ニ差支
ヘルコトモ萬々ナイト存ジマス、今日農業倉庫業者
ニ對シテハ二十万圓ノ補助ヲ致シテ居リマス、是ハ
大正六年度以來補助ヲヤツテ既ニ今日ハ六万六千坪
以上ノ物ガ出來テ居リマス、斯ウ云フ譯デアリマス
カラ、將來倉庫ニ就テハサウ心配スルコトハナカラ
ウト考ヘテ居リマス

○成田榮信君 大體能ク諒解致シマシタガ、モウ一
ツ御願シテ置キマス、ハ、米ノ買入ノ事デゴザイマ
ス、固ヨリ本法ガ通過シタ後デナケレバイケマセ
ス、殊ニ今日御話ノ如ク諮問機關ガ出來タ後デゴザ
イマス、ドウ大急ギニ御遣リニナリマシテモ、一箇月
以上掛カラウト思ヒマス、今日ノ狀態ハ御承知ノ通
リ洵ニ農家ハ悲惨ナ狀態ニ居ルト云フコトハ、是ハ
十分御承知デアリマシテ、大車輪デ通過後ニハヤツテ
戴カナケレバ、買入ニ著手サレナイ、是ハ晝夜兼行デ
ヤツテ戴カナケレバ、農民ハ今日ノ維持ガ出來ナイ、
此點ニ於テ深ク御注意ヲ願ヒタイ、是デ農商務省ノ
質問ハ宜シウゴザイマス

○委員長(山本悌二郎君) 大藏大臣ガ出ラレタラ、
尙ホ質問ガアルノデスナ
○成田榮信君 保留致シマス
○荒川五郎君 二日半日ニ涉ッテノ質問應答ガ重ナ

リマシタガ、マダ私共此本案ノ施行運用ニ就テノ概
念ガ十分得ラレルコトノ出來スノヲ甚ダ遺憾ト致ス
ノデゴザイマス、簡單ニ問答スルニ御質問致スノデア
リマス、第一ニ此案ト彼ノ常平倉案トハ、唯ダ名ヲ變
ヘタ位ノコトデアルト云ハレマシタガ、實際ニ於テ
國立倉庫ト云ヒマスガ、常平倉ナルモノ、設立ハ是
ニハ豫定シテ居リマセス、ソレガ爲メニ常平倉ハ六
千万圓ノ豫算ト云フヤウナ計畫デアッタと思ヒマス
ガ、ソレガ無イノト、ソレカラ第二ニハ總テ此特別會
計デ是ダケノ大事業ヲ致スニハ、第一ニ必要ナノハ
据置運轉資本ト云フモノガナクテハナラスト思フ
デアリマス、常平倉ニ於テハ之ガ又六千万圓カアツタ
ト思ヒマスガ、本案ニハ更ニ据置運轉基金ナルモノ
ヲ置カナイデ、サウシテ借入ト短期證券デヤラウト
云フ案デアリマスルガ、ソレデ旨ク運用ガ出來レバ
至ッテ妙デアリマスケレドモ、第一ニ其點ニ於テ私共
ハ實際ノ運用上大ナル疑問ヲ持ッテ居ルノデアリマ
ス、是ハ必シモ損ヲスルモノト許リハ云ヘマセヌガ、
常平倉デハ何十萬圓カノ損ヲ豫定シテ案ヲ立ッテア
タ、本案ヲ年々豫算ニ掛ケラレルニモ必ズ相當ニ資
金ノ繰入ヲ要スルコトト思フ、サウシテ見ルト据置
運轉基金或ハ資金ト云フモノヲ本案デ豫定シナクト
モ、實際上ニ必ズ相當ノ金ハ要ルモノト考ヘマスガ、
其點ハ如何デアリマスカ

○岡本政府委員 第一ノ御質問ハ財政經濟調査デ決
議シタ所謂常平倉ノ制度ト、本案ハ趣旨ガ變ッテ居
リハシナイカト云フ御疑デアリマスガ、大體ノ趣旨
ハ同ジ事ナノデ、唯ダ財政經濟調査會ニ於テハ、米ノ
外ニ麥ガ入ッテ居リマス、此麥ノ事ハ今日ハ差向ヤル
必要ガナイ、先ヅ米ニ於テヤルト云フ事デ、米ダケニ
ナツテ居リマス、ソコデ此倉庫ノ御話ガアリマスガ、
財政經濟調査會ノ決議ハ、必要ニ應ジ樞要ナル地方
ニ向ッテ倉庫ヲ建設スト云フ一箇條ガアリマス、即チ
必要ニ應ジテ漸次建テルト云フ意味デアアルノデアリ
マス、是ハ一面ニ財政ノ關係モアリマスシ、又建設致
シマスル倉庫ノ構造ト、附屬物類ト云フモノニ就テ
ハ、日本在來ノ倉庫デハ不十分ナ點ガアルカラ、ソ
レ等ヲ研究シテ建テル必要ガアリマスカラ、必要ニ

應ジテ漸次建テルト云フコトニナツテ居リマス、大體ノ趣旨ハ少シモ變ラヌノデアリマス、第二ノ御質問ハ大藏次官カラ御答ガアラウト思ヒマス

○神野政府委員 此特別會計ノ建前ハ自給自足ト云フコトヲ大體ノ建前トシテ立テマシタ次第デアリマス、ソレデ作業會計ニナリマスルト、御説ノ様ニ据置運轉資本ト云フモノヲ置イテヤル必要モゴザイマスガ、此米穀ノ特別會計ニ於テハ普通ノ作業會計トハ趣ガ異ツテ居リマスカラ、是ニハ特ニ据置運轉資本ト云フモノヲ置カナイデ、其代リ自分ハ自分ノ負擔ニ於テ借入ヲナシテ、資金ノ調節ヲ致シテ行クカラ

丁度一例ヲ申セバ、臨時國庫證券特別會計、是ハ臨時國庫證券ト云フモノヲ發行シテ資金ヲ調達シテ、之ヲ以テ爲替ノ調節ヲ圖ル爲ニ爲替手形ヲ買フトカ、或ハ聯合國ノ證券ヲ引受ケルトカ云フ様ナコトガアリマスノト、略々相類シテ居ル會計ノ建前ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ或ル年ニハ損失ガアルト云フ様ナ年ガナイトモ限リマセス、又或ル年ニハ利益ガアルト云フヤウナ年モアラウカト思フノデアリマス、デ結局大體ニ於テ自給自足ヲシテ行ク會計ニ致シタイト云フノガ、此會計ノ根本ノ建前デアアルノデアリマス、デ是ガ假ニ或時期ニ於テ此會計ヲ廢止シテシマフト云フ場合ニ於テ、其決算ノ上ニ於テ損失ガアツタラドウナルカト云フコトノ問題デアリマス

ト、是ハ遠キ想像ノ問題ニナリマスケレドモ、サウ云フ場合ヲ想像シテ見マスレバ、其時ニハ親ノ會計タル一般會計ノ負擔ニナルト云フ結果ガ起ルデアラウト思フノデアリマス、併シサウ云フコトハ今茲ニ想像スルコトハ必要デナイト思ツテ居リマス

○荒川五郎君 是ヨリ此質問ガ兩點ニ分レルノデアリマスガ、只今大藏次官ノ御説明ガアリマシタカラ、ソレニ對シテ續イテ御尋ヲ致シマス、此證券ハ國庫證券等トハ性質ガ違フヤウニ昨日御話ガアリマシタガ、矢張り米穀ヲ見返トスル米穀證券デアアル、米穀證券デアレバ即チソレガ米券デアアル、米穀ヲ見返トシタ米券デアアルト心得テ宜イノデアリマス、是ハ米ヲ買ヒマスル代金デアリマス、代金ヲヤルノニ此

手形ト云フテハ惡イデゴザイマセウガ、此證券ヲ代金トシテヤル、斯ウ云フ建方ニナツテ居リマスカラ、米券トハ全ク其性質ガ違フノデアリマス

○荒川五郎君 ソレナラバ御尋致シマスガ、昨日東君カラノ質問ニ、私ノ間違カモ知レマセスガ、此納税ニ用キラル、ヤ否ヤト云フコトデアリマシタガ、只今ノ御説明ニ依リマスルト、當然納税ニ之ヲ用キラ

ルベキモノデアアル、尙ホ此特別會計法ノ第四條ニ日本銀行ハ割引ヲスルト云フコトガアリマスカラ、此第四條ノ觀念カラ見マシテモ、是ハ納税ニ現金ト同

ジヤウニ使ハルモノト思フ、サウシテ其證券ハ期限ノ來ナイモノデモ、當然割引ヲ以テソレニ使用セラルモノト心得テ宜イノデアリマス

○神野政府委員 此證券ガ満期ニナリマスレバ、是ハ直ニ支拂ヲ受ケルモノデアリマスカラ、ソレヲ以テ直ニ納税ニ充テルコトガ出來マスルカラ、今日デ申シマスレバ之ヲ金庫ヘ持ツテ行ツテモ、之ヲ稅務署ヘ持ツテ行ツテモ、受付ケルコトハ出來ルノデアリマス、併シ満期前デアレバ、是ハ直ニ受入レルト云フコトハ出來ナイノデアリマス、出來マセスガ金庫ト日本銀行ト云フモノハ、多クノ場合一ノ店デヤツテ居ルノデアリマスルカラ、満期前ニ日本銀行ヘ行ツテ割引ヲシテ貰ツテ、サウシテ一方ノ窓口ニ於テ割引ヲシテ貰ツテ、他ノ一方ノ窓口ニ行ツテ納税ニ納メルト云フコトハ、是ハ出來得ルノデアリマス、殊ニ今帝國議會ニ於テ御審議ニナツテ居リマス會計法ガ改正セラレマシテ、預金制度トナリマスルト、日本金庫ト云フモノガ無クナツテ、日本銀行ガ日本銀行トシテ租税等ヲ受入レルノデアリマスカラ、尙更サウ云フ手續ハ簡便ニ行クダラウト考ヘマス

第五類第二十六號 米穀法案外二件委員會會議錄 第三回 大正十年三月一日

ハ、即チ賣ラレメト云フコトガ前提サレテ居ル、サウスルト其時分ニハ先ニ買入レタル一億ノ證券ハ、一箇年ノ期限ガ來マスカラ、之ヲ返サナケレバナラ

ス、デアアルカラ斯様ナ場合ニハ一億外ニハ運用ハ出來ナイ、斯ウ云フコトガ常ニ生ジ得ルト思ヒマスガ、其點ハ如何デアリマセウカ

○神野政府委員 二億圓ノ最高額マデ米ヲ買入レテ居リマスル場合ニハ、御説ノ通り現ニ持ツテ居ルモノヲ賣ラナケレバ、更ニ買フト云フ餘地ハナイコトニナルノデアリマス

○荒川五郎君 二億ノ最高額マデ買ハヌデモ、一億買ウタ場合ニ於テ、更ニ買ハナケレバナラヌト云フ時分ニ、一方ニハ短期證券デアリマスカラ、一箇年ニハ之ヲ返サナケレバナラヌ、前ニ發行シタ所ノ證券ハ返サナケレバナリマセスカラ、最高二億ノ限度マデ買ハヌデモ、一億ヨリ外ニハ多クサウ云フ場合ニ

働キガ出來ナイト心得マスガ、如何デアリマス

○神野政府委員 借入金ト證券ト通ジテ二億デアリマスカラ、一億ノ證券ヲ出シテ米ヲ買ツテ居リマス場合ニ、是ハ證券ノ償還期間ガ來タト云フ時ニハ、借入金一億ヲシテ一億ノ證券ヲ償還致シマスルカラ、尙ホ一億ノ餘裕ハ存シテ居ルト云フコトニナルノデアリマス

○荒川五郎君 其點ニ就テハマダ疑ガアリマスガ、ソレハ措キマシテ、此豫算ヲ編成セラル、ノニ、買入ハ其時分ノ實際ニ依ラル、モノト思フノデアリマスガ、例ヘバ大正十年度ノ豫算ヲ編成セラル、ニハ、大正九年ニ豫算概算書ヲ出サレル期間ナドゴザイマシテ、ソレガ遅レタニシテモ少クトモ七八月ニハ出來ナケレバナラヌモノト思ヒマスガ、即チ大正九年ノ七八月ニ大正十年度ノ豫算ヲ組マレル場合ニ、事實昨年——大正九年ノ七八月頃ニハ今日ノ如ク米ガ暴落スルモノトハ政府ハ豫期シナカッタニ違ヒナ

イ、大正九年七八月頃ニハ或ハ政府ハ米ヲ買上ゲテ調節スルト云フ様ナ事ハ考ヘテ居ラヌ譯デアラウト思フ、先ヅ本年度ノ豫算ヲ作ルモノトシテ、大正九年ノ七月頃ニ政府ガ豫算ヲ作ラレル、其豫算ハドウ云フヤウニシテヤラレマスモノデアリマス、其豫

金ガ要ルノデアリマス、一億ノ金ヲ使ツテ、後ノ一億ノ金ガマダ使ヒ得ラレルヤウデアリマスガ、ソレハ一箇年ノ後之ヲ又買入レナケレバナラヌト云フ場合

ニ、例ヘバ三百萬石ヲ三十圓デ買ヘバ、彼此一億ノ金ガ要ルノデアリマス、一億ノ金ヲ使ツテ、後ノ一億ノ金ガマダ使ヒ得ラレルヤウデアリマスガ、ソレハ一箇年ノ後之ヲ又買入レナケレバナラヌト云フ場合

ハ、即チ賣ラレメト云フコトガ前提サレテ居ル、サウスルト其時分ニハ先ニ買入レタル一億ノ證券ハ、一箇年ノ期限ガ來マスカラ、之ヲ返サナケレバナラ

算ノ組マレヤウノ大體ヲ御説明ヲ願ヒタイ

○岡本政府委員 今ノ豫算ノ歳出入ノ關係ハ、特別會計法ニ依リマシテ、即チ第六條ニ依リマシテ歳入ハ是レ、歳出ハ是レト、斯ウ限定シテゴザイマス、昨日來御尋ガアリマシタヤウニ、米ノ買入ヲ内地デヤル場合ニハ、何時デモ證券デヤリマスカラ、是ハ豫算ニ載ラナイ、豫算ニ載ルハ現金デ支拂フベキ性質ノモノ、即チ事業費トカ、保管費トカ、其他ノ雜費ガ豫算ニ載リマス、是ハ現ニ米ヲ保管シテ居リマスモノハ、無論其保管料ハ概算ノ時ニ分ルノデアリマスカラ、年ノ豊凶ニ依ッテ成程概算提出ノ時ニハマダ米ノ收穫ハ分リマセスカラ、御話ノヤウナコトガゴザイマセウガ、昨年ノ如ク豐作デアッテ相當ノ米ガ餘ルト云フコトニナリマスレバ、或ハ追加豫算ノ形式トカ、臨機ノ處置ハ幾ラデモアラウト存ジマス

○荒川五郎君 只今ノ御説明ニ依リマスト云フト、普通翌年度ニ適用セラルベキ豫算ハ出來ナイト云フコトニナリハセスカト思フ、總テ米ガ明年度ニハ上ル、此位上ル、或ハ下ル、此位下ルト云フコトハ豫定ガ出來ルモノデハナイ、サウスルト其場ニ應ズルト云フコトニナレバ、追加豫算モ出來ヌノデアリマスカ、如何デアリマスカ

○岡本政府委員 此米ノ所謂代金ニ當ル證券ノ發行額ハ、豫算ニ是ハ載ラナイノデアリマス、米ノ買入ト云フコトニ付テハ豫算ニ其年ニ現レマセスカ、是ハ實際ニ於テハ出來ル、保管料等ノ關係ニ於テハ豫算ニ載ラナケレバナラス、是ハ米ヲ持ッテ居リマス間ハ、必ズ保管料ト云フモノハアリマスカラ、一時其金デ辨ジテ置キマシテ、足ラス場合ニハ追加豫算等ノ提出モ是ハ出來ルコトト思フノデアリマス

○荒川五郎君 此會計法ノ第六條ニ米ノ買入代金、米ノ買入賣渡其他ニ要スル諸費ナドト云フモノヲ以テ、此歳出トシテ豫算ヲ組ム、斯ウアリマスカラ其點ニ付テ實地ノ組立ガ尙ホ能ク分リマセスカ、只今迄ノ御説明ニ依ルモ、外米ヲ買入レルト云フコトハ場合ニ依リマスレバ前年度ニ豫定シテ、サウシテソレニ相當ノ豫算ハ必ズ請求ニナルモノデアリマスカ
○田中政府委員 御答致シマスガ、丁度今日只今ノ

現狀ニ付テ御考ニナレバ、只今ノ御疑念ハ晴レルデアラウト思ヒマス、例ヘバ今年ト申シテ詰リ昨年大正九年デアリマス、九年ナラ九年ト云フモノニ日本ノ收穫米ガ澤山餘ッタルト、結局ソレヲ買フト云フコトニナル、買フノガ大正十年デアリマス、即チ今日只今追加豫算ヲ出シマシテ、即チ大正十年度ニ於テ凡ソドノ位ノ米ヲ買フト云フ計畫ト云フモノガ立ッテアル、追加豫算ヲ出ス事ノ見込ハ十分只今ニ於テ立テ得ル、又豫算モ今度追加豫算トシテ出サンナクシテ居ルノデアリマス、又追加豫算ノ形式ヲ取ラナクテモ、政府ノ所謂普通ノ豫算ヲ出ス時ニ於テ、即チ大正十年度ノ豫算計畫ヲ立テル時ニ於テ、明ニ其年ノ收穫ガ多過ギルトカ、或ハ足ラナイ——足ラナイト云フ場合ニハ、外國米デモ何デモ買ハナケレバナラス、其見込ヲ立テ、豫算ニ計上スルト云フコトハ、事實ニ於テ何等差支ナク出來ル見込デアリマスカ、○荒川五郎君 豫算ノ質問ハソレデ打切りマシテ、本案ハ米穀需給ノ調節ノ爲メニスル、斯ウ云フコトニ第一條ノ初頭ニ掲ゲラレテアリマス、當局大臣ノ御説明ニモ數ノ調節ガ主デアルト云フヤウニ御説明ガアリマシタガ、其後ノ御説明ニ依ルト數ノミニモ必ズシモ關ラズ、價格ニモ關係スルト云フヤウニ幾ラカ御説明ガ變化シタカノヤウニ私ノ聴取シタ所モアリマスガ、此數ト云フモノハ——數量ノ幾ラ不足スル、何スルト云フコトハ、是ハ中ノ分ルマイト思フ、農商務大臣ハ一人當一石九升ト云ハレマシタガ、此消費量ト云フモノハ實際ニ於テ増減シ、需要供給ノ關係デ自然ノ調節ガアル、米ガ安クテ一般ニ割合ニ景氣ガ好イ時分ニハ、必ズ米ヲ食フ人ガ殖エル、米ガ高カッタリ或ハ一般ニ不景氣デアッタラバ、米ヲ消費スル量ハ減ルノデアアル、申上ゲルマデモナイ酒ノ如キ多イ時分ニハ六百萬石モ潰シテ居ル、本年ノ如キハ四百萬石ニモ當ルマイ、斯ウ云フヤウニナッテ居ル、ソレカラ一般ノ社會ハ別デアリマスガ、中以下デハ色々ナ雜穀ナリ芋類ナリ補助的食用ト致シ、米ノ消費ハ大ニ減ズルノデアアル、デアルカラ米ノ一人當ノ消費量ハ平均スレバ一石九升ニナルカモ知レマセスカ、實際ニ於テハ一石一斗ニナル年モアリ

マセウ、或ハ一石以下ニ減ズル年モアラウト思フ、農商務大臣ノ言ハレタ——只今御出席ガナイノデアリマスガ、一石九升ト云フコトハ唯ダ平均ヲ示サレタノミデ、ソレデ過不足増減ヲ知ルコトハ決シテ出來ナイモノデアアル、斯ウ私共ハ思ヒマス、サウ云フ意見ヲ根據トシテ考ヘマスルト、此法案ヲ運用スルノニ、數デ調節スル、或ハ價格デ調節スルト云フ事ハ、何方ヲ考ヘルノモ机上ノ空論ト思ヒマス、デアリマスカラシテ決シテ數ノミニ依ラナイト思ヒマス、又本案ノ第一條ノ劈頭ニハ、需給ヲ調節スルトアッテ數ノ調節ガ本案ノ精神デアアル事ヲ示シテアリマスレドモ、第三條ニハ價格及期間ヲ示ストアッテ、買上ゲル數量ノ告示ハシナイ、量ノ告示ハセズシテ價格ヲ以テスルト云フコトハ、即チ數ノ調節ト云フコトハ矛盾致シテ居ルヤウニ此文面ガ讀マレルノデアリマス、ソコデ私共ガ法文ヨリ實際ノ關係ヲ見マスルノニ、米ガ廉イ時分ニハ是ハ價格デ調節スル、三十圓以上ナラ買フトカ、三十五圓以上ナラ買フトカ云フ、即チ米ノ餘ル時分ニハ價格デ調節シ、ソレカラ高クテ不足スル場合ニハ、幾ラ之ヲ五十圓ト定メテモ、實際ニ足ラス場合ニハ駄目デアアル、其時分ニハ外米ヲ買入レテモ數デ調節シナケレバナラス、實際ノ有様ハ廉イ時分ニハ價格デ調節シ、高クナッタ時分ニハ價格デハ調節ガ行ハレナイト思フ、賣渡方ニドウ云フ規則ヲ設ケラレルカ知レマセスカ、如何ニ調節委員會デ五十圓ナラ賣ルト言ッテモ、商人ガ見込ヲ付ケテ愈ミ足ラスト云フ場合ニハ五十圓デモ進ンデ買フ、其場合ニハ無限ニ賣ルコトガ出來ナイカラ、一人ニ對シテ幾ラ迄トカ制限スルトカ、尙ホソレデモ足ラナイトキニハ外國カラ買入レテ、今度ハ五十二圓トカ云フコトニシナケレバナラス、其時分ニハ實際ニ於テハ價格デ調節スルコトガ出來ナイカラ、不足シタ場合ニハ是非デ調節シナケレバナラスト思ヒマスガ、如何デスカ
○田中政府委員 御答致シマスガ、農商務大臣カラ既ニ詳シク申上ゲテアルト云フコトデアリマスガ、此文面ニモ明瞭ナル如ク此法案ハ何處マデモ需給ノ調節ト云フコトガ主トナッテ居ルノデアリマス、所謂

數ノ方ヲ主トシテ居ルノデアリマス、而シテ只今荒
川君ノ御心配ハ數ガ足リルカ、足リナイカ分ラヌ、高
ケレバ芋ヲ食ッテ間ニ合ハセル者モアル、廉クナレバ
粗糲ニ使フカラ、一人當リノ數量ガ殖エル事モアリ
減ルコトモアラウ、土臺足ルカ足ラヌカト云フコト
ガ分ラヌト云フ御考ノヤウデスガ、政府ニ於テハサ
ウ見テ居リマセヌ、足リルトカ足リナイトカ云フコ
トガ分ラヌト云フコトデアリマスレバ、此第一條ノ
需給ノ調節ヲ圖ルト云フコトハ間違ッタコトカモ知
レマセヌ、併シ其足リルトカ足ラナイトカ云フコト
ハ、多年ノ經驗デ分ッテ居ル、分ッテ居ルト云フコト
ハ、詰リ其標準ノ通常ノ有様ニ於テハ足ルカ足ラヌ
カト云フコトハ推測シナケレバナラヌト思ヒマス、
實際ノ場合ニ於テハ足ラヌト思ッタモノガ、ソレ程不
足シテ居ラヌト云フ事ガ中途ニシテ分ッテ來ル場合
モアラウト思ヒマス、其處ハ其時ノ事情ニ依ッテ斟酌
スルヨリ致方ガナイト思ヒマスガ、大體ニ於テ今年
ノ作柄デ見レバ、來年ノ端境期マデ維持ガ出來ルカ
出來ナイカト云フコトハ、多年ノ經驗ノ上カラ此道
ノ人ニハ分ラダラウト思ヒマス、此點ニ就テ御疑念
ガアルナラバ、ソレハ互ノ議論ト致スヨリ仕方ガア
リマセヌ、ソレカラ後ノ方ニ價格ヤナドノコトニ就
テ告示スルコトハアルガ、數量ノコトガナイト云フ
御尋デアリマシタガ、是ハ數量ノコトヲ公告シナイ
ト云フ意味デハナイノデアリマス、多クノ場合ニ於
テハ數量ヲ公告スルダラウト思フ、併ナガラ數量ニ
就テハ公告スルコトモアリ、セザルコトモアル、其必
要アルヤ否ヤト云フコトハ、何レ本案ノ執行運用ニ
就キマシテハ、其途ニ經驗ノアル方々ヲ加ヘマシタ
委員會ヲ設ケル積リデアリマスカラ、其委員會デ其
邊ノコトハ決定スルダラウト思ヒマス、數量ヲ必ズ
入レナイト云フコトハ、ソレガ爲メニ急激ノ變動ヲ
起シ、廉クナル事モ高クナル事モアル、サウ云フ急激
ノ變動ヲ伴ハナイトモ限リマセヌカラ、サウ云フ急激
合ニハ寧ロ數量ハ、公告シナイ方ガ宜イト、委員會ニ
於テ決定サレ、バ、公告シナイ、價格ノコトハ是ハ隨
分問題モアリマシタケレドモ、兎モ角是ハ一般ノ人
民ノ權利ヲ重ズル上カラ、政府ノ内部デ價格ヲ豫定

シテアルト、ドンナカ手蔓デソレヲ聞知ッタカ云フ
ヤウナコトカラ、世間ニ疑念ヲ起スヤウナコトガアッ
テハナラヌカラ、政府ガ買フトカ賣ルトカ云フトキ
ニハ、何人モ其價格ニ就テ疑念ヲ挾マヌヤウニシタ
イト云フコトデ、義務トシテ公告スルコトヲ茲ニ揭
ゲタノデアリマス、繰返シテ申上ゲマスガ、數量ノコ
トモ多クノ場合ニ於テハ、公告スルコトニナラウト私
ハ思ヒマス、併シソレハ委員會ノ決定ニ依ル、無論其
時ノ事情ニ依ルコト、御承知ヲ願ヒマス
○荒川五郎君 米ノ需供給ノ關係、過不足ノコト
ハ、政府ハ豫見ガ出來ルト云フ、ソレ以上ノコトハ議
論ニナルト云フコトデスカラ、時間ヲ省ク爲メニ其
點ハ措キマシテ、本案ハ米ノ生産者タル農家ガ生産
費ヲ償フニモ足ラヌデ、實際立行カヌト云フコトニ
ナリマスレバ、直ニ此生産者ノ生活ヲ脅威スル、其結
果ハ一番先キニ生産者ハ費用ノ節減ヲセナケレバナ
ラヌ、ソレニ就テ節減ノ出來ルモノハ、税ハ減ラヌ譯
ニ行カナイ、他ノ日用品モ減ス譯ニ行キマセヌカラ、
肥料ヲ節約スルコト云フコトハ、明カデアアル、肥料ヲ節
約スルト今度ハ米ノ生産ガ足ラナイコトニナル、生
産ガ足ラナイコトニナリマスレバ、今度ハ消費者ヲ
威嚇スル、我國ノ常食デアアル米ガ常ニ生産者ヲ脅カ
シ、又ハ消費者ヲ脅カシ、相脅カサレテ國民ノ生活ハ
不安ニ陥リマシテ、之ヲ救済シヤウト云フノガ本案
ノ目的ト考ヘマスル、隨テ此米ノ生産費ヲ償ヒ、農
家ガ立行クコトニシナケレバナラヌト云フコトガ、
此法ノ根據デアラウト思ヒマスガ、其點ハ若シサウ
ナクトスレバ、其生産費、ソレカラ農業ガ立行クト云
フコトハ、何處ヘ根據ヲ置クノデアリマセウカ、昨日
來此米ノ生産費ニ關スル材料ヲ——昨日來デアリマ
セヌ、最初カラ希望致シテ居ルノデアリマス、米ノ生
産額ニ對シテハ其材料ヲ得マシタガ、生産費ニ對ス
ルコトハ、承レバ非常ニ大部ナモノデアルト云フノ
デ、吾々承ルコトヲ得ヌノデアリマス、先ヅ此法案ガ
其處ニ根據ガアルモノトスレバ、其點ニ就テ大體ノ
御説明ヲ願ヒタイ

○田中政府委員 御答致シマスルガ、是ハ其生産者
ヲ保護スルトカ、或ハ消費者ヲ保護スルトカ云フヤ
ウナ其意味合デアリマセヌデ、元々此物ノ價ト云
フモノハ、色々ノ原因ガ幅濫シテ結局定マルモノデ
アラウト思ヒマスノデアリマスケレドモ、此日本ノ
米穀ト云フモノハ、其性質ニ於テ、又此日本ノ國情ニ
於テ、特殊ノ關係ガアリマスカラ、餘ルト云フト持テ
餘サナケレバナラヌ、少シ足リナイト云ウテモ、價格
ノ如何ニ拘ラズ何割ニナッテモ何十割ニナッテモ、
是非日本米ヲ食ハナケレバナラヌト云フヤウナ國情
モアルノデ、旁々過不足ト云フ——過不足其モノガ
價格ノ上ニ非常ニ關係ガアッテ、ソレガ爲メニ生産
者モ脅カサレ、又反對ノ場合ニ於テハ消費者モ脅カ
サレルト云フ、其事情ヲ救済セントスル、所謂過不足
ノ需給調節ヲ圖ラントスルト云フノガ眼目デアアルノ
デアル、生産費ガ幾ラデアルトカ、幾ラデナケレバナ
ラヌトカ、高イカラ安クシナケレバナラヌ、安イカラ
高クシナケレバナラヌト云フヤウナ意味デナク、全
ク過不足ト云フ根本ニ就テノ動搖ヲ防ガントスル點
ニ在ルノデアリマスカラ、其點ハ一ツ十分ニ御諒解
ヲ得タイト思フノデアリマス、無論其繰返ヘシテ申
上ゲル迄モナク、價格其モノニ大關係ノアルト云フ
コトハ認メテ居ル、併シ其大關係其モノハ、過不足ヨ
リ生ズル所ノ價格其モノニ大關係ガアルト云フコト
ニナル、或ハ肥料ガ高イトカ、手間賃ガ高イトカ、何
カ外ノ事情ニ依ッテ出來ル問題ニハ是ハ觸レテ居リ
マセヌ、全ク根本ノ過不足、需給關係ニ依ッテ此法案
ガ出來テ居リマス、而シテ或ル外ノ事情ニ就テ政府
トシテ何等カノ施設ヲ爲スベキ必要ノアル場合ニ於
テ、政府ハ何等カノ方法ヲ執ルカ執ラヌカト云フコ
トハ、其時ノ政策ニ屬スル問題ト思ハレマス

○荒川五郎君 生産者ガ立行クコトガ出來ルト云フ
事ヲ根據トシナケレバ、數ノ調節ハ出來ナイト思ヒ
マスガ、雙方ノ其點ニ於テ意見ノ相違ヲ討論スルヤ
ウニナッテハ、委員會諸君ニ御迷惑ト心得マスカラ、
其點ハ只今ハ擱キマスガ、此案ヲ運用セラル、ニ於
テ、需給調節委員會ニ諮問シテ、ソレヲ秘密ニセズニ
公ニスルト云フ——委員會ガ決議シ、ソレヲ運用ス
ル際ニ、其委員ヲ或ハ味方ニ取込シ、其價格ノ決メ
方ヲ二三ニシヤウト云フヤウナ實際ノ運動ト言ヒマ

スカ、利害ノ關係者ハ秘密ニスルト公ニスルト否ト
ニ拘ラズ、非常ナ此商人ノ利害ニ關係スル事デアリ
マスカラ、公ニスルト云フテモ、スル其方法ニ就テ餘
程ノ疑念ヲ持ツノデアリマス、或ハ米ヲ澤山持ッテ居
ル大キナ商人ガ居ッテ、サウシテ其商人ノ者共ガ、價
格ノ決定ガ重大ナ關係ヲ持ツ事トナッテ、若シ其委員
會ニ或ハ勢力ヲ及ボスト云フ様ナ場合ガ起キルト、
此委員會ナルモノモ多大ナ弊害ヲ及ボシハシナイカ
ト思フノデアリマス、今日此全國ノ米ノ需要供給ガ
斯ク一般的ニ行ハレテ居ルノハ、商人ナル者ガ自分
カラ商機ヲ見テ働ク其際ニ、非常ナル苦心ヲシテ、サ
ウシテ米ノ買入或ハ賣出其他ノコトニハ努力スルカ
ラ行ハレルノデアリマスケレドモ、此法案デ價格ヲ
決メラレテ、ソレガ公示ニナルト云フコトニナレバ、
ソレ等ノ人ハ更ニサウ云フ實際上ノ商機ニ活動ト云
フコトハシナイデ、當ニ需給調査委員會ノ決定ヲ見
テ、ソレヲ先キニ知ルトカ早ク知ルトカ、調査會ハ如
何ナル意嚮デ何方ニ出スダラウカト云フコトヲ豫知
スルト云フヤウナコトダケガ、商人ノ利害得喪ニ重
大ナル關係ヲ持ッテ來ルコトニナル、斯ウ私ハ心得マ
スルガ、其邊ノ運用、ソレハドウ云フヤウニセラル
積リデアリマセウカ

○田中政府委員 御答致シマスガ、此問題ヲ——此
米穀法實施ニ關スル重要ナル問題ヲ、委員會ニ附ス
ルト云フコトニ付テ御心配ガアッテ、サウ云フ事ハ委
員會ナドニ付サナケレバ宜カラウトデモ云フ御意見
ヲ持ッテ居ラレバヤウニ承リマシタガ、委員ヲ選ン
デ公平ニ此審査ニ付スルト云フコトヲ希望スルト云
フヤウナ御意見ハ、經濟調査會ニ於テモ多數デアッ
ノデアリマス、ソレハ一方法デアリマセウ、即チ農
商務省ナラ農商務省當局ノミニ委セテ、ソレヲ信賴
シテ其者ノ判斷ニ依ッテシタ方ガ宜シイカ、或ハ其他
相當ナ委員會ヲ設ケテ、鄭重ニ利害關係——廣ク世
間ノ事情ニ適シテ居ル方ノ意見ヲ聽イテ定メタ方ガ
宜シイカト云フコトハ、ソレハマア議論ニナルノデ、
此法案ニハ別ニ必ズ委員會ニ懸ケナケレバナラヌト
云フコトハゴザイマセヌノデアリマス、併シ現政府
ニ於テハ責任ノアル、信用ノ置ケル委員會ヲ設ケテ、

或ハ衆議院議員タルガ故ニ委員ニナル方モアリマセ
ウ、貴族院議員タルガ故ニ其委員ニナラレル方モア
リマセウシ、兎ニ角相當廣キ範圍ノ責任アル委員會
ニ附シテ重要ナル事項ヲ決定シタイト云フガ現内閣
ノ方針デアアルノデアリマス、若シモ現内閣ト違ッ
ニ荒川君ガ内閣ヲ組織セラレマシテ、只今ノヤウナ
御意見ガアリマセバ、委員會ヲ御廢メニナッテ政府
ノミニ責任ニ依リ政府當局ノ役人ノミニ意見ニ依
テ之ヲ決定スルト云フコトハ、法律ニハ別ニ制限ハ
アリマセヌガ、現政府ハ委員會ヲシテ公平ニ審査セ
シムルト云フコトノ方ガ、當局ノミニ任セテヤルヨ
リ安全デアラウト認メタノデアリマス、是モ見方ニ
依ッテドウニモナラウト思ヒマスガ、現政府ハ左様ニ
考ヘテ居ルト云フコトヲ言明ヲ致シテ置キマス

○荒川五郎君 米ノ仲買人ヤ、其他米ノ相場ニ從事
スル者ハ、種々ノ危險ヲ冒シ米ノ集散分配等ニ努力
シテ商賣ガ行ハレルノデアリマスガ、ソレ等ノ危險
モナク、努力ヲ要セズシテ、ソレヲ豫知スルト云フコ
トガ、一ノ商賣ノ方法ニナルト云フ心配ガアルノデ、
ソレヲ私共ハ御尋シタノデアリマス、之ヲ調節機關
ニ諮ルガ善イ惡イト云フコトハ、未ダ其意見ヲ持ッ
居リマセヌ、唯ダ實際ドウ云フヤウニ運用セラル
カ、此法案ノ實際觀念ヲ得ズシテ、模索シテ質問ヲ致
シタノデアリマスケレドモ、只今ノ説明以上ニ質問
スルノハ意見ニナルノデアリマスカラ、ソレモ省キ
マス、所デ實際ニ於テ生産者タル農家ハ今日ハ三十
五圓以下ニ定メラレテハナラナイト思フ場合ニ、調
節委員會ガ開カレルト云フヤウナ場合ニハ、全國ノ
農家ハ舉ッテ運動シテ當局者或ハ委員會ニ迫ルト云
フヤウナコトガ起ッテ、非常ニ其間ニ混雜ガ生ジハセ
ヌカト云フ心配ガアルノデ、今日初メテノコトデ其
案ガ出來マセヌカラ非常ニ心配ヲスル、又之ヲ賣出
スト云フ方面ノ東京ノ如キ消費者バカリノ中デ定メ
ヤウト云フ場合ニ、其價格ハ非常ニ消費者ニ關係ス
ルモノデアリマスカラ、色々ナ運動或ハ勢力ガ多方
面カラ及ビハセヌカ、シテ見ルト此機關ヲ設ケテ運
用セラル、コトガ一方ニハ生産者、一方ニハ消費者、
雙方カラ挾撃ニ遭ウテ、此米穀當局者並ニ委員會

ト云フモノハ、非常ニ實際ノ活用ガ六ヶシクナリハ
セヌカト、色々ノ事ヲ想像シテ私ハ考ヘルノデアリ
マス、其等ノ點ニ就テ斯様ニシテヤッテ差支ナイ、斯
様ニスレバ運動ヤ騒ギガ起ラヌト云フヤウナ實際ノ
運用ニ就テノ方法、其等ヲモウ少シ御深切ニ説明ヲ
願ヒタイ

○岡本政府委員 重ネテノ御質問デアリマシテ、或
ハ蛇足カモ知レマセヌガ、御尤ナ點デアリマスカラ
一應申上ゲテ置キマス、委員會ヲ設置シテ學者ナリ
其他經驗アル御方ヲ集メテ、其等ノ意見ヲ徵シテ其
意思ニ基イテ、政府ガ責任ヲ負ヒテ實行スルト云フ
コトガ善イカ、或ハ官吏ノミガ之ニ干與シテ政府ノ
專斷デ定メルノガ善イカト云フコトハ、是レハ見ヤ
ウニ依リテ各々意見ガ岐レル所デアリマスガ、此點
ニ就テハ財政經濟調査會ニ於テモ、慎重ニ利害ヲ考
究サレテ、而シテ後國民ノ糧食タル全般的利害ノ關
係アルモノニ就テハ、今日ノ時節柄カラ申シテモ、亦
戰爭中歐米ノ各國デアリマシタ食糧ニ關スル施設ヲ
見マシテモ、委員會ヲ設ケテ廣ク意見ヲ徵シテ、サウ
シテ國民ニ能ク諒解サセテヤラナケレバ、到底斯ル
大ナル問題ハ圓滿ニ解決ガ出來ナイト云フ趣旨カ
ラ、委員會ヲ設ケルガ宜イト云フコトニナッタノデア
リマス、此常平倉設置ト申シマスガ、斯様ナ制度ハ單
ニ官吏ガ專斷デアルト云フコトハ、ドウモ永久ノ政
策トシテハ十分デナイデハナイカ、今日ハ民間ニ於
テモ、貴衆兩院ニ於テモ、立派ナ御方ガ澤山居ラレ
ル、是等ノ立派ナ人ヲ網羅シテヤレバ、或ハ機密ヲ漏
洩スルヤウナコトハ刑事上ノ制裁ガアル、其制裁ヲ
犯シテモヤルヤウナコトハ萬クナイコトデアアル、然
ルベキ人ヲ選ミテヤリマセバ、相當機密モ保テル
又決議シタ事項ニ就テハ、法律ニ依ッテ價格ハ直ニ告
示スルト云フ方法ヲ取レバ、其間ニ奸商ノ如キモノ
ガ乘ズル機會ガナイノデハナイカ、是ハドウシテモ
政府ノ力、國民全體ノ力ニ依ッテヤラナケレバ、斯
ノ如キ食糧問題ノ解決ハ出來ナイト考ヘテ居リマス、
斯様ナ見地カラ委員會ヲ設ケルノガ然ルベキモノト
考ヘルノデアリマス、申スマデモナク歐羅巴ニ於テ
ハ、地方ニマデモ委員ヲ置イテ居リマス、斯様ナ問題

ハ所謂萬能ヲ集メテサウシテ施行シテ居リマス、委員會ヲ設ケル方ガ宜イト信ジテ居リマス

○荒川五郎君 只今ノ質問ハソレデ打切りマシテ、此特別會計ハ借入金ト短期證券最高二億圓トシテ、特ニ法律ニ掲ゲナケレバナラヌ必要ハ何所ニアルノデアリマセウカ、其實際ノ量並ニ價格ナルモノハ、色ノ原因ニ依ッテ極メテ複雑デアリマス、然ルニ政府ハ若シ買入レル場合ニ多クノ金ヲ出シタナラバ、モウ其上政府ガ買入レル金力ガナイト云フコトヲ示スト云フコトニナレバ、直チニ商人ニ足許ヲ見ラレルコトニナル、政府ハ飽クマデモ量ノ調節ト言ハレルガ、其量ナルモノハ種々複雑ナル關係ニ於テ、此二億ノ金デハ調節スルコトガ出來ルト云フコトハ餘リ大膽ナコト、思ヒマスガ、是アルガ爲メニ——最高二億ト云フ限度ノアル爲メニ、此法案ノ運用上大部分抹殺セラレハセヌカト思ヒマス、此點ガ尙ホ私共ノ此法案ノ力ノ上ニ於テ大ナル疑問ヲ持ッテ居ルノデアリマス、ドウゾ詳シク御説明ヲ願ヒマス

○神野政府委員 二億ガ善イカ惡イカハ、是ハ皆様ノ御意見デアリマスガ、證券ノ發行ハ國債デアリマス、國債ヲ起スニハ帝國議會ノ協賛ヲ經ナケレバナラス、帝國議會ノ協賛ヲ經マスルニハ、其額ガ決ッテ居ラナケレバナラヌト思ヒマス、又帝國議會トシテモ其額ヲ決メズシテ政府ニ國債ノ發行ヲ委任シテシマフト云フコトハ、憲法ノ趣意デヤナイト思フノデアリマス、ドウシテモ或制限ヲ設ケテ、其制限ノ範圍内ニ於テ證券ヲ發行致スト云フコトハ、法律ニ明カニ決メテ置クガ正當ト考ヘテ居ルノデアリマス

○荒川五郎君 此證券ハ見返ノモノデナイト云フ結果トシテ、直チニ此通貨ノ膨脹ト云フコトヲ意味スルノデ、通貨膨脹致セバ、生産者ニ取ッテハ調節ノ爲メニ幾ラカ價格ガ維持セラル、コト、思ヒ居ルトキニ、總テノ物價ガ騰貴シテ來ルト云フコトニナリマス、更ニ其效力ガナイト云フコトニナリハセヌカト思フ、此證券ノ發行ト通貨トノ關係ニ就テ御説明ヲ願ヒマス

○神野政府委員 其點ガ即チ政府ニ於テ考慮シテ、證券ヲ發行スルト云フコトニ致シタ所以デアリマス

ス、昨日東君ノ御質問ニ、政府ガ金券ヲ出シタ方ガ善イデヤナイカト云フ御説モアッタヤウデアリマシタガ、通貨ト金融市場トノ聯絡ヲ保ッテ行キタイ、唯ダ無暗ニ通貨ヲ出シテ金融市場トノ聯絡ナクシテ、通貨ノ膨脹ヲ招クト云フコトハ面白クナイノデアリマサルカラ、金融市場トノ聯絡ヲ付ケル爲メニ證書ヲ以テ發行シテ置イテ、何時デモ日本銀行ハ之ヲ割引又ハ日本銀行ハ市場ノ景況ニ依ッテ、之ヲ希望スル者ガアレバ市場ヘ之ヲ賣ッテ遣ルト云フ事ニナリマスレバ、此金融界ト通貨トノ連絡ガ其處デ付イテ參ル、隨テ今御心配ニナリマシタヤウニ通貨ノ膨脹ヲ招イテ、ソレガ爲メニ非常ニ物價騰貴スルト云フヤウナコトハゴザイマセヌト考ヘテ居リマス

○荒川五郎君 此法令ガ成立シマスレバ是迄米ノ管理其他ニ就テノ法令ハ、多クハ廢止セラル、モノト思ヒマスルガ、多クノ法律ニハ是ガ附則ニ書イテアリマスルガ、或ハ法律デナイモノモアリマセウト思ヒマスルガ、サウ云フ法令ハ何デアリマスカ一寸承リタイ

○岡本政府委員 本案ヲ施行サレタ曉ニハ、現在輸出セラレテ居ル米ノ管理ニ關係ノアル法令ハ廢止スルヤ否ヤ、其法令ハ如何ナルモノデアルト云フ御質問ノ様ニ聽取リマシタガ、大正七年ニ出テ居リマス勅令九十二號ト云フノガ、是ハ勅令デゴザイマス、此中ニ農商務大臣ハ時局ニ因ル穀價ノ變動ヲ調節スル爲メノ事項ヲ爲スコトヲ得ト云フコトデ、米雜穀ノ輸入、買入、賣渡ヲ爲スコト、又民間デ買入レタモノニ對シテ補給ヲ爲スコトガ出來ルト云フヤウナ規定ガアリマス、是ハ其後改正ニナリマシタガ、尙ホ現行法デゴザイマスカラ、是ハ廢止サレルコト、存ジマス、其他米ノ管理ヲ致シマスニ就キマシテハ、外米取引ハ隨意契約デ遣ルト云フ勅令ガゴザイマス、是モ廢止セラレマシテ、更ニ本案ニ基イテ、米ノ賣買ヲ致シマスルノニ、隨意契約ヲ以テ遣レルト云フヤウナ勅令ガマダ出ルコト、信ジテ居リマス、本案ノ施行ニ伴ウテ出マスル勅令ト申シマスルノハ、米ノ隨意契約デ賣買契約ガ出來ルコト、ソレカラ調節委員會ノコトガ官制ニ依ッテ制定サレルコトガ重ナル

モノデアリマス、其他ニハ殆ドゴザイマセヌ

○荒川五郎君 只今ノ御説明ノ外ニ米穀法ノ第二條ノ勅令ハ無論出ルモノト思ヒマス、是ハ私カラ附加ヘテ置キマス、ソレカラ其次ニ御尋シタイノハ此現在調査——現在調査デアリマスガ、曩ニ此十石以上所有スル者ト云フヤウナモノヲ調査セラレタコトガアリマシタガ、ソレ等ハ一向ニ實際ニ適應シナイ、役ニ立タヌモノ、ヤウニ私共ハ心得テ居リマス、人口調査デアアル國勢調査デスラ、多大ノ費用ト努力ヲ以テ致シタモ、果シテ完全デアアルヤヲ疑フモノデアリマス、然ルニ此米穀ナルモノハ日々變動致スモノデアリマシテ、サウシテ其所有者ハ利害關係ヲ持ツモノデアリマスカラ、現在調査ト云フ事ハ國勢調査ニ多大ノ費用ヲ掛ケ努力ヲシテ遣ルヨリモ、ヨリ以上ノ困難ト、サウシテ其結果ハ覺束ナイモノデアラウト思ヒマス、現在高調査ト云フコトハドウ云フ方法ニシテセラル、カ、是等ハ最モ本法施行ニ付テ重大ナモノト思フ、施行上ニ付テノ命令案ニハソレ等ノコトガナカッタヤウデアリマスガ、ソレ等ハ如何セラ

ル、ノデアリマスカ

○岡本政府委員 只今説明致シマシタノハ、勅令トシテ直グニ出スベキモノヲ申シタノデ、第二條ノ勅令ヲ以テト云フノハ、非常ノ場合ニ——稅ノ免除、増減或ハ輸出輸入ヲ制限スル場合デスカラ、是ハ其時ニ特ニ出ルモノデアリマス、ソレカラ米ノ現在高ノ調査ニ對シテノ御質問デアリマスガ、是ハ昨日モ申シタカト思ヒマスガ、財政經濟調查會ノ決定ニ依リマスルト、收穫高モ制裁ヲ設ケテ調査ノ出來ルヤウニト云フコトニナッテ居リマスガ、收穫高ノ如キハ統計ニ屬スベキモノデ、生産統計ヲ完全ニシテヤラナケレバナラヌモノデ、政府ノ權力ヲ以テ臨ンデ目的ヲ達セラルベキモノデナインデアリマスカラ除キマシタ、而シテ現在高ハイツデモ全國普遍的ニヤルモノノヤウニ考ヘマスケレドモ、サウデナインデアリマス、是ハ或土地、或人、或區域ニ對シテ、ドウモ譬ヘテ申セバ、米ガ高クナッタト云フコトヲ、或人ニ就テ其人ダケ米ガアルヤ否ヤト云フコトヲ、或人ニ就テ其人ニ報告ヲ命ズル、尙ホ疑義ガアレバ臨檢シテ取調ガ

出來ル、斯ウ云フ方法ハ食糧政策ヲ實行スル上ニ於テ國家ノ權力トシテ留保シテ置ク必要ガアル、斯ウ考ヘタノデ、是ハ矢張戰時中ニ各國ガヤリマシタノモ、現在高ノ報告ヲ徵スルコトハ何處デモヤツテ居リマス、是ハ平時サウ常ニ用キルモノデハナイ、必要ニ應ジテ已ムヲ得ナイ場合ニ此法ノ適用ガアルノデアリマシテ、時ニ臨ンデ遣方ハ變リマスカラ、豫メ勅令ヲ以テ規定スルコトハ困難デアリマスノデ、必要ニ應ジテソレト手續ヲ執ラレルコトト存ジマス

○委員長(山本悌二郎君) 此際御報告致シマスガ、横山勝太郎君が辭任サレマシタノデ、議長ヨリ阿由業勝作君ヲ補缺トシテ指名ニナリマシタ、就キマシテ横山君ハ理事デアリマシタカラ、其辭任ニ依ッテ理事一名ノ缺員ヲ見ルコトニナリマシタガ、是ハ選舉手續ヲ開クベキデアリマスガ、委員長ニ其指名ヲ御一任下サレルト結構デスガ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(山本悌二郎君) ソレデハ阿由業勝作君ヲ指名致シマス——是デ一先ツ休憩致シマシテ、午後ハ本會ノ許可ヲ得テ引續キ開クコトニ致シマス、左様御承知ヲ願ヒマス
午後零時五十分休憩

午後一時二十九分開議

○委員長(山本悌二郎君) ソレデハ午前ニ引續イテ開會致シマス、午前ニ大藏大臣ニ對スル成田榮信君ノ質問ガ保留シテアリマス、大藏大臣ガ只今見エテ居リマスカラ成田君ニ發言ヲ許シマス——一寸此際御報告致シテ置キマスルガ、山道襄一君ガ辭任致サレマシテ、其補缺トシテ古賀三千人君ヲ議長ニ於テ選定サレマシタ、此段御報告致シテ置キマス

○成田榮信君 食糧充實案ノトキニモ御尋ラ致シマシタノデアリマス、中小農ニ關スル金融ノ關係デアリマス、大藏大臣ハ其際ニモマダ聲ガナイ、要求ガナイノデ隨テマダ之ヲ貸付ケルト云フヤウナル機關モ備ッテ居ラヌト、斯ウ云フ御話デアリマシタ、尤モ御同情アル御意見デモゴザイマシタガ、御承知ノ如ク機關——「シンジケート」ナドヲ拵ヘマスルノニハ多數ノ農民ガ寄ルコトデアリマスカラ、一寸簡單ニ

出來ルコトデハナイ、事情トシテハ今年税金及肥料ヲ買入レルト云フコトスラ出來兼ル慘澹タル窮狀ニ迫ッテ居リマス今日ノ場合、何トカ此方法ヲ付ケテ見タイト思フノデアリマス、從來アリマス所ノ農工銀行ニ、勸銀ヲ通ジテモ宜シウゴザイマス、政府直接デモ宜シウゴザイマスガ、是等ニ金融ヲ致シテ出來ル限リ農工銀行ニ御命令下スツテ中小農ニ行互ルト云フヤウナル内訓ヲ發シテ下スツテ、斯ウ云フ方法デモシタナラバ、苦痛ヲ減ズルト考ヘテ居リマス、完全ナル機關ヲ拵ヘルニハ迎ニ合ヒマセシ、殊ニ食糧——米穀法案ガ通過致シマシテ、實際ニ買入レルト云フコトニナリマスニハ、マダ總テノ機關ガ備ハルニハ稍々時間ガアリマシテ、一箇月モ二箇月モマダ掛ルノデアリマス、今日ノ農民ノ窮狀ハ實ニ時々刻々此悲惨ナル境遇ニ迫ッテ居リマス、何トカ此方法ヲ一ツ付ケテ戴キタイト、斯ウ云フノデゴザイマスガ、大藏大臣ノ爰ニ確的ナル一ツ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ第二ハ是モ質問者ガアリマシテ、略々諒解ハ出來テ居リマスガ、罹災救助基金ノ此運用法デアリマス、ソレハ御承知ノ如ク此地方債券ナドニナツテ居リマス、銀行ノ預金ナドニモナツテ居リマス、其金ガ五千五百萬圓程アリマス現在ノ現金トシマシテハ、僅ニ三百四十萬圓外ナイノデアリマス、是デ此現金ヲ買入レルト云フコトハ、僅ニ十萬石カ十二三萬石買ヘバ無クナツテシマフヤウナ譯デゴザイマス、又地方債券ニナツテ居リマスノヲ必要ノアリマスルトキニハ、利用シテモ宜イト云フコトノ、先刻次官ノ御答デゴザイマスガ、吾々ノ聞ク所ニ依ルト、地方債券ハ賣ルト云フコトニナリマスルト云フコト、非常ニ此公債ナドノ暴落ノ虞ガアル、出來得ル限リ是ハ賣ラス積リテアル、大藏省カラ内議ヲスルヤウナル御意見ダト云フコトモ一寸仄カニ承アリマシタガ、此運用法ニ就テハドノヤウナル御考ガアルカト云フコト、此二點ダケヲ……

○國務大臣(子爵高橋是清君) 初メノ御發言ノトキニ少シ聴キ兼ネテ居リマシタガ、大體私ノ了解シタノハ今日此中級ニ在ル農家が非常ニ困難ヲシテ居ル其金融ノ途ガ付カナイデ困難シテ居ル、之ヲ何トカ

救済スル方法ガナケレバナラス、ソレニ就テハ農工銀行アタリヘデモ、命令デモシテ融通スル方法ハナカラウカト、斯ウ云フヤウナ御意見デアリマシタ、私ノ考ヘテ居ル所デハ、今日農家ナリ、商家ナリ、大中ノ小間ハズソレト金ヲ貸スト云フ方ノ機關ハ、確ニ相當ニ備ッテ居ル、困難ヲシテ居ルト云フ者ハ、金ヲ借ルト云フ方ノ請求ハアルガ、如何ニシテ返スカト云フ方ノ計畫ガナイ人ガ困難ヲシテ居ルノデアル、デ金ハアルノデス、金融機關ハ今日ハ御承知ノ通りノ經濟界ノ狀態デアリマスカラ——併ナガラ貸シタ金ハ必ず元利ヲ確ニ請取ルダケノ信用ガナケレバ、銀行トシテハ金ハ出セナイ、ソレデスカラ返ス方ノ途ガ確實デアルト云フ事デアラナラバ、今日ハ先ヅ概シテ金融ノ上ニ於テハ差支ナイト認メテ居ル、但シ御話ノ如ク各地方ニ於テ、米ガアリナガラ金ヲ借ルニ困ルト云フヤウナ狀態ノ者モアリマセウ、ソレカラシテ往々ニシテサウ云フ金ヲ借リルコトノ必要ノアル人デアツテ、而モ其持ッテ居ル米ガ僅カナ數量デアツテ銀行ニ持ッテ行ク所ノ手莫モ無イト云フヤウナ狀態ニ在ル人ヲ救済スルト云フコトニナレバ、是ハ金ヲ借リントスル人達ガ一村ナリ或ハ數箇村ナリ集ッテ、共同デ借入レルト云フ仕組ヲ先以テ立テナケレバ、金融機關ノ方カラ貸スコトノ途ガ付カヌノデス、若シ地方ニ於テ中小農ガ困ッテ居ルト云フノナラバ、如何ナル狀態ニ於テ困ッテ居ルカ、全國悉ク一様ニハ參ラスノデス、是迄モ政府デ救済ヲシテ居ル、羊毛ニシロ、砂糖ニシロ、鐵ニシロ、綿布綿絲ニシロ、左様ナ者ニ對シテ救済ヲシタノハ、箇人々々ニ救済スルコトハ出來ヌカラ、救済ヲ受ケル方ノ人達ガ方法ヲ立テ、資金ヲ得ル途ヲ講ジテ救済ヲ求メテ來タノデス、唯ダ廣ク困ッテ居ル者ヲ救済シテヤレト言ツタ所デ、今ノヤウナ借リル方ノ組織ガ立タヌト貸スコトガ出來ナイ、先ヅ金ヲ貸シテヤレト貴方ガ請求サレルナラバ、一方ニ於テ確ニ元利ヲ返シ得ル仕組ガ備ッテ居ルカラ、之ニ金ヲ貸シテヤレト吳レト云フ要求デナケレバ通ラナイ、貴方ノ仰シヤルノハ、ドウ云フ地方ノ狀態ニ在ル者ガ、肥料ヲ買フコトガ出來ナクテ困ルト云フコトニナツテ居ルノカ、唯ダ信用ニ

依ッテ金ヲ貸シテヤレト云フ御請求デハアルマイ、信用ニ依ッテ金ヲ貸シテヤレト云フモ、團體ノ信用ノ力ニ依ッテ銀行ニ持ッテ行カケレバ金ヲ貸シテ呉レナイ、モウ少シ状態ガハッキリ判ッテ來ナケレバ、唯ダ抽象的ノ御質問デハ御答辯ガ出來ナイコトニナル、ソレカラ第二ノ事ニ就テハ是ハ途ヲ開イタト御承知下サレバ宜イ、罹災救助基金デ今迄有價證券ヲ買ッテ居ルモノヲ、米ヲ買フ途ヲ開イタニ過ギナイノデス、政府ハ罹災救助基金澤山ナ米ガ買ヘルトハ期待シテ居ラス、各縣デ縣治上幾何カ米ヲ貯ヘテ置クコトガ必要デアルト認メタ場合ニハ、罹災救助基金デ恰モ從來有價證券ヲ買ッテ持ッテ居タト同ジク米ヲ買ッテモ宜イト云フ途ヲ開イタノダト御承知下サレバ宜イ、政府ハ之ヲ以テ大ニ米ヲ買フ途ガ付イタトハ思ッテ居ナイ

○成田榮信君 第一問ニ就テハ御尤ノ事デアリマス仕組ガナケラネバ出來ナイト云フ御説デゴザイマスケレドモ、此多數ノ農民ハ悉ク此様ナ事ニハ不馴デ、又平素組織ノ事ガ出來テ居ラヌデアリマス、政府ハ多數ノ農民ガ今日如何ニ困ッテ居ルカト云フコトヲ、徹底的ニ御承知ニナッテ居ルナラバ、米ノ救済ト云フテ宜イカ、此方面ニ向ッテ斯レバ金ヲ貸付ケラレルコトデアルト云フテ、政府自身ガ其案ヲ示シテ然ルベキモノデアアルマイカと思フ、唯ダ多數ノ不馴ノ農民ニ向ッテ、今直ニ組織的ニ其仕組ヲセヨト仰シヤッテモ、平素訓練ノ付イテ居ラヌ農民ハ、左様ナ事ハ出來兼ネルノデス、又困ッテ居ルト云フ事ガ徹底的ニ政府ニ判ッテ居ルナラバ、政府自ラ進ンデ其案ヲ提ゲテ、或ハ其地方ノ十人ナラ十人、二十人ナラ二十人、各村ニ於テ斯様ナル組織的ノモノニシタナラバ、金ヲ貸付ケラレル程度ノモノデアルト云フコトヲ示スノガ、却テ政府ノ深切ナル所以デアアルマイカと思フノデス、此様ナル事ヲ政府ガヤル意思ガ有ルカ無イカト云フコトヲ、モウ一應確メタイ

○國務大臣(子爵高橋是清君) 成田君ガモウ少シク地方ノ狀況ヲ實際ニ就キ御研究ニナッタナラバ、自ラ其機關ガ在ルト思フ、或ハ産業組合ナリ、或ハ其町村ニ於テソレノ町村ノ世話ヲ燒ク人モアリマセウ、

先以テ救ヲ求メル者ガ、自ラ救ヲ受ケルダケノ手段ヲ講ジテ、而シテ救ヲ求メテ來ナクテハ、方法ノ立テヤウガ無い、今日ハ産業組合ナドト云フモノハ最モ活動スベキ時期デアル、サウ云フ場合ニ於テ地方ノ自治團體ガ本當ニ活動シテ來ナケレバイカヌノデス、一體サウ云フ地方ノ自治體ガ是迄甚ダ活動ガ鈍イノダラウト思フ、貴方ノ仰シヤル様ナ事ガ若シ事實デアルトシテ、唯ダ手ヲ拱イテ困ッテ居ル者ガアルトスルナラバ、ソレハ地方ノ自治體ノ活動ガ十分デナイノデ、サウ云フ場合ニ産業組合ナドハ最モ活動シテ吳レナケレバナラヌノデス、組織ハ地方ニ在ル、其組織ノ在ルモノガ眠ッテ居ッテハ困ル譯デス、貴方ガタガ地方ニ居ラレテ、サウ云フ事ヲ指導シテ活動サレテ下サラナケレバ、唯ダオブサラウノデハ、政府トシテ方法ガ無い、ソレハ能ク其實際ノ事情ヲ御觀察ニナッテ、成程斯ウ云フ事デ此村ガ困ッテ居ル、村ノ者ガモウ少シ團マッテ、抵當物ガナケレバ、組合ヲ造ッテ信用デ以テヤル、御承知ノ通り十人以上ノ貸付モ農工銀行デ出來ル、勸業銀行デモ團體ニ向ッテハ、抵當無しデ信用ヲ以テ貸付ケルコトガ出來ルコトニナッテ居ル、産業組合ナドガ其間ニ立ッテ、自分ノ組合員ニ困ッテ居ル者ガアルカラ、金ヲ貸シテ吳レト云フバ貸シテ吳レル方法ガ付イテ居ル、其方法ヲ用キル勇氣ガナイノカ、何カ缺點ガアッテヤラスト云フコトデアレバ、ソレハドウモ仕方ガナイ

○成田榮信君 重ねテ申上ゲマセヌ積リデゴザイマスガ、實ハ只今大藏大臣ノ御説明ハ私ガ食糧案ノ時分ニ、此様ナル程度ノモノデアイケマセヌカト云フコトヲ駄目ヲ押シタノデス、産業組合ナリ、或ハ米券倉庫ナリ、或ハ信用組合ト云フヤウナモノニモ貸ス資格ガ有ルカ無イカト云フコトヲ言ッタラ、其時分ニハ一向確然ト御答辯ガナカッタノデスガ、今仰シヤルヤウナモノヲ標準ニシテ貸シ得ラレルコトナラバ、非常ニ仕合セナ話デゴザイマス、是ガ標準ニナルト云フコトナラバ、直ニ活動ヲ始メントシツ、アルノデスケレドモ、政府ガソレヲスラモ未ダ認メル程度ノ御明言ガナイモノデスカラ、遲々トシテ居ルノデス、併ナガラ大藏大臣ハ是等ガ活動スルトスレバ能

カアルモノト云フコトヲ御認ニナリマスカ、其點ダケヲ伺ヒマス

○國務大臣(子爵高橋是清君) 貴方ノ確メタイト云フ事ハ私ハ忘レテシマッテ居ルガ、ソレハ新シイ事デハアリマセヌ、サウ云フ風ニ活動シテ來レバ、其狀況ヲ調べ、其返済ノ途モ確實ナリト認メマスレバ、金ノ出ル機關ガ備ッテ居ル、殊ニ米ノ如キモノニ至ッテハ、是ハ商品デアリマスカラ、普通ノ銀行デモ金ハ出シテ居ルノデス、銀行ニ對シテ安心ヲ與ヘル途ヲ講ズルコトガ一番大切ダ、金ヲ貸ス人ニ向ッテ斯様ナ確實ナモノデアッテ、元利ノ返済ハ間違ナイノダカラ金ヲ貸セ、ソレデ金ヲ貸サヌト云フナラバ、ソレハモウ私ガ聽イデドッチニ非ガアルノカ、私ハ大藏大臣トシテ金融機關ニ對シテハ十分努力シマス、併シマダサウ云フ方法ガ備ハラズシテ、唯ダ困ルノト云ウテハ如何トモ仕方ガナイ、例ヘバ昨年養蠶家ガ困ルト云フノデ、何カ組合ガ皆集ッテ陳情シテ、サウシテ遂ニ政府ノ手ヲ煩ハサズシテ、勸業銀行ト日本銀行トノ間ニ於テ相談ガ出來テ、養蠶家ニ對シテ低利貸金ヲスルト云フノデ一千万圓ヲ極度トシテ、此兩銀行ノ間ニ相談ガ整ウテ金ヲ貸シタ、是ガ六百万圓一千万圓ト云フ豫定ノ中六百万圓ハ出テ行ッタヤウデス、併シ其後今日デハ百万圓位返済ニナッタモノト見え、今日デハマダ五百万圓バカリ出テ居ルヤウデアリマス、ソレハ一例デアリマスガ、サウ云フ風ニチャント銀行ニ對シテ安心ヲ與ヘル組織サヘ立テバ、金ハ單リ農工銀行ヲ經ズトモ、他ノ機關ヲ經テデモ金ノ其處ニ行クト云フコトノ心配ヲ私ハ致シマス

○八田宗吉君 只今成田君ヨリノ質問ニ對シテ大藏大臣ノ御答辯ハ、此御聲明ガ餘リハッキリシテ居ラナイ爲メニ、地方人民ガ惑ウテ今日ニ至ッテ居ル事ヲ私ハ甚ダ遺憾ニ感ジテ居ルモノデアリマス、今大藏大臣ノ御話中ニ、産業組合モアルシ、色々ノ團體ガアッテ、サシテ要求サヘシテ來レバ融通ヲ付ケテヤルノデアル、斯ウ云フコトヲ御話ニナッテ居リマスガ、此産業組合ナルモノガ、地方ニ於テ其在ル數ハ幾ラデアルカト云フト、極ク僅カナモノデアアル、地方ノ町村ニ一箇アルナドト云フコトニ至ッテ居ラナイ、而モ産

業組合ノ區域ハ一部落ニ限ラレテ居ッテ、大部分ハ產業組合ノ組織ガ出來テ居リマス、農業倉庫ニ至ッテハ一郡ニ一ツモ無イ状態ニナッテ居ル、多數ノ者ハ此團體ヲ造ッテ、サウシテ資金ノ融通ヲスル途ヲ講ズルト云フ様ナ事ニ就テノマダ知識ヲ有シテ居ラナイ今日ノ一般農民ノ状態デアリマス、福島縣ニ於キマシテハ農工銀行ガ是非此低利資金ノ融通デナクとも、農民ガ今困ッテ居ル資金ニ對スル融通ヲ與ヘテヤラント欲シテ、縣知事ガ能ク勸業銀行ニ來ッテ、交渉ヲ申込シテ、ソレデモ目的ヲ達セズシテ歸リテ居ル事實ガアリマス、實際左様ナ實情ニナッテ居リマシテ、大藏大臣ガ左様ニ親切ニ思ッテ居ル事ガ、徹底シテ居ラス事ハ遺憾ニ思ヒマス、畢竟スルニ當局カラ導イテヤルト云フ、斯フ云フヤウナ態度ニ出ラレタラ宜カラウカト思ヒマス、彼等ガ來ルコトヲ待ツコトナク、農民ノ如キハドウシテモ此方カラ導イテヤラヌト、今日ノ活社會ニ遲レルコトニナルト思ヒマス、單ニ養蠶家ガ斯ウ云フコトヲ言ッテ來タ、或ハ木綿織物業者ガ斯ウ云フコトヲ言ッテ來タト云フ事ト、同一眼ヲ持ッテ今日ノ農民ニ注ガレルコトハ、甚ダ遺憾ニ感ジテ居ルノデアリマス、此點ニ就キマシテ大藏大臣ハ彼等ガ來ッテ求ムルナラバ、大ニ與ヘタル途ガナキニシモアラズ、大ニヤッテヤルト云フコトヲ御言明ガアツタコトハ私ハ非常ニ愉快ト思ヒマス、ケレドモ併ナガラ願フハ此者ヲ導クト云フ態度ヲ以テ、親切ニ御導キアラシメコトヲ望ンデ置キマス、私ガ此際質問セント欲スルコトハ、大抵皆御聽キニナッテ事デアリマシマス、罹災救助基金ニ關シテ伺ッテ見タイ、罹災救助基金法ノ改正ヲ第十七條ノ第一項ダケヲ玆ニ追加サレタノデアリマス、是ハ在來ノ法ニ依ッテ見ルト、農商務大臣ガ此罹災救助基金法ニ就テハ、何等ノ監督權ヲ有シテ居ラナイノデアリマスガ、ソレハ大藏大臣ト内務大臣ノミガ罹災救助基金ニ對スル監督權ヲ有スル、許可權ヲ有スルコト云フ事ニナッテ居リマシマス、今回ノ罹災救助基金ノ改正ハ、米ヲ買入レル事ガ出來ルト云フ事ノ目的ノ下ニ、改正ヲサレタトスルナラバ、食糧局ト農商務大臣、斯ウ云フ方面ニ大ナル關係ヲ有シテ居ル事デアリマスカラシテ此改正ノ

必要ガアツタラウト信ジマス、此改正ヲサレナカッタ理由如何、ソレカラ此東北方面ハ罹災救助基金ナルモノヲ有シテ居ル事ガ洵ニ少イ、貧弱ナル東北デアリマスカラ、此表ヲ一瞥シテモ分リマスガ、實ニ全國中デコンナニ罹災救助基金ヲ有シテ居ラス者ハナシ、福島縣ガ七十四萬、宮城縣ガ七十七萬、巖手縣ガ七十六萬、青森縣ガ六十一萬、秋田縣ガ八十一萬、斯様ナ少イ金額デアリマシテ、此中五十一萬ヲ引キマスト、殆ド残り少イ状態デアリマス、各縣ノ状態ヲ見マスト殆ド二百萬圓、或ハ三百萬圓、百萬圓、東北ノハ五十萬圓ヲ差引キマシテ、六縣デ以テ今回ノ第十七條ノ第五項ニ依ッテ買ヒ得ル所ノ制限額ヲ控除シタル金額ハ百五十萬圓シカナシ、而モ其中是ハ即チ公債ニ這入ッタリ、貸付金ニナッタリシテ居リマスカラシテ、米ヲ買入レル事ヲ假令縣會ガ決議セント欲シテモ、殆ド無イノデアリマス、斯様ナ状態ニナッテ居ル、此東北ニ對シテハ特殊ノ方法ヲ講ズルニアラズンバ、非常ニ不公平ダラウト思ヒマス、先程農務局長ハ各地ニ買フト云フ御話ガアリマシタガ、由來今申上マゲシタ通り、東北方面ノ如キハ米ガ澤山出來ル、而モ政府ハ開墾助成法案ニ依ッテ、東北方面ニ殊ニ有望ナル地トシテ食糧ノ充實ノ爲メニ努力サレルニ當ツテ、益々米ガ多量ニナッテ來ル、量ノ調節ヲスル事ガ本案提出ノ目的デアッタトスルナラバ、東北方面ニ對シテハ特殊ノ施設ヲナスニアラズンバ、公平ナル能ハズト思ヒマス、先程成田君ノ御問ニ對シテモ、軟イ米デモ買フ積リデアルト云フ事デアリマシタケレドモ、買フ積リデハイカナイ、徹底的ニ澤山買ハナイト救フ事ガ出來ナイト思ヒマス、乾燥ノ方法ニ就テハ、近來頗ル便宜ナル乾燥法ガアツテ、十分東北方面ノ米ナドハ貯藏シ得ル事實ヲ確メタト云フ様ナ此場合デアリマシタナラバ、大ニ買ッテヤルニアラズンバ公平ナル米ノ調節ガ出來ナイト思ヒマス、量ノ調節ニ付テ目的ヲ達セントスルナラバ、一面ニ於テ開墾助成法ノ如キニ政府ハ力ヲ入レテ居ル、澤山穫レル此東北方面ニ向ッテハ大ナル施設ヲヤラズンバ出來ナイ、況ヤ罹災救助基金ハ斯様ニ少イ、ソコデ政府ハ何カ特殊ノ方法ヲ執ッテ試ミントスル考ガアルカ如何、此

事ヲ一ツ伺ッテ置キタイ ○國務大臣(子爵高橋是清君) 後段ノ事ニ就キマシテハ、農商務省ノ政府委員カラ御答シタ方ガ適當ダラウト思ヒマス、前段ノ御述ニナッテ事ニ就テハ大藏大臣ノ聲明ガ足ラヌト云フケレドモ、私ハ何モ別ニ聲明スル考モナケレバ、聲明シタコトモナイ、斯様ナ事ハ聲明セズトモ、其人ハ自ラ方法ヲ講ジテ其目的ヲ達シヤウトスレバ、方法ハアルシ途モアルノデアリマス、今御話ノ福島縣ノ農工銀行ガ勸業銀行ヘ來テ金ヲ借リタイト思ッタガ出來ナカッタ、ソレハドウ云フ譯デ出來ナカッタカ、金ヲ借リタイト云フテモ、再三申ス通り借リタ金ニ對シテ元利ガ返セルト云フ確實ナル基礎ニ於テ申込マナケレバ、勸業銀行ト雖モ損失ヲ覺悟シテ金ヲ出ス譯ニイカヌ、農工銀行モ其通リデアリマス、勸業銀行ヘ行ッテ斷ラレタト云フコトハ、ドウ云フノカ事情ガ分ラナイ、唯ダ漫然政府ガ指導シテ金ヲ借リルヤウニシロト勸メテ見タ所デ銀行ト借主トノ間ニ確實ノ安心ト云フモノガナケレバ金ガ出ナイ、其處ガ一番面倒ナ點ナンドス、農工銀行ノ御話ノ方ハ知ラヌケレドモ、多分ハ何カ相當ナ理由ガアルコトデアラウ、若シ相當ノ理由ナクシテ漫然ト農工銀行ニ融通スルノハ嫌ダト云フコトヲ勸業銀行ガ言フナラバ、勸業銀行ニ無理ガアルカラ、何時デモ其事由ヲ聽イテ勸業銀行ニ話ヲ致シマス、唯ダ今ノ様ニ仰シヤッタダケハドウモ分ラヌ、ソレカラ此罹災救助基金ノ事ニ就テハ先刻モ申ス通り、此米ノ買入ニ就キマシテハ政府ハ初メカラ大ナル力ガアルモノト見テ居ラス、唯ダ途ヲ開イテ段々罹災救助基金デモ地方ニ於テ殖シテ行ク場合ハ、唯ダ有價證券バカリデナク、米ヲ買ッテモ宜イノダト云フ途ヲ開ク、又東北地方ハ何方カト云ヘバ、米ハ輸出スル地方デアリマスカラ、サウ云フ地方ハ澤山地方米ヲ万一ノ場合ニ蓄ヘテ置カナケレバナラヌ必要モ殆ドナイカモ知レヌ、其地方々々ノ事情ニ依ッテ縣知事ガ見テ此處ニハ米ヲドノ位蓄ヘテ置カナケレバ差支ヘルト見タ所ハ、買ッテ置イテモ差支ナイト云フダケノ話デアリマス、此米ノ買入ノ大ナル力ハ政府ニ在ル、今度出タ米穀法ニ依ッテ先ヅ二億圓ヲ限度トシテ買入

レル、之ガ一番頼リニナル力デアリマスガ、罹災救助基金ハホンノ途ヲ開イタモノト御考ヘ下サレバ宜イ其後ノ事ハ農商務省ノ政府委員カラ御話ヲ致シマス

○田中政府委員 只今ノ御尋ノ後段ノ事ニ就テ申上デマスガ、御尋ノ趣旨ハ、東北地方ノ如キ現在ニ於テ既ニ澤山ノ産米ガアル、又前年御協賛ニ依ッテ法律ニナリマシタル所ノ開墾助成法等ノ適用地モ東北地方ナドハ殊ニ多イ様デアルカラ、將來益々産額ガ殖エラダラウ、就テハ何カ其等ノ地方ノ産米ヲ買入レル事ニ就テ、特別ノ設備デモアルノカト云フ様ナ事ニ承リマシタガ、別ニ特別ニ東北地方ニ限ッテ買入其他ノ事ニ就テ、即チ本案ノ實行ノ事ニ就テ、特別ニ施設ヲスル考ヘ持ッテ居リマセヌ、併ナガラ事實ニ於テ只今大藏大臣ノ御話モゴザイマシタ如ク、人口ノ少イ所デアッテ、サウシテ反對ニ産米ガ多イト云フ事デアリマスレバ、勢ヒ其等ノモノハ外ニ向ッテ輸出サレルコトニナルノデアリマス、即チ此度ノ法案ヲ實施シテ産米ヲ買入レベキ場合ニ於テ、其等ノ地方ハ比較的ニ多クノ買受ヲ受ケルト云フコトニナラウト思ヒマス、適用ノ結果トシテ——ケレドモ今申上デマスル通り、何カアノ地方ニ特別ニ施設ヲスルカト云フコトニナリマス、只今ノ所サウ云フ考ヲ持ッテ居リマセヌ

○國務大臣(子爵高橋是清君) 尙ホ一言シマス、今ノ後段ノ御話ノ中ニ産業組合ガ東北地方ニ少イ、全國トシテ一万三千以上ノ産業組合ガアリマス、其中一万千餘ハ信用組合デアアル、随分普ク全國ニ涉ッテ廣ク設備ガアルノデアリマス、併シ福島縣ノ如キ若シ少イト云フナラバ、餘計造ルコトニ御盡力ニナルコトヲ私ハ希望スルノデアリマス

○八田宗吉君 只今大藏大臣ガ産業組合ノ數ヲ一万以上アル、一万三千ノ市町村ニ對シテ一万以上アルカラ、澤山ノ如キ御話ガアリマシタガ、地方ノ實狀ハ産業組合ナルモノハ甚シク繁文褥禮トモ申スベキ手數ヲ要スル、元來餘リ適當シテ居ラスト云フ様ナ關係デモアリマセウカ、一村ニ於キマシテ一ツハナイ、産業組合ハ大キイ區域ニ行ケバ行ク程實績ガ舉ラナイ、小サイ部落ニ於テ組織サレタ信用組合ガ健全ナ

ルモノトナッテ來マス、數ガ澤山アッテモ普ク地方ニ徹底的ニ行ッテ居ナイ、之ヲ導イテ設立ヲ欲スルケレドモ、中ノ其人ヲ得ナイト却テ地方ニ弊害ヲ貽ス、一面ニ於テハ登記ノ手數ガ煩雜デアリマスカラ、今日農村ニ普及シテ居ラスト、結果ハ其邊ニ在リマス、單ニ數ヲ捉ヘ來ッテ御話ニナルコトハ、私共ハ農村ノ實狀ニ適合セザルコト、申シテ置キタイ、吾々ハ導イテ信用組合ヲ設立スルニ就テ色々ヤッテ居ルケレドモ、煩雜ナル手數ヲ奈何セント云フ缺陷ガアリマス、其結果數ヲ捉ヘ來ッテ言フノハ全ク事實ニ適合シテ居ラスト云フコトヲ御參考迄ニ申上ゲテ置キマス、ソレカラ私ハ來レバヤルト云フノデナクシテ、此方カラ進ンデ斯ウ云フ風ナ途ガアルト云フ事ヲ諭スト云フ深切ナル態度ヲ以テ農民ヲ導クニアラズンバ、憐ナル彼等ハ一般ト同一ニ進ム譯ニイカナイノデアリマス、其點ニ就テモ時ニ御反省ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、併シ大藏大臣ハ深切ナル心ヲ持ッテ居ルケレドモ、其深切ナル心ヲ現サル、上ニ於テ、從來ノ農民ノ訴アル所ガマダ徹底的ニ大臣ノ御耳ニ達シテ居ラヌコトヲ遺憾トシマス、併シ今後ハ深切ナル從來ノ御精神ヲ、モウ少シ御發表ノ點ニ於テ普ク聽カセルヤウナ方法ニ御願ヒシタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ私ハ罹災救助基金ノ方ノ改正ニ對シテ、農商務省ガ何等之ニ與カリ關セザル狀態ニナッテ居ルガ、是ハ必要ガナイカト云フ事ヲ申上ゲタ積リデアリマシタガ、是ハ御答辯ガナカッタヤウデアリマスカラ後デ御願ヒ致シマス、モウ一ツハ朝鮮米ノ今日日本ニ這入ッテ居ル狀態ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、風説ニ依リマス、近來内地ニ不賣同盟ガアルト云フコトデ、朝鮮ハ奇貨居ケベシトシテ、生産費ノ廉イ朝鮮米ガ九州方面、中國方面ニドシ、來テ居ル狀況ニ聞イテ居リマスガ、此狀況ハ如何ナル景況ニナッテ居リマスカ、是ハ參考迄ニ伺ッテ置キタイ、ソレカラ朝鮮ニ日本人ニシテ澤山ノ所有地ヲ有シテ居ル、米ノ生産額モ頗ル莫大ナルモノデアリマス、日本人ガ現ニ作ッテ居ル收穫ハ米バカリデモ四五百万石アッテ、サウシテ一二人ノ人が自分ノ米ヲ内地ニ入レントシテ、直ニ百万石位入レルコトガ出來ル狀況ニナッテ居ルコ

トモ聞イテ居リマス、サウ云フ事實ガアルカドウカ、即チ朝鮮米ノ移入ノ狀況ト、朝鮮ニ於ケル日本人ニシテ朝鮮ニ土地ヲ有シ、之ニ由ル收穫、石數並ニ段別ヲ伺ヒタイノデアリマス

○岡本政府委員 朝鮮米ノ内地ニ移入致シマスル狀況デアリマスガ、時局以來内地ノ米ノ不足ノ際ハ、朝鮮方面ニ於テ努力ヲシテ内地ニ移入致シマシタ、大數デ申シマスレバ年々二百万石内外來ッテ居リマス、本年ノ如キモ二百万石内外ハ這入ル豫想デアリマス、而シテ朝鮮米ノ生産費等ハ、内地ト比較スレバ多少低廉ニナッテ居ル事ト思ヒマス、米穀ニ就テ食糧政策ヲ立テルニハ、ドウシテモ内地ト朝鮮ハ共通デ往カナケレバナラヌノデ、米ノ品質モ大體似テ居リマス、移入税モ大正二年以來既ニ廢セラレテ、關稅定率法モ改正ニナッテ、内地ト大體同ジニナッテ居リマス、斯ウ云フ場合デアリマスカラ、内地デ不足ノ場合ハ朝鮮カラ餘計這入リマセウシ、又本年ノ如ク内地ノ生産ガ剩ル場合ハ、經濟上カラ申シテモ澤山ニ這入ッテ來ナイト考ヘマス、併シ昨今ノ詳シイ市場ノ狀況ハ能ク存ジマセヌ、第二ノ御質問ハ朝鮮ニ於テ内地人が開墾ノ事業ニ從事シテ居ル隨分大規模ニヤッテ居ル者モアルガ、其經營者或ハ生産、數量等ノ御質問デスガ、是ハ成程大規模ニヤッテ居ル人モアルニ相違アリマセヌ、東洋拓殖會社ガ最モ大キイ、或ハ東山農場其外アラウト思ヒマスガ、是等ノ數ハ只今調査シタモノヲ持ッテ居リマセヌカラ、御必要デアリマスレバ、當局ニ打合セマシテ書類ニシテ差上ゲテモ宜カラウト思ヒマス

○委員長(山本悌二郎君) 此際御諮リ致シマスガ、大藏大臣ハ大變忙シイサウデアリマス、特ニ大藏大臣ニ對シテ質問ヲ有セラル、方ハ先ニ質問ヲ願ッテ、ソレガ終リマシタナラバ順位ニ依ッテ更ニ他ノ質問ヲ繼續シタイト思ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(山本悌二郎君) ソレデハ左様ニ致シマス

前川虎造君

○前川虎造君 私ハ大藏大臣ト農商務大臣ニ伺ヒマス大藏大臣ハ此法案ハ試ミノ爲メニヤルト云フ意味

ノ御答アリマシタ、之ニ反シテ農商務大臣ハ極メテ的確ナル案ヲ以テ米價ノ調節ヲヤルノデアル、隨テ總テノ計畫ガ系統的ニ御立テニナツテ居ル、即チ倉ノ如キモ將來米ヲ入レルニ足ルダケノ倉ヲ御建テニナル目的ヲ以テ、亞米利加ニ役人ヲ出シテ取調ベテ居ラル、位デアル、然ルニ大藏大臣ハサウ云フ譯デナクシテ、米ハ先ヅ買フノデアルガ、必ズ三百萬石買フ譯デモナイ、三十圓買フト云フテモ、他ノ市場デ三十一圓買フト云フ者ガアレバ、米ハ其方ニ往クデアラウ、政府ガソレト競争シテ三十一圓五十錢デ買フト云フ、又相手ハ三十二圓ト云フデアラウ、併シ三十二圓五十錢買フト云フテ、是非共三百萬石ヲ買ハナケレバナラヌ譯デハナイノデアル、所ガ農商務大臣ノ方カラ言ヘバ、今日政府ガ米ヲ持ッテ居ル適當ナ時節デアルカラ、此機會ニ於テ備荒貯蓄ノニ先ヅ三百萬石ヲ市場カラ取ッテ置イテ他日ニ備ヘルノデアルト云ハレル、此意味カラ言ヘバ市場ノ價格ト競争シテモ三百萬石ハ買フノデアル、大藏大臣ノ方ハ米ハ買ハヌデモ、三十圓ノモノガ三十二圓五十錢ナリ三十三圓ナリニナレバ、米價調節ノ目的ヲ達シタノデアル、即チ米價調節ニ重キヲ置イテ居ラレル、農商務大臣ハ今年ノヤウナ時ニ米ヲ買ッテ置ク方ガ、將來凶作ニ備フルニ都合ガ好イカラ、是非共買フノデアルト云ハレル、此方カラ言フト市場デ競争シテ買ハナケレバナラヌノデアル、大藏大臣カラ言ヘバ、市場ト競争ノ必要ハナイ、米ガ一定ノ價格マデ引返シテ來レバ買ハナクトモ宜イト云フ意味合ニナルノデアリマス、ソコデ吾々ハ疑フ持ッノデアリマス、何故カト云フト、サウ云フ事ニナツテ來ルト、此法案ヲ實行シテ往ク上ニ於テ、農商務大臣ト大藏大臣トノ見解ノ相違ヨリ、此法案ノ效力ヲ殺グト云フ時節ガ來ハシナイカト云フ事ヲ心配スル、ソレデ何方ノ大臣カラデモ宜シイガ、吾々ハ別ニ意見ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、此御見解ヲ一定サレテ、政府ノ方針ノ決マツタ所ヲ承リタイノデアリマス、一昨日邊リカラノ御説明ニ依リマスレバ、衝突セザルヲ得ズ、是ダケハ吾々ハ是非トモ此所デ一ツ確メテ置イテ、何方カニ御定メヲ願ヒタイ、是ハ此儘デ質問ヲ終ルコトハ

非常ノ困難デアル、ソレデ多クハ申シマセヌガ、今大藏大臣ハ居ラレマスガ農商務大臣ハ居ラレマセヌカラ、先ヅ大藏大臣ノ御考ヲ承リタイ、ソレカラ今一ツ伺ヒタイ事ハ此豫算ノ立テ方デアリマス、是モ今ノ問題カラ起ッテ來ルノデスガ、三百萬石ダケ買フト云フ豫算ト、三十萬石デモ四十萬石デモ米ノ價格ヲ維持スル目的デ買フト云フノトデハ、豫算ノ立テ方ガ違ッテ來ル、ソレハ假リニドウナツテモ、兎モ角米ノ買入代ハ特殊ノ手形デ御買ニナルノデアルカラ、買入レル豫算ハ實際買入レタヨリ後ニナル、謂ハバ事後承諾ノヤウナモノ、若クハ買ッテシマツタ後ニ決算報告ヲ受ケル事ニナルノデアル、決算報告ト云フ事ニナルト、此委員會ハ非常ニ重大ナル權能ヲ持ッコトニナル、大キク言ヘバ吾々ノ協賛權ノ一部ヲ委任スルト云フコトニナル、ソレデ一旦手形ヲ御出シニナツタ分ハ、吾々ガ後カラ故障ヲ言ッテ見テモ、既ニ國家ノ義務ニナツテ居ルノデアルカラ、結局承認シナケレバナラヌト云フ妙ナコトニナル、ソレ故此豫算ニ就テハ今少シ明確ニシテ、二億圓ト云フ様ナ不確定ノ漠然タルモノデナク、農商務大臣ガ三百萬石買フト云フナラバ、先ヅ三百萬石ヲ買入レルニ相當シタル全額ダケデモ、此場合豫算ニ御出シニナツテ若シ足ラナカッタラ追加豫算トシテ御取リニナルニシテモ、豫算ノ形式ヲ取ラル、カラニハ、買入ニ就テ範圍ヲ定メテ御出シニナツタ方ガ穩カデハアリマセヌカ、唯ダ買入ノ費用トカ倉敷トカ云フモノダケヲ見積ッテ肝腎ノ米ノ買入費用ハ手形デアアルカラ豫算ノ形式ニ依ラナイ、買ッタ後ニ拂フ時分ニ初メテ議會ニ出スノダト云フコトニナルト、今度出來ル委員會ナルモノニ重大ナルコトヲ委任スルコトニナル、ドンナ人ニ組織スルカ知リマセヌガ、餘リニ此委員會ハ重大ナルモノト思ヒマス、是ハ矢張此際豫算ヲ御出シニナツタ方ガ適當デアルト思フ、其點ニ就テ一ツ御言明ヲ願ッテ置キタイノデアリマス

○國務大臣(子爵高橋是清君) 前川君ノ御尋ニ御答致シマスガ、是ハ決シテ農商務大臣ト大藏大臣トノ間ニ意見ヲ異ニシタト云フコトハアリマセヌ、能ク御考下サレバ其點ハ分ル筈ト思ヒマス、又此法案

ハ大藏大臣ハ試ニヤルノダト云フコトデアリマスガ、ソレハ初メテノ試ダト申シタノデアリマシテ、決シテ試ダト云フテドウナルカ分ラヌ、唯ダヤツテ見ルト云フ輕イ意味デ言ッタノデアリマセヌ、初メテノ試ミデ而モ各國ニ殆ド例ガナイ、我國ノ如ク世界的ノ食糧品デ生活シテ居ナイ、特殊ノ米デ生活シテ居ル國デ、初メテ是ガ子供トナツテ生レルノデアル、重大ノ國策デアル、是ハ宜シク官民力ヲ協セテ生レタ子供ヲ教育シ、育テ、往カナケレバナラヌ、到底初メカラ完全ナコトハ出來ヤウ筈ガナイ、而シテ官民ノ努力デ十分ニ教育サレ成長シタナラバ、實ニ世界無比ノ名法ニナルノデアル、初メテノ試ミト云フタノハサウ云フ意味デアリマス、ソレカラ農商務大臣ハ是ハ實行ノ局ニ當ル人デアアル、實行ノ局ニ當ル人トナツテ見レバ、是ハ又實行スルニ當ッテ今日ノ狀況ニ於テ、ドノ位ノ米ヲ買フト云フ覺悟ヲシナケレバナラヌ、ソレヲ貯ヘルニハ倉庫ガドノ位要ルカ、或ハ今日ノ倉庫不足スルナラバ、新規ニモ建テナケレバナラヌ、ソレニハ米ヲ長ク保存シテモ差支ナイヤウナ風ニ外國ノ例ナドモ取調ベナケレバナラヌ、實行ノ局ニ當ル人トナツタナラバ、ソレ等ノ用意モ今日カラ致シテ、實行上差支ナイヤウニ手段ヲ講ジテ置ク事ハ必要デアラウト思フ、隨テ農商務大臣モ民間ト競争シテ、何デモ彼デモ三百萬石買フト云フ確定ノ考デ御答シタノデハナカラウカト私ハ信ジテ居リマス、併シ實行者トナレバ、此案ガ生レタ以上、今日ノ狀況トシテドノ位ノ米ハ貯ヘナケレバナラヌト云フコトハ考ヘテ居ラル、ト思フ、其事ヲ私ヨリ一層詳シク御答辯シタコトト私ハ考ヘマス之ヲ大局カラ見マセヌガ、是ハ人ニ依ッテモ見方ハ違ヒマセウガ、例ヘバ今年ハ五百萬石餘ルデアラウ、或ハ三百萬石餘ルデアラウ、即チ新米ノ出ルマデニソレダケ食盡セナイ米ガ茲ニアル、此米ハ政府ガ悉ク之ヲ持ット云フコトニナルト、皆政府ガ買ッテ置カナケレバナラヌ、併ナガラ銀行ノ融通等ニ依ッテ民間ニ殘ッテ居ッテモ、矢張國トシテハソレダケノ殘米ガアルノデアアルカラ、大局カラ言ヘバ政府ガ之ヲ所有シテ居ヤウト、民間デ之ヲ所有シテ居ヤウト、兎ニ角國

トシテソレダケノモノハ餘ッテ居ルノデアアル、其餘ッ
タモノヲ處分シテ行ケバ宜イノデ、必ズ政府ガ民間
ト競争シテハモ、三百萬石ハ是非買ハナケレバナラ
ヌト云フ考ハ、蓋シ農商務大臣ニ於テモ抱イテ居ラ
ナイダラウト思ヒマス、併シ實行者トシテハ凡ソノ
計畫ハ描イテ居ラル、ニ違ヒナイ、大體ニ於テ私ノ
言フ所ト農商務大臣ノ言フ所ト齟齬シテ居ラヌト思
ヒマス、其點ニ就テハ尙ホ又農商務大臣ニ御聽キ下
サイマシタナラバ宜カラウト考ヘマス、ソレカラ第
二ノ豫算ノ事デアリマスガ、マダ私ノ手許ニハ成案
ガ出テ來マセヌケレドモ、過日來申シマシタ通り輪
廓ハ描イテ居ルノデアリマス、先日モ大藏次官カラ
一寸御説明ヲ申上ゲタ通り證券ヲ發行スル、此證券
發行ノ權能ト云フモノハ即チ法律ガ與ヘテ居ル、是
ガ豫算トナツテ支出トナルトキニハ證券ノ期日ガ來
テ支拂ニナル、或ハ割引ヲシテ支拂ヲスル、即チ期日
ガ來テ支拂ヲスルトキニ、始メテ支出ガアツテ豫算ハ
現ハスベキモノデアアル、ソレデアリマスカラ今前川
君ノ言フ通りニ、凡ソ買入レルモノハ此位ノ數量ヲ
買入レル、其金高ハ斯ノ如キト言ヘバ、算盤ヲ取ツテ
見レバ忽チ政府ノ買入價格ト云フモノガ現ハレテ
來ル、ソレハドウモ面白クナイ、此買入價格ヲ決メル
ト云フヤウナ事ハ、是ハ農商務大臣ノ下ニ適當ナル
機關ガ出來テ、ソレニ依ツテ自ラ定マルモノデアツテ、
其等ノ機關ニ掛ケマス前ニ、先以テ豫算ガ出テ其買
入價格、買入數量等ガ凡ソ分ルト云フヤウナコトデ
ハ、ドウモ實行上ニ於テ差支ヲ生ズルダラウト思フ、
是ダケ御答シテ置キマス

○前川虎造君 能ク分リマシタガ、尙ホ一ツ念ヲ押
シテ置キマス、大藏大臣ハ民間ト競争ハ爲サラス、矢
張米價ノ調節ノ目的ガ立チサヘスレバ、米ハ政府ガ
持ツテ居ヤウト、又民間ニ貯藏サレテ居ラウト、日本
ノ米ガ減ル譯デナイ、在ル場所ハ敢テ自分ノ方デハ
意トセヌ、唯ダ今日ノ米ノ價格ガ政府ノ此施設ニ依
テ相當ノ價格ニ上ツテ來サヘスレバ、本案ノ目的ハ達
シタモノデアアルト云フコトノ御認メデアリマスカド
ウデアリマスカ

○國務大臣(子爵高橋是清君) 今日ノ米價ガ上ツテ
行ケバト云フ意味デハナイ、餘リニ度ヲ外シテ下落
スルト米ノ產額ガ減ル、サウ云フ惡結果ヲ防ギタイ、
農家ヲシテ安心シテ米作ニ努力サセタイ、其程度ニ
於テ政府ハ米ヲ買ツテ行ク、斯ウ云フ意味デアリマス
○前川虎造君 只今ノ御話デハ民間ニ在ラウト、政
府ニ持ツテ居ラウト、兎ニ角米ガ日本ニ是ダケアルト
云フ事ニナレバ宜イノデアアルカラ、必ズシモ政府ガ
剩ツタダケノ米ヲ此際持ツテ居ル必要ハナイノデアアル
故ニ生産額ニ影響ノ及バナイダケノ價格ニ米ガナッ
テ來タトキニ民間ト競争シテ買ハナイ、斯ウ云フノ
デスカ

○國務大臣(子爵高橋是清君) 御説ノ通り
○前川虎造君 ソレカラモウ一ツノ分デアリマスガ
是ハ御説ハ御尤デアリマス、買入價格杯ガ分ツテハ困
ルノデアアリマセウガ、既ニ支拂フト云フコトニナツタ
トキニハ、モウ國家ニ義務ガ生ジテ居ル場合デアアル、
ソレヲ拂フノ拂ハヌト云フコトハ言ヘナイ、サウ
スレバ唯ダ事後承諾トカ、或ハ決算ノ報告ヲ受クル
ト云フ關係ニナルモノデアアラウト思フ、豫算ト云フ
以上ハ衆議院ハ協賛權ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ
ラ、豫算ヲ政府ガ六十萬圓ト御出シニナルト、五十萬
圓ニシヤウト、又一億萬圓ニシヤウト、是ハ議院ノ權
能ニ屬シテ居リマスガ、既ニ證券ヲ御出シニナツテ其
證券ヲ回收スルトシタナラバ、是ハ絕對ニ動カスベ
カラザルモノデアツテ、最早豫算ト云フ範圍デナイダ
ラウト思フ、サウナルト帝國議會ノ豫算ノ協賛權ノ
一部ヲ米ノ何トカ云フ委員會ニ委ネルト云フコトニ
ナリハセヌカ、サウスルト餘リニ此委員會ノ權能ガ
重大デハアルマイカ、斯ウ思フ、是ハ豫算トセズシテ
決算ノ報告ヲスルトカ、事後承諾トカ何トカ、法文ノ
上ニ御現ハシニナツテハドウカ、豫算ト云フコトニナ
ルト私ハ此嫌ヒガアルト思フ、之ヲ一寸確メテ置キ
タイ、飽迄モ豫算ト云フコトニ爲サルカ、又都合ニ依
ツテハ事後承諾トカ、決算ノ報告ヲスベシト云フコト
ニ御變ヘニナル意思ガアルカ、ナイカト云フコトヲ
伺ツテ置キタイ

○岡本政府委員 只今ノ豫算ノ形式ノ御質問デゴザ
イマスガ、是ハ昨日大藏次官ヨリ詳シク御説明ニナ
リマシタ通り、本法ニ於テ二億圓ヲ限度トシテ證券
ヲ發行スル權能ガ政府ニ與ヘラレテ居ルノデアアリマ
ス、是ハ憲法ニ依ツテ公債ヲ募ル場合ニハ議會ノ協賛
ヲ得ルト云フ條項ニ依ツテヤツテ居ル、サウシテ特別
會計ト云フモノハ他ニモ此例ガアルノデアリマシテ
之ヲ償還致シマストキニハ現金デヤラナケレバナラ
ヌ、即チ證券ガ滿期日ニナリマシテ償還致シ場合ニ
ハ現金ガ要リマスカラ、其現金ヲ豫算ニ現ハシテ歲
出ニ立テル、斯ウ云フ仕組ニナツテ居リマシテ、是ハ
他ノ特別會計ニモアルノデアリマシテ、昨日大藏次
官ガ御説明ニナツタ通りデアリマス、而シテ保管費
以下ノ現金ヲ以テ支出シナケレバナラヌ分ニ就キマ
シテハ、是ハ借入金ヲシテ支辨シナケレバナリマセ
ヌカラ、豫メ歲出ト致シマシテ御協賛ヲ得ルノデア
リマス、ソレハ目安ヲ立テナケレバナラヌ、何百萬石
ト云フ目安ガナケレバ豫算ガ出マセヌカラ、單價ヲ
計算致シマシテ、大體裏カラドノ位買ハウト云フ事
ハ分ル譯デアリマス、併ナガラ是ハ目安デアリマス
カラ、之ヲ實行致シマス場合ニ於テ其豫算ノ範圍內
デアアルナラバ、資力ニ制限ガアリマシテモ無論差支
ナイコトデアリマス、万一其以外ニ買ヒマス場合ニ、
更ニ保管費等不足致シマシタ場合ニハ、追加豫算
トシテ御協賛ヲ得ル場合ガアラウト思ヒマス、是ハ
實行ニ臨ンデドウ變化致シマスカ分リマセヌガ、此
形式ハ他ニモ例ガアルノデアリマス

○前川虎造君 他ニ例ガアルト言ハレマスケレドモ
斯ノ如キ二億萬圓ト云フ莫大ナル金額：
○委員長(山本佛二郎君) 前川君御發言中デアリマ
スガ、今ハ大藏大臣ダケノ分ニ對シテ特ニ質問ヲ願
フコトニナツテ居リマスガ、次官宜イヤウナ問題ハ
後ニ廻シテ戴キタイ、今ノ問題ハ却テ次官ノ方ガ御
答ガ出來ルデアラウト思ヒマス

○前川虎造君 ソレナラバ後ニ廻シマス
○東武君 私ハ甚ダ順序ヲ何デスガ、大藏大臣ガ
非常ニ御多忙ダト云フノデ、最早此質問モ終了スル
コト、思ヒマスガ、此金融ノ事ニ就テ大藏大臣ノ御
意見ヲ二三伺ツテ置キタイト思ヒマス、先程カラ成田
君ノ質問、或ハ八田君ノ質問ニ依ツテ大藏大臣ノ意思

第五類第二十六號 米穀法案外二件委員會會議錄
第三回 大正十年三月一日

ノアル所ハ臆氣ナガラ吾々ハ推測スルコトガ出來タ
ガ、大藏大臣ノ御意見ノ中ニ、吾々ノ言フ農家ノ實際
ノ事情ガ適切ニマダ御分リニナツテ居ラヌ點ガアル
ト思ヒマスガ、大體カラ申シマス云フト、此米穀法
案ヲ出シタ爲メニ、吾々ハ我が内閣所謂政府ノ食糧
問題ニ就テ、殆ド三百年以來ノ傳統的ノ困難ナ問
題ヲ解決スル一大英斷ニ就テハ、國民ハ深ク之ニ感
謝スルダラウト思フ、然ルニ此米穀法ヲ實施スルト
云フ事ハ、豫算ガ通過致シマシテカラニ、愈々實施ノ
曉キ迄ニハ、マダ二三箇月モ要スル、ドウシテモ六七
月頃ニナラナケレバ、實施ノ實效ヲ舉ゲルト云フ事
ハ不可能デアアル、然ルニ今日日本全國ノ農家ノ状態
ハドウナツテ居ルカト云フト、非常ニ窮迫ヲ致シテ居
ル、是ハ吾々ハ帝國農會等ニモ出入シテ居リマスガ、
昨年以来殆ド全國ノ各農會カラ何百人トナク各大臣
ヲ屢訪ヲ致シマスシ、或ハ貴衆兩院ヲ訪問シ、或ハ政
黨ノ幹部ヲ訪問シテ、是等ノ事ハ有ラン限リ此事情
ハ盡シテ居ル、サウシテ今ドウ云フ状態デアアルカト
云フト、農家ハ決シテ米ヲ無暗ニ高クシテ、サウシテ
生産者ノ利益ダケヲ勝手ニ得ヤウト云フノデハナイ
ノデ、要スルニ今日ハ金融ノ爲メニ公債ノ總テノ投
賣ヲシナケレバナラヌト云フ事情カラ、非常ニ窮迫
ニナツテ教育モ出來ナイ、學校モ閉鎖シナケレバナラ
ヌ、或ハ納税モ不能ニ終ル、或ル町村ノ如キハ甚ダ
危險ヲ感ジテ居ルノデアリマス、吾々斯ウ云フ事ヲ
言フノハ憚リマスケレドモ、殆ド納税ノ不納同盟ヲ
シナケレバナラヌト云フ状態デアアル、隨テ頗ル沈黙
シテ居ル所ノ農家ノ思想ト云フモノハ、今ヤ非常ニ
危險思想ニナツテ居ル、ソレガ爲メニ沈黙シテ居ル思想
ト云フモノハ、寧ロ此都市ノ激烈ナル労働問題、失業
問題ノ聲ヨリハ、モウ一ツ深刻ニ危險ヲ包藏シテ居
ルノデアリマス、此場合ニ於テ我が政府ガ米穀法ヲ
出シタト云フ事ハ、寔ニ適當ナル時勢ニ適シタ法案
デアルト思ヒマスケレドモ、併シ百尺竿頭モウ一步
進メナケレバ不完全デアルト云フノハ何デアアルカト
申シマス、此法案ヲ實行スルトキニハ、大農或ハ多
少ノ資力ノアル者ハ之ニ依ツテ投資防止ナドノ恩惠
ヲ受ケル、多少緩和サレル事モアラウガ、今爛頭焦眉

ノ急ニ迫ツテ居ルモノハ小農デアアル、小農ハ納税ニモ
困ツテ居ル、教育費ニモ困ツテ居ルト云フヤウナ状態
デアアル、小農ハ日本全國ニ殆ド二千万人以上モアル、
是ガ非常ニ困ツテ、町村ト云フモノハ極度ノ疲弊ニ陷
ツテ居ルノデアアル、此場合大藏大臣ノ御説デハ蠶絲救
濟其他ノモノハ適當ノ案ヲ具シテ、受入レル途ガ出
來タカラ金融ノ途ヲ講ジテヤッタガ農家ハ其等ノ事
ヲ何ニモシナイデ、唯ダ困ル、デハ政府ノ方デモ
困ルト言ハレル、至極御尤ノ御説デアアル、併ナガラ昨
年以來大藏省等ニモ農會カラモ陳情ヲ致シテ居リ、
最近ニモ農家維持ノ建議案ト云フモノガ衆議院ニ提
出サレマシタ、是ハ昨年以来カラノ建議デアリマシ
テ、漸ク數日前ニ上程サレタノデアリマス、大藏大臣
ハ其當時御出席ハナカッタノデゴザイマスケレドモ、
此ノ時ノ状態モ米ヲ急イデ買上ゲテ速ニ中小農ヲ
救濟スル金融ノ途ヲ開カレタイト云フ建議案ガ、殆
ド異數ニ衆議院ノ各派一人ノ反對者ガ無キノミナ
ラズ、各派トモ各々代表者ヲ出シテ、此事ニ就テ議會
ノ壇上ニ於キマシテ滿場一致ニ賛成ノ意ヲ表シテ居
ル、サウシテ政府ニ於テハ適當ノ處置ヲ取ラウト云
フノデアアツテ、恐ラク衆議院デ全會一致窮迫ノ事情
ヲ訴ヘタル建議案デ、各派共ニ賛成ヲシテ政府ニ建
議ヲ致シテ居ル、是等ノ事ヲ考ヘテ見テモ、モウ少シ
御深切ニ此點ニ就テ御考ヲ願ヒタイ、大藏大臣ノ意
思ハ先程カラ申サレタ通り、十分ニ深切ニ途ガアレ
バヤツテ遣ラウト言ハレルノデアアルガ、吾々ハモウ一
歩進ンデ其途モ攻究シテ貰ヒタイ、唯ダ漠然ト全國
六百万ノ農家ニ國庫ノ金ヲ貸シテ呉レルト云フヤウ
ナ事デナク、吾々ガ案ヲ具シテ居ル所ノ市町村ニ對
シテ無擔保貸付、ソレカラ農倉庫——農倉庫モ
法律ニ依ル農倉庫以外ニ、或ハ府縣ニ於テ臨時ニ
農業倉庫ニ指定スベキモノニ對スル無擔保貸付、ソ
レカラ法律ニ依ル所ノ産業組合ヲ通ジテノ無擔保貸
付、ソレカラ現在ノ農工銀行法ノ二十人以上ノ連帶
責任ノ保證アル時分ニハ金融ヲ幾ラデモ付ケル、系
統的特殊銀行ニハ是等ノ途ガ付イテ居ル、此場合政
府ガ速ニ三千万圓ナリ、四千万圓ノ金ヲ此農家ノ金
融ノ爲メニ救済スルト云フ事ノ途ノ爲メニ、此勸業、

農工銀行ヲ通ジテ貸付スルト云フ事ニシタナラバ
今新ニ蠶絲業者ノ組合トカ、或ハ帝蠶會社ヲ作ルト
云フ様ナモノデナクシテ國家ノ法律ヲ以テ系統的ニ
金融ノ途ハ出來テ居ル、併ナガラソレガ實際行ハレ
ヌト云フノハドウ云フ譯カト云フト、農工銀行ハ手
續ガ煩瑣デアツテ、資本ガ涸渴シテ居ル爲メニ貸付ケ
ル途ガナイソレカラ法律ヲ以テ農工銀行勸業銀行ガ
貸付ノ途ガ無イト云フノハ、資本ガ不足ナト、ソレ
カラ細カイ農業者ヲ相手ニ貸付ハ好マナイ、ソレヨ
リモ立派ナ擔保ヲ提供スルモノハ、一口三万、五万ノ
金ヲ貸シテモ回收モ早ク付キ、手續モ煩瑣デナイカ
ラ其方ヲ擇ンデ、小農者ヲドニハ多クノモノヲ實際
ハヤラヌト云フ状態デアアル、是ハ大藏大臣ハ御承知
デアラウト思フ、ソレデアリマスカラ此場合政府ハ
此方面ニ向ツテ三千万圓位ノ金ヲ、勸業銀行ナリ、農
工銀行ナリヲ通ジテ、或ル一ツノ命令條件ヲ附シテ
米ヲ擔保ニ貸付ヲシテ、農家經濟ニ必要ナルモノヲ
迅速ニ貸付ケル途ヲ開ク事ニ就テ、政府ガ深く考慮
ヲスル必要ハナイカ、又此金ハ教育資金ト違ツテ回收
ノ出來ル金デアアル、六箇月乃至八箇月ノ後ニ於テ回
收ノ出來ル金デアリマスカラ、サウ非常ニ困難ナ事
デハナイカト私共考ヘル、吾々ハ議會ノ本會議デモ
此建議案ハ各黨ノ幹部ニ於テモ此事ニ就テ論ジ、又
要求ヲ致シテ居ル、是ガ大藏大臣ノ耳ニ入ラヌト云
フ筈ハナイノデアリマス、ドウカ一ツ今マデノ御説
明ニ依ツテ吾々大藏大臣ノ意ノ在ル所モ深ク諒ト致
シマスガ、今一步、百尺竿頭一歩ヲ進メテ現在ノ農業
經濟ノ状態ヲ御考ヘ下スツテ、適當ニ總テ思想ノ安定
ノ上ニ於テモ、モウ一步進メル事ガ出來ナイモノデ
セウカ、蠶絲業者等ガ種々巧妙ナル手段ヲ以テ救濟
ヲ受ケルト云フコトハ、一面ニ農家ニ多大ノ反感ヲ
起サセテ居ル、是ハソレトモ、理窟ハアリマセウガ、兎
ニ角蠶絲業者其他資本家等ガ救濟ヲ受ケルト云フコ
トヲ農家ハ耳ニシテ居ル、單リ農家ノミヲ斯ウ云フ
逼迫ノ場合ニ其儘ニシテ置クト云フコトハ、國家經
綸ノ上ニ於テ遺憾ガアリハシナイカト思フ、ドウカ
大藏大臣ニモモウ一步進ンダ御考ヲ願ツテ、此全院ノ
一致セル希望ニ對シテ考慮ヲ煩シタイト云フ考デア

リマス、ドウカ此點ニ就テモウ一應御所見ヲ伺フテ置キタイト思ヒマス

○國務大臣(子爵高橋是清君) 要スルニ政府カラ三千萬圓モ金ヲ出シテ、農工銀行アタリニ命ジテ農家ニ貸付ケラヤルト云フ命令ヲ出セバ宜イ様ナ話デアリマス。ケレドモ、政府ガ金ヲ出スト言ウタ所デ、ドウ云フ金ヲ出ス積リカ、預金部ノ金ト云フ御著眼デラウト思ヒマスガ、預金部ト雖モサウ、餘裕ハ常ニ在ル者デハナイ、私ノ考カラ言ヘバ、金ニハ不自由ハシテ居ラス、政府ガ金ヲ出サナクトモ金ヲ出ス者ガアル、唯ダサウ云フ事ニナリマス。第一ニ地方官ガ懇ヘテ來ナケレバナラス、又困難シテ居ル農家ヲ救済スルニ就テ、金ヲ貸シ得ル様ナ組織ニ就テモ、其地方ノ地方官ガ專ラ努力シテ吳レナケレバナラス、其方法サヘ立テバ金ハ出テ行ク、此間中調ベテ見マスト、米價ノ極ク高カッタ時代ヨリ今日ノ方ガ米ヲ擔保シテ融通シテ居ル金ガ多イ、ソレダカラ銀行ニ對シテ安心サヘ與ヘレバ金ハアル、唯ダ如何ニシテ安心ヲ與ヘルカト云フ手段方法ガ缺ケテ居ル、此手段方法ヲ立テルノハ、ドウモ地方々々ニ依ツテ第一ニ地方官ガ努力シテ吳レナケレバナラス、ソレカラ農工銀行ノ話ガアリマシタガ、政府トシテハ出來ルダケ農家ノ爲メニ金融ノ事ハ一層便利ニナル様ニ、又利益ニナル様ニ考ヘテ居リマス、是ハ近日提出致シマセウガ、既ニ勸業銀行ト農工銀行トノ合併ヲ許ス、希望者ニ向ツテハ合併ヲ許スコトニシタイノデアリマス、其目的ハ農家ニ對スル金融ヲ今ヨリ一層圓滿ニシタイ、動モスレバ銀行本位ニ流レテ、農工銀行等ガ今日ノ趨勢デ見ルト、市街地ニ貸出スル方ガ段々餘計ニナツテ、面倒ナ手數ノ要ル農家ニ向ツテ融通スルト云フ事ハ、段々減ツテ居リマス、是デハ最初設立シタ農工銀行ノ目的ニ第一反スル譯デアルカラ、希望者ガアレバ合併サセテ、サウシテ一層力ヲ強大ニシテ、其地方ノ農家ニ十分金ノ行渡ルヤウニ地方ニ與ト云フモノヲ置キ、又管理官ト云フヤウナモ參ノヲ置イテ、成タケ勸業銀行ノ創設セラレタ當時ノ趣旨ニ立戻ツテ、地方ノ農家ニ金融ノ便ヲ與ヘルヤウニシヤウト云フ考デ、今其ノ法案ナドヲ近日提出スル

コトノ出來ルマデニ運ンダ譯デアリマス、サウ云フ譯デ政府トシテハ十分ニヤル積リデアリマスガ、今御話ノ如キ手段ヲ執ル譯ニハ行カヌノデアリマス、一般銀行ガ倉庫ニ入ツテ居ル米ニ對スル、米券ニ對スル貸出モシテ居リマスカラ、途ハアルノダガ、其途ヲ利用スル方法ヲ立テサセル事ニ就テノ努力ハ、ドウシテモ地方官ニ待ツヨリ仕方ガナイ、地方官ガ自分ノ縣ニ今御話ノヤウナ納税ニモ差支ヘルヤウナ窮狀ニ陷ツテ居ル農村ガアレバ、郡長ナリ村長ナリニ命ジテ其金ノ融通ヲナシ得ル方法組織ヲ立テサセルト云フコトハ、地方官ノ努力ニ待ツヨリ外ニ途ガナイト考ヘテ居リマス、其方法サヘ立チマスレバ、金ハ必ズシモ預金部ノ金デナクトモ、養蠶家ノ救済資金トシテ出シタヤウニ、日本銀行、勸業銀行トノ間ニ於テノ取引方法デ金ハ出テ行ク、銀行ニ於テ金ガ無イト云フ時分ニハ是ハ別ニ考ヘナケレバナラス、今日デハ預金ノ利息モ下ゲル位ニ金融ガ緩漫ニナツテ、各銀行ハ確實ナル放資物ガナクツテ困ツテ居ル狀態デアアル一方ニ於テハ金ガアツテ確實ナル放資スルコトガ出來ナイデ困ル、一方デハ米ハ持ツテ居ツテモ金ハ借リラレスト云フノハ、何所カニ缺陷ガアル、此缺陷ヲ補フニハ主トシテ地方官ニ努力シテ貰フヨリ仕方ガナイト思ヒマス

○東武君 其點ヲ政府ガ努力シテ下サル譯ニハ行キマスマイカ

○國務大臣(子爵高橋是清君) ソレハ内務大臣、大藏大臣、農商務大臣ヘ地方官ガ懇ヘテ來ナケレバナラスノデスガ、兎ニ角三人デ相談シテ見マセウ

○齋藤宇一郎君 罹災救助基金ガ改正ニナリマシタガ、是ハ米ヲ買入レルト云フ極ク狭イ條項ニナツテ居リマスガ、此事ニ就テハ先達本會ニ於テ私ハ大藏大臣ニ御辯明ヲ求メタノデアリマス。ケレドモ、是ハ縣デ買フト云フ御答辯デアッタ様ニ記憶致シテ居リマス、只今低利資金ノコトニ就テノ質問應答ヲ聽キマスト、急速ニ目的ヲ達スルヤウニハ思ヒマセヌ、又縣デ米ヲ買フト云フコトニシマシテモ、縣會ノ決議ヲ經ルトカ何トカト云フコトデ中ニ六ケシイ、若シ此改正ヲ爲サルナラバ、此罹災救助基金ノ出來ルダケ

ノ範圍ニ於テ、此米ノ需給ヲ完全ニスルト云フ目的ノ爲メデアルナラバ、産業組合及農業倉庫ニモ金融ガ出來ルト云フコトヲモ御許シニナツタナラバ、非常ニ今日ノ農村等ノ場合、地方ノ金融等ニ對シテ餘程ノ助成ニナルダラウト考ヘマスガ、サウ云フ御意思ガアルヤ否ヤト云フコトヲ伺フテ置キタイ

○國務大臣(子爵高橋是清君) ソレハ罹災救助基金ノ中ヲ以テ産業組合トカ、或ハ米券倉庫ニ貸金ヲスル途ヲ開イタラ宜カラウト云フ、斯ウ云フ御意見デスカ

○齋藤宇一郎君 サウデス

○國務大臣(子爵高橋是清君) ドウモ能ク調ベネバ分リマセヌガ、出來ルナラバ至極便利ダト私ハ考ヘマス、サウ云フ貸シ方ヲ法律ガ許スコトナラバ、又罹災救助基金ト云フ性質ニ顧ミテ貸金ガ出來ルト云フヤウナコトナレバ、ソレハ一層便利デアリマセウガ、是ハ能ク研究シテ見ナケレバナラス問題デアリマス

○齋藤宇一郎君 サウ云フ御意見ガアルナラバ、ドウカ御研究ヲ願ヒタイ、餘程都合好クナルダラウト私ハ考ヘマス、尙ホ此特別會計ノ方ニ、是ハ證券ノ事ニ就テ先日東君カラ色々研究の御質問ガアッタヤウデアリマシタガ、此金券ニスルカ否ヤト云フコト、ソレニ對シテハ徹底的ノ御辯明ハアリマセヌデアリマシタ、ドウモ今政府デ御發行ニナラウト云フノハ、無利子ノ證券ト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマス、而シテ是ハ無利子デアルト云フト、所謂割引ノ場合ニ於テ其利引キヲサレルト云フコトニナツテ、計算上非常ニ六ケシイノミナラズ、尙ホ此米ヲ賣ル方カラ考ヘマス、將來償還ヲ受ケルマデハ無利子デ行クト云フコトニナリマスカラ、非常ナ損失ニナルノデアリマス、故ニ是ハ米ノ價格ヲ定メルトキニ、其利子ニ當ルベキ價格ダケハ高メテ買ハナケレバナラスト云フ事ニナルノデ、米ノ價格ト云フ上ニ於テ甚ダ妙ナ感ヲ持ツノデアリマス、是ハ算盤ニ極ク疎イ生産者ノ如キハ、大變高ク賣ツタ積リデアルケレドモ、結局金ヲ受取ツテ見ルト非常ニ安ク米ヲ賣ツタト云フ事ニナル、ソレダケ高ク賣ツタ積リノモノガ安クナルト云フ、甚ダ妙ナ結果ニナリマスカラ、寧ロ私共ノ考

デアルト云フト、此利札付ノ證券ニナル方ガ極ク徹底シテ分リ易イ、誰ガ持ッテ居ッテモ便利ニナルト云フコトニ考ヘマスガ、サウ云フ證券ガ發行ノ出來ナイ理由ハ何處ニ在ルカ、其點ニ就テ御答辯ヲ承リタイ

○國務大臣(子爵高橋是清君) 其點ニハ十分ニ研究ヲシタノデアリマス、此證券ヲ渡スト云フ事ハデス、此證券ガ通ク商業手形ヲ爲替手形ノヤウナ譯デ金融機關ノ間デ便利トシテ通用スルト云フ様ナ性質ノモノニシタクナイ、ソレデ其性質ハ特殊ナモノデアルカラ、金利ハ即チ賣手ガ拂フ、是ハ初メニ利息ノ勘定ハドウト云フ說モアリマスケレドモ、是ハ慣レデゴザイマス、慣レレバ譯ハナイノデアリマス、手形デ以テ物ヲ賣ル、現金デ賣買取引スルコトハ段々減ッテ來ル、皆六十日拂トカ、或ハ十五日拂、三箇月拂サウ云フ風ニ手形デ以テ賣買取引ハレルノデアリマス、是ハ賣ッタク者ガ早ク金ニシタイト思ヘバ、ソレダケノ割引料ヲ拂ッテ金ニスル、期限迄持ッテ居ル者ハ持ッテ居ル、例ヘバ期限ヲ定メテ假リニ本年十二月迄ハ米ヲ買フ、早ク賣ッタク人ガ早ク金ニシタイト思ヘバソレダケ餘計ニ割引料ヲ拂ハナケレバナラス、十二月ガ期限デアルガ、十月ニ米ヲ賣リタイト云フ人ニナレバ三箇月ノ手形ニナル、直グニ金ニシタイトナレバ三箇月分ダゲノ割引料ヲ拂フ、斯ウ云フ事ニナツテ賣手ノ方ニ割引料ヲ持タセル、是ハ國債ヤ何カト紛ハシクナイ、又賣手ノ方デモ早ク金ノ必要ナ者ハ、早ク金ノ使ヒ方ニ依ッテ利ヲ生ズル様ニスル、ダカラソレダケノ割引料ヲ拂ッテスル、短イ期限ノ手形ヲ受ケタ人ハソレダケノ短イ期限ダゲノ割引料ヲ拂ヘバ宜イ、賣ル方ノ人ニ取ッテモ甚ダ公平ニ行ク譯デアリマス、是ハ慣レデアッテ、習慣ガ其處ニ起レバ差支ナイモノデアッテ、政府ノ支拂命令書ト云フモノト先ヅ見レバ……支拂命令書ハ割引料ハ拂ヒマセスケレドモ、併シ支拂命令書ヨリモウチット持ッ人ニ取ッテハ便利デアリマス

○齋藤宇一郎君 是ハ若シ農商務省ノ方デ御答ヘ下サレバ、大藏大臣ハ御退席ニナツテモ宜シウゴザイマス、此二億圓ト云フ事ニ定メラレタコトニ就テハ、大

藏大臣ハ最初ノ試ミダカラシテ此位デアッタナラバ宜カラウト云フ意味ニ於テ御辯明ガアッタ様デアリマスガ、此計算ノ基礎ニ就テハ何等是迄御答辯ハ無カッタヤウニ思ヒマス、所謂本年ハ三百萬石ト云フコトヲ屢々申サレマシタガ、三百萬石トスレバ金ガ少シ餘ルヤウデアアル、若シ二年續ケバ足りナイヤウニ思ヒマス、又近來隨分豐作ガ續キマスカラ三年モ續クトスレバ全ク足りナイ、斯ウ云フ事ニナリマスガ、此一億圓ト此處ニ限度ヲ定メラレタノハ、何カ計算ニ基礎ガアリサウニ思フノデアリマスガ、ソレヲ承ル事ヲ得レバ承知致シタイ

○國務大臣(子爵高橋是清君) 是ハ別段確乎タル基礎ト云フコトモナイノデアリマスケレドモ、是ハ内輪ノ相談話モ申上ゲナケレバ仕方ガナイ、初メハ一億五千萬圓位ト云フ話モアッタノデス、併ナガラ之ヲ少クシテシマッタナラバ徹底シナイ、少シ位餘計買フ積リノ覺悟ヲ以テヤラナケレバナラス、ソコデ二億トシタノデ、是ハ確タル根據ガアッテ定メタ譯デハナイノデス、大體一億五千萬圓モ買ッタクナラ宜カラウ、サウ窮屈ニシテ置イテハイケケマイ、幾ラデモ買フト云フ決心ガナケレバナラス、ソレデ本會議ニ於テモ私ハ申シタ通り、是ガ足りナイト云フ時ニハ此二億ヲ増シテ行クト云フ必要ガ起ル、二年モ三年モ豐作ガ續イテ、毎年三四百萬石モ買ッテ之ヲ保存シテ行カケレバナラス、又保存スルガ可ナリ、斯ウ云フ以上ハ之ヲ増スヨリ仕方ガナイ、丁度臨時軍事費ガ年々増シテ行クヤウナ譯デ増シテ行カケレバナラス、兎ニ角此法案ハ政黨政派ヲ超越シタ所ノ大ナル國策デス、連モ政府許リデ之ヲ育テ、行ク譯ニイカナイ、官民力ヲ一ニシテ此法案ノ缺點ヲ補ヒ、不足ヲ補ヒ、行ケナイ所ヲ直シテ、サウシテ之ヲ完全ナモノニ仕上ゲルト云フ、實際ニ就テ之ヲヤッテ行カケレバナラヌノデアリマス

○八田宗吉君 農商務省ガ罹災救助基金ノ處分ニ關シテ、何等ノ監督權ヲ有シテ居ラナイヤウナ狀態ニナツテ居リマスガ、今回ノ改正ニソレヲ加ヘタラ宜カッタト思ヒマス、然ルニ何故ソレヲ加ヘナイノカ、罹災救助基金ヲ處分シテ、即チ米ヲ買入ル、コトガ

出來ルト云フコトニナレバ、各縣毎ニ米ノ買入モ出來、其數量モ違フト思フ、然レバ民間ノ米ノ數量ニ對シテ調節ヲナサントスル農商務省ハ、其邊ニ關スル監督權ヲ持ッテ居ラナケレバ、眞實ノ調節ハ出來マイト思ヒマス、之ニ對シテ農商務省ハ是ガ改正ニ方ッテ此罹災救助基金ノ出納ニ關シテ、何等ノ關係ヲ有セザル狀態ニナツテ居ルノハ甚ダ遺憾ト思ヒマスガ、之ニ對シテ農商務省ハ何等ノ考モ持ッテ居ラレナイノデアラウカ、之ヲ何ッテ置キマス、元來地方トシテ內務大臣ニ願ヒ、大藏大臣ニ願ッテ、罹災救助基金ノ處分ヲスルト云フコトハ餘リ煩瑣ニ堪ヘナイノデ、願クハ內務大臣一人デ決裁シタ方ガ事務簡捷ノ上ニモ宜シイノデアリマスケレドモ、併シ食糧ノ調節ノ上カラ出タ罹災救助基金ノ處分ノ改革ニ就テ、農商務省ガ新タニ之ニ關スル解決ヲ試ミナイト云フノハ洵ニ遺憾ニ感ズルノデアリマス、其次ニ朝鮮ニ於ケル内地人ガ有スル耕作地ノ反別竝ニ收穫高デアリマス、私ガ之ヲ聞キマス所以ハ、先刻申シタ通り朝鮮ニ於ケル内地人ガ一人デ非常ニ澤山ノ、或ハ百五十萬石、斯ウ云フ様ナ收穫高ヲ舉ゲテ居ル者ガアルト云フ事ヲ聞イテ居ル、此朝鮮ニ於ケル日本人ノ個人ノ收穫高ノ百五十萬石モ持ッテ居ルト云フ人ニ就テ、今内地ノ農業者ガ苦ンデ居ル此時ニ方ッテ、自分ノ生産米ヲ高ク賣ルト云フ事ヲ以テ機乗ズベシトシテ、其等ノ人ガ何等カ試ミル事ガアッテハ困ル場合モアリマスガ、ソレニ就テハ何等カ交渉ヲ試ミル手段方法ガアリハシ無カト云フ考ヲ持ッテ居リマスノデ、如何ナル人ガドウ位ノ米ヲ持ッテ居ルカト云フ事ヲ、非公式デモ宜シイガ、承ッテ參考ニ資シタイト思ヒマス、此交渉ノ手段方法ニ就テハ、法律ヲ以テ移入制限ガ出來ナケレバ、何カ德義ニ訴ヘルトカ、何トカ其方法ガアルカ分ラヌノデ、今日公然何ハヌデモ宜シイガ、私ハ之ヲ承ッテ調節ニ對スル一ノ參考資料ニ供ジタイト思ヒマス

○田中政府委員 罹災救助基金法ハ、其法律ノ性質ニ於テ內務大藏兩省ノ所管ニナツテ居リマスルコトハ御承知ノ通りデアリマス、此度其一箇條ノ中ニ米穀ヲ買入ル、コトノ出來ル途ヲ開イタト云フコトノ

爲メニ、特ニ又農商務省ノ所管トシテ、農商務省モ之ニ加フルト云フコトノ必要ハ無イコト、認メテ、之ニ加テ居リマセヌ、併ナガラ此運用ニ就テハ内務省ト、又地方廳ト農商務省トノ間ニ十分ノ聯絡ヲ取リマシテ、御心配ノヤウナ風ノ彼此齟齬ヲ來サナイヤウニスル積リデアリマスカラ、其點ハ御安心ヲ願ヒマス、朝鮮ニ於ケル耕作地トカ、或ハ收穫高等ニ就テ、主ナル地主關係ニ就テハ、取調ベマシテ分ッタダケ御手許ニ差上ゲマス

○委員長(山本悌二郎君) 田中萬逸君

○田中萬逸君 私ノ御尋セントスル點ハ、他ノ御方カラ大抵御質問ガアリマシタノデ略々諒解致シマシタガ、極ク簡單ニ二三御尋シタイト思ヒマス、昨日天春君デアッタト思ヒマス、御質問ガアッタ爲メニ、大要了承致シマシタガ、此買上ノ場所デアリマス、數箇所ニ互ッテ買上ゲルト云フ極クザツトシタ御答辯デアリマシタガ、ソレハ六大都市ナドヲ中心トシテヤラレマス、又各府縣ニ互ッテ、勿論產地其他ノ關係モアリマセウガ、四國、九州、東北ト云フ風ニ、其等ノ場所ニ設ケラレマス、或ハ又四國ニ數箇所、九州ニ數箇所ト云フ風ニ設ケラレマス、之ヲ伺ヒマス、次ニ買上ノ單位デアリマスガ、之ニ對シテハ未ダ決ッテ居ラスト云フコトデアリマスガ、併シ大體ノ御腹案ハ多分アラウト思ヒマス、就キマシテハ十石位ヲ單位ニスルカ、或ハ二十石トカ、五十石、百石ト小サク切ッテヤラレルカ、又大キク纏メテ買上ゲラレルカ、此點ヲ詳細ニ御説明ヲ願ヒタイ、ソレカラモウ一ツ買上ノ期間デアリマスガ、本案ガ實施サレテ、先ヅ四月カ五月ニナッテ買上ヲ始めラレル、サウシテ買上ノ數量ハ大路三百萬石ト決ッテ居ル様デアリマスガ、此三百萬石ヲバ何時頃マデニ御買上ニナル御見込デアリマス、又其買上方ハ一時ニ此多數ヲ短日月ノ間ニ御買上ニナルカ、若クハ徐々ニ比較的長年月ニ互ッテ買上ラル、御積リデアルカ、是ハ生産者側ニ取ッテ價格ノ維持ノ事情ニ見テ最モ必要ト思ヒマス、先ヅ最點ヲ殊ニ明確ニ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、先ヅ最初ハ此點ダケ伺ッテ置キマス

○岡本政府委員 買上ノ場所ハ先キニ御答申上ゲマ

シタ如ク、全國ノ數箇所ノ場所ニ貯藏致シタイ考デアリマスカラ、隨テ其所ヲ中心トシテ買上ゲルコトニナルト存ジマス、サウシテ其撰定方ハ委員會ニ於テ確定サレル所デアリマスガ、政府ノ考デハ東北トカ、關東、關西、九州ト云フ位ノ地方的ノ代表地ヲ撰定シ——代表地ト申セバ米穀ノ聚散ニ便利ノ所ヲ限度ト定メタイト思ヒマス、ソレデ貯藏スル場所デアリマセヌ、或ハ其所ノ著値デ買フコトガアルカ知レマセヌ、其等運用ノコトニ就テ詳細ノ事ハ今日ヨリ確定のニ申上ゲテ置クコトハ出來マセヌ、次ニ買上ルベキ米穀ノ石數ノ單位デアリマスガ、是モ始メテ著手スル事デゴザイマスカラ、我國ノ農家經濟ノ事情モ考ヘナケレバナラズ、又商取引ノ關係モ考慮シナケレバナラズ、又政府トシテ餘リ多岐ニ互リ煩瑣ナルコトハ甚ダ不便デゴザイマスカラ、其等ノ點ヲ考慮致シマシテ、或ハ百石ニスルヤラ、五十石ニスルヤラ、委員會ニ於テ慎重ノ調査ヲシタ上デ決定シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ買上期間ノコトデアリマスガ、是ハ漠然ト申上ゲルヨリ外仕方ガナイノデ、十年度ナラ十年度ヲ通ジテ買フコト云フコトニナルダラウト思ヒマス、期間ト申シテモ實際賣方ノ希望モアリマス、市場ノ相場ノ關係モアリマセウシ、是等モ無論調査會デ能ク練ラナケレバナラスト存ジマス、買入方法トハドウ云フコトデアリマス、生産者ヨリ直接買フコトモアリマセウシ、又商人ノ手カラ買フコトモゴザイマセウ、今日カラ是レ——ト云フコトヲ限定のニ申上ゲルコトハ困難デアリマス

○田中萬逸君 モウ一ツ重ネテ御聞シタイト思ヒマ

ト思ヒマス、農商務大臣ハ昨日來ノ御答辯ト致シマシテ、三百萬石買フコトシテ、平均價格ニ達シタナラバ買入ヲ中止スルト申サレタガ、之ニ依ッテ考ヘレバ、當局ハ既ニ腹ノ中デ平均價格ガ定ッテ居リハシナイカ、此所デ私ガ平均價格ハ如何デアルカ、御明答ヲ得ルト云フコトハ無理デアラウト承知致シマスガ、兎ニ角今日小農中農ノ疲弊困憊ト云フモノハ豫想以上デアリマス、本案ガ實行サレマシテモ、或ハ大地主ト云フヤウナモノハ此案ノ恩典ニ浴スルコトガ出來マ

○田中政府委員 御答致シマス、實ハ政府トシテ假

ツテ餘程考慮ヲ要スルコトト思ハレマス、併シ國內ノ事情ニ於テ、ドウシテモ最初ニ非常ニ多額ノモノヲ急イデ買入ナケレバナラヌト云フ十分ノ理由ガアツタラ、サウ云フコトニナルカ知レマセヌ、是ハ全ク政府ニ於テ白紙デアリマス、委員ノ諸君ニモ十分御研究ヲ願ツタ上デ決定シタイト思ッテ居リマス

○田中萬逸君 十分満足致兼ネマスガ、重ネテ是ハ質問致シマセヌ、モウ一ツ最後ニ伺ヒタイノハ、生産高ヲ常ニ調査スルコト云フコトハ、洵ニ食糧政策ヲ確立スル上ニ於テ必要ト思ヒマス、一年間ノ過不足ヲ調ベテ始メテ需給ノ途ヲ講ズルコトモ達スルト考ヘマス、此點ニ關シテ近來收穫ノ豫想高等モ漸次正鵠ニ近キツツアル事ハ事實デアリマスガ、尙ホ遺憾ナ點ガ多イソコデ此缺點ヲ防イデ稍々的確ニ生産高ヲ最モ手數ヲ省キ得テ的確ニ知ルコトニ於テハ、昨日モ内藤君カラ御問ニナリマシタガ、各府縣ニ於テ米穀ノ検査ヲシ、政府ニ於テ之ヲ統一スル方法ヲテハアルマイカト考ヘマス、殊ニ此米穀検査ノ統一監督ト云フコトハ、本案ヲ實施スル上ニ於テ最モ必要ナコトデ、乾燥貯藏ノ完全ヲ圖ツテ俵裝ノ一致ヲ期スル上ニ於テモ、ソレニ依ツテ購入ノ手續ヲ省略ヲナス得ル點、或ハ減損ヲ防止スル上ニ於テ必要デアラウト思ヒマスガ、既ニ食糧局モ設置サレル此際ニ、是非共私共ハ此米穀検査ヲ政府ニ於テ統一セラレ、政府ノ監督ノ下ニ全國ニ於テ行ハレシコトヲ熱望シテ居ルノデアリマスガ、此點ニ關シテ昨日ノ御答辯ハ少シク徹底ヲ缺イテ居ルト思ヒマスカラ、ドウゾ詳細ニ御答アラシコトヲ望ミマス

○岡本政府委員 第一ノ御質問ハ生産高ノ統計ノコトニ就テノ御尋デアリマシタ、收穫統計ノコトハ實ニ困難ナ問題デアリマシタ、段々正確ニ近ヅキツ、アルヤウニ考ヘマスガ、之ヲ最モ正確ナモノニ致シマスノニハ、ドウシテモ國勢調査ヲヤリマシタヤウニ、多額ノ金額ヲ投ジテ徹底ノニヤラナケレバ確實ノモノハ得ラレナイノデアリマス、其等ハ當局ニ於テモ希望致シテ居リマス、又財政經濟調査會ニ於テモサウ云フ決議ニモナツテ居リマスガ、財政上ノ都合

等モアリマシテ今日マデ實行サレナイノデアリマス第二ニ米穀検査ノコトニ就テデアリマスガ、是ハ昨日モ御答致シマシタ如ク、今日デハ既ニ四十一府縣デ米穀検査ヲヤツテ居リマス、是ハ生産者ノ利益ノミナラズ、取引ノ上ニモ非常ニ利益ヲ與ヘテ居ルニ相違ナイノデス、而シテ實際上ノコトヲ申シマス、此検査ニ關スル規定ハ一々農商務省デ認可ヲ致シテ居リマス、サウ致シマシテ各地方デ特別ノ事情ノナイ限リハ成ベク統一シタイト云フ考デ認可ヲ與ヘテ居ルノデアリマス、又手數料ノ如キモ最高額ヲ定メマシテ、其範圍内ニ於テヤラセテ居ルヤウナ次第デアリマス、御意見ノ中ニ今一歩進メテ國營トシテハ如何デアルカ、サウスレバモット完全ニ行ハレテ、米價調節ノ上ニモ非常ニ有效ノモノデハナイカト云フ御話モアリマシタ、一應御尤ノヤウニ考ヘマスガ、元來生産物ノ検査ノ如キモノハ、理想カラ申セバ當業者自ラヤルノガ一番宜イノデス、私ハサウ思ッテ居リマス、已ムヲ得ナイ場合ニ府縣デヤル、或ハ貿易上關係ノアルヤウナモノニ於キマシテハ、國デ検査ヲスルコトモアリマスガ、原則トシテハ自ラヤルノガ宜イト考ヘテ居リマス、殊ニ米國ノ如ク全國到ル處ニ生産者アリ、又種類、品質等モ各種各様ニナツテ居リマス、又俵裝ノ如キモ漸次似寄ツタモノニハナリマスケレドモ、矢張地方ノ狀況ニ依ツテ多少違フモノモアリマス、斯ウ云フ様ナ品物ニ就キマシテハ、寧ろ地方廳若クハ縣内ノ同業組合ノ力ナドデヤル事ガ、最モ適當デハナイイカト考ヘテ居リマス、申ス迄モナク是ハ一面ニ於テハ生産者ノ自身ノ利益デアアル、其結果ハ消費者ノ利益ニモナリマスケレドモ、今日ノ所デハ府縣ヲ中心トシテヤツテ居リマス、併シ是ハ研究致シマシテ、尙ホ考慮スル積リデアリマス

○田中萬逸君 第一條ニ「加工」ト云フ文字ガアリマス、ソレト同時ニ穀モ買入レル、穀ヲ玄米ニスル爲ニ此加工ノ手數ヲ加ヘルト云フ御説明デアッタト思ヒマス、之ヲ加工スルニ當ツテハ如何ナル方法デヤラレマスカ、此財政經濟調査會ノ決定案トシテ、其中ノ食糧充實案トシテ發表サレタ中ノ第四ニ、耕作法ノ改良方策ト云フノガアリマス、其末尾ノ所ニ「農業的器

具機械ノ研究改良ヲ圖ルト共ニ其使用ヲ獎勵シ役畜ヲ増加シ且ツ利用ヲ獎勵スルコト」ト云フ一點ガアリマスガ、此財政經濟調査會ニ於ケル決定案中ノ一頂ハ、本案ノ實施ノ上ヨリ見テ農具ノ改良ニ就テハ政府モ考慮サレテ居ルト吾々ハ思ッテ居リマスガ、殊ニ米穀ノ調節上農具ノ改良ハ古メカシイ事デハアルガ爲スベキ所ガ澤山アル、殊ニ迅速ニシナケレバナラヌモノガアルト思ヒマスガ、政府ハ此穀ヲ加工スルニ當ツテ、一方ニハ農具ノ改良並ニ最新式ノ調製機ノ普及ヲ圖ル積リガアルヤ否ヤ、此點ヲ伺ヒマス

○岡本政府委員 第一條ニ加工ト云フ文字ガアルノハ、全ク主トシテ穀ヲ玄米ニスルコトヲ意味シテ居リマス、或ハ進ンデ玄米ヲ白米ニシテ賣ル場合モナイトハ限リマセヌ、是ハ永久ノ策ト致シマシタ、賣上デアリマスカラ、漸次サウ云フ事ニナラウト思ヒマス、而シテ財政經濟調査會デ農作法ノ改良ノ一部ニ、器具機械ノ改良又ハ役畜ノ獎勵等ヲヤルベキ旨ノ決定ガアリマシタ、之ニ對シテ政府ハ農具ノ改良等ニ就テドウ云フ考デアアルカト云フ御質問ノヤウデアリマシタガ、農具ノ改良又其改良致シマシタモノヲ普及致シマス爲メニハ豫算ヲ戴イテ居リマスシ、又開墾ノ方ニ於キマシテハ、殊ニ外國ノ機械モ輸入致シマシテ其試驗モシ、又地方廳ニモ貸付ケテ普及ヲ圖ッテ居ル次第デアリマス、殊ニ在來ノ日本ノ農具ガ段段ト努力ノ點ニ於テ高クナリマシタ等ノ關係ニ依リマシテ、非常ニ不經濟デゴザイマスシ、又能率モ甚ダ低クゴザイマスカラ、段々ト近頃ハ或ハ初摺機械、其他ノ事ニ付キマシテモ改良サレテ居リマス、是等ノ農具ニ就テハ愛知縣ヲ中心ト致シマシテ、近來各種ノ改良機械ヲ集メマシテ、之ヲ實地ニ應用致シマシタノデス、サウシテ各府縣ノ人ヲ集メテ宣傳ヲ致シテ居リマス、現ニ本年一月ニモ各種ノ機械ヲ集メテ試驗ヲ致サユウナ次第デアリマシテ、斯カル方法ニ依リマシテ改良機械ノ漸次普及スルコトニ努メテ居ルノデアリマス、尙ホ今後モ重大ナル關係デゴザイマスカラ、怠ラズヤル積リデアリマス

○田中萬逸君 小中農ノ救済デスガ、當局者トシテ

ドウモ十分ノ見込ハ立タスト思ヒマスガ、サウスレバ消極的ニ小中農ヲ救済スル、殊ニ小農ノ救済、或ハ小作農ノ救済ヲシテ向上ヲ計ル爲メニ、何カ小農或ハ小作農ノ爲メニ、土地ヲ買フニ當ツテ勸業銀行デ低利ノ金ヲ貸スコトニナツタカ吾々承ツテ居リマスガ、ソレヲ一寸伺ツテ置キタイ

○岡本政府委員 今日ノ所デハ特ニ小農者或ハ小作農ノ爲メニ、土地ヲ買フ資金ヲ融通スルトカ云フヤウナ特別ノコトハナイノデアリマス、一般ノ農家ニ融通スルト云フコトハヤツテ居リマスケレドモ、特ニ小農トカ小作人ノ爲メニ施設ハ現ニシテアリマセヌ、而シテ此小作人等ノ此小農ノ方ニ就テハ、我國ノ農村ノ基礎ヲ成シテ居ルヤウナ今日デゴザイマスシ、國家ノ組織ノ上カラ言ツテモ重大ナル關係ガゴザイマスカラ、九年度ニ於テ調査ノ爲メニ費用ヲ戴イテ、現ニ民間ノ有力ナル方モ委員ニナツテ貰ツテ、是等ノコトニ就テ現ニ調査ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○委員長(山本悌二郎君) 長田桃藏君

○長田桃藏君 數日ノ質問應答デ本案ノ趣旨モ分リマシタガ、唯ダ簡單ニ御伺シタイト思ヒマス、重複スルカモ知レマセスガ、ドウカ御許シテ願ヒマス、此法案ガ效力ヲ發生致シマスルト、大臣ノ御説明ニ依ルト大正九年ノ產米、米穀ノ產額ヲ基礎ニ幾何買入レヲスルト云フ數量ヲ定メテ、ソレニ基イテ其買入ノ諸掛リ及調整、運搬ノ豫算ヲ要求スルコトニ相成ル譯デアリマス、サウ致シマス此法案ニ基イテ豫算ハ常ニ前年度ノ產米ヲ買フト云フ、ソレニ依ツテ豫算ヲ請求サレル様ニ承ルノデアリマス、サウシマスルト此豫算ノ限界デアル年度ガ、翌年ノ三月一杯マデハ年度ガアル譯デゴザイマスカラ、更ニ其豫算ニ屬スル此年度、即チ此場合ハ大正十年度ノ一、二、三ト云フト、即チ中小農ニ於テ一月ハ新正月、或ハ舊正月デ、自分ノ持ツテ居ル米ヲ兎角賣リタガリ期節デアリマス、サウスルト此年度内ニ運搬、諸掛リ及年内ノ新米ノ買入ノ豫算ガナイ譯デアリマス、ソレニ對シテドウ云フ方法ヲ御執リニナリマスカ

○岡本政府委員 會計年度ノ關係カラ申シマスレバ

今日追加豫算ヲ提出致シマスル會計上ノ基礎ハ、大正九年ノ米ヲ標準ニ致シテ居ル、而シテ此保管等ノ豫算ヲ豫メ計上致シテ御協賛ヲ得ルモノハ、是ハ一ノ目安デアリマス、此目安ハ本年ハ三百万石ト見當ラ付ケテ居リマス、デ此目安ノ豫算ノ範圍内デヤレルコトナラバ無論差支ナイ、假ニ不足ヲ生ジマスヤウナコトヲ假定致シマシテモ、其時ニ臨ンデ運用上カラ豫算以外ニ買入レルコトモ出來ヤウト思ヒマス而シテ此關係ハ追加豫算等ニ於テ御承認ヲ得ルコトモ出來ルカモ知レマセヌ、實際ニ申シマス今日的確ニ申上ゲルコトハ出來ナイト思ヒマス

○長田桃藏君 只今政府委員ノ御答辯ハ私ノ想像致シテ居ルヤウナコトデアリマシテ、頗ル結構デアリマスガ、若シ追加豫算ノ形式ヲ探ツテ協賛ヲ經ラレルコトニナルト、十二月ガ休ミデ、一月ガ二十日迄休會デアリマスカラ、二月カ三月中ニ豫算ガ決スルノデアリマスカラ、結局新米ヲ小作農若クハ中農ガ賣ラウト思ツテ居ル最モ大切ナ時期デアル、舊正月前後ニ於テハ結局此法律案デハ買フトコトガ出來ナイヤウナ狀態ニナリマス、ソレハ恐クハ數日前カラノ御答辯ヲ承ツテ見テモ、大地主若クハ富豪ヲ之ニ依ツテ助ケル意思デナクシテ、中農若クハ小農ヲ助ケルコトハ承知シテ居ルノデアリマスガ、サウスレバ中小農ガ最モ賣リタガリ所ヲ助ケテヤル必要ガアルト思ヒマスカラ、其年度ノ買入ハ凡ソドノ位買フト云フコトヲ言現ハサヤウニシタイト思ヒマス、折角此法案ガ出來テ中小農若クハ賣リタガリ居ル場合ニ、之ヲ買上ゲルヤウニヤツテ戴キタイト云フコトヲ希望シテ質問ハ打切りマス

○委員長(山本悌二郎君) 木下甚三郎君

○木下甚三郎君 一寸伺ヒマスガ、今長田君カラ御述ベノ通り此米穀案ト云フモノハ、今日此案ガ出マスルコトハ誠ニ結構ナ事デアリマスガ、今農民ガ悲慘ニ陥ツテ居ル者ガ大分アルト思ヒマス、ソレガ農商務大臣ナリ大藏大臣ガ此數ノ調節デアツテ、現ニ今農民ガ苦シイト云フヤウナコトニ對シテハ、ソレハ氣ノ毒トハ思ツテ居ルケレドモ、ソレニ對シテ何等ノ考方法モ付ケテ居ラス、ケレドモ此案ヲ通過スルナ

ラバ自然ノ結果トシテ農家ニ移ルモノデアルト云フヤウナ御辯明ヲ承ツテ居リマスケレドモ、此百姓ガ窮シテ居ルト云フコトハ國內誰モ否認スルモノハナイノデアリマス、此百姓ノ中ニ數十町數百町ノ田地ヲ持ツテ居ル者、又一町二町ノ田地ヲ持ツテ小作シテ居ル者ハ、一年二年難儀ナコトガアツテモ休エルコトガ出來マセウガ、一年ノ飯米サヘ貯ヘラレヌヤウナ小作百姓、水吞百姓是ガ我國デハ三百万戸アル、此者ノ悲慘ト云フコトハ是程切ナイコトハナイノデアアル、此者ガ十二月、一月、二月アタリニ非賣同盟ヲシタト云フ話デアリマスガ、是非賣デハナイ、四十圓元ノ掛ツタモノヲ三十圓以下デ賣ル事ハ到底出來ヌカラ、其内カラ、二割程損ヲシテ三十五圓ニナツタ賣ラウデハナイイカソレ迄賣ルマイト云フ同盟ヲシタ所ガ、無資産デカラ實行ガ出來ナカッタ、ソレヲ昨日モ農商務大臣アタリガアンナ思ナ事ヲシタ、アンナ事ハ效ヲ奏スモノデナイト思ツタトカ、或ハ横山代議士ナドハア、云フ事ヲシテハ罪惡デアル、サウ云フヤウナ事ヲ國ガ答メズニ抛ツテ置クノハ遺憾デアルト云フ非難ヲサレタガ、所ガ是ハ農商務大臣並ニ大藏大臣ガ、此度ノ米穀法ト云フ者ハ初メテノ試ミデアルト仰シヤツタ通り、帝國農會ニ依リマシテ、府縣農會ニ依リマシテ致シマシタ事ハ是ハ百姓ノ初メテノ試ミデアリマス、是ガ惡イト云フ筈ハ決シテナイト思フ、是ハ當然産業トシテ産業組合ガ是ダケノ事ヲヤツテ居ルデハナイイカ、法律ノ結果トシテ同盟——組合ト云フ者ヲ認メテ居ル、第一諸式ガ安クナル、安クナルト仰シヤルケレドモ、俸給、旅費ト云フ者ハ、昨年ノ米ノ出來タ時ト一昨年ノ米ノ出來タ時ヨリ安イ米ヲ食ツテ居ル時代ニ餘計ニ金ヲ受ケテ居ル、又宿料モ料理屋モ昨年来タ時モ、此夏來タ時モ、今日モ少シモ變ラヌ、芝居其他ノ興行物モ少シモ下ラヌ、煙草モ下ラヌ、鹽モ下ラヌ、理髮モ下ラヌ、飲食店モ下ラヌ、汽車モ下ラヌ、電車モ下ラヌ、電信、電話、自動車、人力車、藝妓ノ花代、學校ノ授業料、議員ノ歳費、家賃一ツモ下ツタ物ガナイ、是ハ組合ガ決メタノデセウ、飲食店ノ中ニハ豆腐屋モアリ、又私共蕎麥屋ヘ能ク參リマスガ、去年來タ時モ同ジデアアル、蕎麥ノ原料ハ

私共產地デゴザイマスガ、一時三十圓モシタモノガ現在七八圓、九圓位ニナツテ居ル、又豆腐ニシマシタモノ、一時三十圓シマシタ大豆ガ八圓カ九圓、私共ノ方大豆ナラ七圓デ買ヘマセウ、ソレデモ同ジ値デ賣テ居ル、九デ不當利得ト言フカ、何ト言ヒマスカ、斯ウ云フコトガアルノデス、現在酒ヲ飲ミマシテモ、昨年來タ時モ夏來タ時モ同ジデアル、私ハ兵庫縣デスガ、東京ノ酒ノ七分ハ兵庫縣カラ持ッテ來テ居ル、其酒ガ一石五十圓、或ハ安イノハ三十圓以下デ、七十圓ト云フヤウナ物ハ減多ニナイノデアル、ソレガ東京ヘ來ルト二百圓モ三百圓モスル、商業者ト云フモノハ其位利益ガアル、百姓ハ農商務省デ調ベタ生産費カラ二割引イテモ、マダ高イ々々ト言ハレル、是ガ何時迄モ續クモノデハナイ、農商務大臣、大藏大臣ハ自然ノ結果ヲ待ツト言ッテ居ルケレドモ腹ノ中デハ米ガ上ラスト國ガドウモ成ラスト思ッテ居ル、ソレハ米ノ買入ノ代價ヲ定メル事ハ困難デアリマセウ、六ケシイ事ニハ違ヒアリマセウガ、餘リ之ヲ遠慮シテ：

先日モ委員會デ私が申上ゲタ通り、百姓ト云フモノハ米ガ何ボ高クテモ安クテモ、小作人ノ一日當リノ報酬ハ百兩シタラ二圓、二十五圓シタラ五十錢ニシカ當ラス、一日働イテ東京停車場カラ私ノ宿ニ來ル人力車ガ一遍取ルダケ朝カラ晩マデ掛ッテモ取レナイ、此様ナ釣合ノ惡イ事ヲヤッテ、何時マデ米ガ出來テ來ルト思フノハ間違デス、國民ニ一番大事ナ物ハ水ト火ト其次ハ米デス、水ト火ト云フ物ハ一日モ無クテハ居ラレス、併シ是程又害ヲスル物ハナイ、火事ガ起ル、水ガ出ル、其次ハ米騒動デス、富山縣デ起ッタノモ米騒動、此間出テ來マシタ日本國中ノ百姓ガ東京ヘ押寄セタト云フコトハ、是ハ全ク昔ノ強訴デス、竹槍旗ハ時代ガ違フカラ形式ハ變ッテ居ルガ、取りモ直サズ強訴デアアル、東京ノ市内ニ於テ米ノ問題ヲ決メルノハ六ケシイケレドモ、ソコハ農商務大臣ガ三十五圓宜シイ、ボント決メテ貰フト云フコトガ捷徑デアラウト思ヒマス、ドウデス御返答ハ、農商務大臣モ大藏大臣モ：是ガ決マルカ決マラスカト云フ御返答ヲ聽キマシタ上デ又覺悟ガアルノデス

○田中政府委員 只今詳細ナル有力ナル御意見ヲ伺ヒマシテ、農商務當局モ大ニ參考シテ深ク考慮ヲ盡スコトニ致シマス、又私共幸ニ若シモ將來調査委員會ノ委員ニデモナリマシタ際ニハ、木下君ヨリスク、御説ガアツタト云フコトヲ申シ傳ヘル積リデゴザイマス、又私ノヤウナ者ノ口ヲ經テ傳ヘヌデモ、木下君ガ委員ニデモ選任ニナリマシタナラバ、只今御議論ヲ一層強ク主張ニナツテ然ルベシト思ッテ居リマス

○萩亮君 少シ齟齬シテ居ルカト思ヒマスカラ、此點ニ就テモウ一應伺ッテ置キマス、米穀法ノ趣旨トスル所ハ量ノ調節デアアル、斯ウ云フコトヲ次官ハ本日ノ午前ニ於テ斷言セラレテ居リマス、量ノ調節ノミデアツテ、價格ノ問題ハ毫モ關係シナイ、斯ウ云フ事ノ御説明ニナツテ居リマス、是ハ果シテ承認スベキ事デアアルカ、又本法ハ斯ノ如ク量ノ問題ノミヲ主眼トシテ、他ハ顧ミナイノデアアルカ、其點ニ疑ガアリマス、吾々本法ヲ見テ左様ニハ解シナイ、殊ニ農商務大臣モ斯ウ云フコトヲ言ッテ居ル、價格ノ決定ニハ生産費用ト時價ヲ主タル必要條件トシテ、他ノ事情ヲ斟酌スル、若シ田中次官ノ御答辯ノヤウニ、量ノ問題ノミヲ主眼トシテ價格ノ問題ヲ顧ミナイトスレバ

時價ト云フモノガアル、時價デ御買上ニナツテ差支ナイ筈、何故ニ生産費用ヲ主タル資料トセラル、ノデアリマスカ、私ハ本法ヲ斯様ニ解釋スルノハ、全國ノ農民一般ニ取ッテ非常ナ惡感情ヲ興ヘルト考ヘマス、是ハ又大藏大臣モ昨日何ト言ハレタ、本法ノ目的ハ生産者ヲシテ安ンジテ生産ニ從事セシメルヲ主要ノ目的トスルモノデアアル、斯ウ云フ御話ニナツテ居ル、然ルニ此間ニ於テ齟齬ガアリマス、本法ノ上ニ於テ多少ノ手ヲ著ケナケレバナラスト私ハ考ヘル、ソレ故ニ是ハ本日午前ニ田中次官ノ御説明ニナツタノハ、餘リ言葉ガ強過ギハセスカ、成程主タル目的ハ必要數量ノ問題デアリマセウ、併ナガラ其裏面ニハ、必ズ價格ノ問題ガ伴ッテ居ラナケレバナラス、價格ヲ構ハズニ數量ダケデアアル、數量ダケデアルト云フコトニナリマシテハ、將來本法ヲ運用セラレル上ニ於テ、甚大ノ差支ヲ生ズルト思ヒマス、ソレ故ニ是ハ私ノ聽達デアレバ洵ニ幸デアアル、ドウカ此點ニ於テハ私

ハ矢張農商務大臣、大藏大臣ノ説明ヲセラレタヤウニ、數量ノ問題ノ外ニ、價格ノ問題ヲ加味シテ居ルモノデアアル、斯ウ云フコトニ私ナドハ解釋シタイノデアリマスガ、モウ一應説明ヲ伺ヒマス

○田中政府委員 手前ニハ大體ニ於テ只今御質疑ニナツタ事ノ意味ト、餘リ遠クナイ事ヲ申上ゲタ積リデアリマス、第一條ノ御質問ガ今朝アツタノデアリマスカラ、第一條ニ於ケルガ如ク、米穀ノ需給ヲ調節スルコト云フノガ本案ノ眼目デアルト申上ゲタ、而シテ其需給ヲ調節スルト云フコトハ何ノ爲メデアアルカト云フコトハ、是モ今朝委シク申上ゲマシタ如ク、此需給ノ調節ヲ失スレバ暴騰ヲ來シ、暴落ヲ來ス、延テ各般ノ事ニ容易ナラヌ影響ヲ及ボスト云フガ爲メニ起ルコトモ、價格ニ密接ナ關係ガアルト云フコトハ勿論デアリマス、而シテ只今御話中ノ御言葉デアリマシタガ、所謂價格ヲ定メマス場合ノコトヲ申シマスレバ無論價格ト云フモノハ、各般ノ事情ヲ斟酌シテ定メナケレバナラスモノデアアル、又當然各般ノ事情カラ起ルノデアリマスカラ、殊ニ御心配ノ生産費ノ如キモノハ、價格ヲ定メマス上ニ於テ、重大ナル要素ヲ成シテ居ルモノトシテ私共確信シテ居ルノデアリマスケレドモ、本案ノ根本義トシテ御尋ニ御答スルコトニスレバ、需給ノ調節ヲ目的トシテ出來テ居ルト申スノデアリマス、ソレ故ニ價格ナドノコト、生産費ナドノ事ハ、一切見タトカ何トカ云フコトノ意味ハ毛頭含ンデ居リマセヌノデアリマス、殊ニ繰返シテ、申上ゲマス如ク、價格ヲ定メルコトニ就キマシテハ、非常ナ重大ナ事デアリマシテ、殊ニ調節委員會ノ任務ノ中ノ、最モ重キモノト信ジテ居ルノデアリマス、無論生産費其他ノ事情ニ就テハ定メル上ニ於テ、重要ナ要素トシテ御研究御討論アルモノト確信シテ居ルノデアリマス

○萩亮君 大體ソレデ先ヅ了解シマシタ、只今ノ御答辯ノヤウデアレバ先ヅ私ハ満足致シマス、モウ一ツ茲ニ御伺シタイノハ持越米ノコトデス、此持越米ヲ提起スル所以モモノハ、昨年ノ産米六千三百餘万石ト、持越米ガ五百五十三萬餘石ト、其他色ノモノ

○田中政府委員 只今詳細ナル有力ナル御意見ヲ伺ヒマシテ、農商務當局モ大ニ參考シテ深ク考慮ヲ盡スコトニ致シマス、又私共幸ニ若シモ將來調査委員會ノ委員ニデモナリマシタ際ニハ、木下君ヨリスク、御説ガアツタト云フコトヲ申シ傳ヘル積リデゴザイマス、又私ノヤウナ者ノ口ヲ經テ傳ヘヌデモ、木下君ガ委員ニデモ選任ニナリマシタナラバ、只今御議論ヲ一層強ク主張ニナツテ然ルベシト思ッテ居リマス

○田中政府委員 只今詳細ナル有力ナル御意見ヲ伺ヒマシテ、農商務當局モ大ニ參考シテ深ク考慮ヲ盡スコトニ致シマス、又私共幸ニ若シモ將來調査委員會ノ委員ニデモナリマシタ際ニハ、木下君ヨリスク、御説ガアツタト云フコトヲ申シ傳ヘル積リデゴザイマス、又私ノヤウナ者ノ口ヲ經テ傳ヘヌデモ、木下君ガ委員ニデモ選任ニナリマシタナラバ、只今御議論ヲ一層強ク主張ニナツテ然ルベシト思ッテ居リマス

○萩亮君 大體ソレデ先ヅ了解シマシタ、只今ノ御答辯ノヤウデアレバ先ヅ私ハ満足致シマス、モウ一ツ茲ニ御伺シタイノハ持越米ノコトデス、此持越米ヲ提起スル所以モモノハ、昨年ノ産米六千三百餘万石ト、持越米ガ五百五十三萬餘石ト、其他色ノモノ

○田中政府委員 只今詳細ナル有力ナル御意見ヲ伺ヒマシテ、農商務當局モ大ニ參考シテ深ク考慮ヲ盡スコトニ致シマス、又私共幸ニ若シモ將來調査委員會ノ委員ニデモナリマシタ際ニハ、木下君ヨリスク、御説ガアツタト云フコトヲ申シ傳ヘル積リデゴザイマス、又私ノヤウナ者ノ口ヲ經テ傳ヘヌデモ、木下君ガ委員ニデモ選任ニナリマシタナラバ、只今御議論ヲ一層強ク主張ニナツテ然ルベシト思ッテ居リマス

ヲ加ヘテ、茲ニ七千四百四十九萬餘石ト云フ米デア
ノデ、ソレヲ先ヅ大正十年度ノ消費高ハ色々ノモノ
ヲ合算シテ、六千七百九十餘萬石ト云フ御説明デア
リマシタ、ソコデ差引スルト此大正十年度ノ消費
高ノ持越米、大正十一年度ニ持越スベキ米ヲ五萬石
トシテアリマス、サウシテ差引三百五十九萬餘石
ト云フコトニナルカラ、三百萬石買入レル、先ヅ大體
三百萬石ノ目安買入レルト云フ御説明デアッタ、ソ
コデ持越米ノ五萬石ト云フモノハ、之ヲ如何ニシ
テ御見積リニナツタノデアルカ、大正六年度ハ五百三
十九萬餘石アリマス、八年度ハ果シテドノ位アリマ
シタカ、七年度ハドノ位アリマシタカ、五百萬石ト云
フ持越米ヲ御見積リニナツタノハ、如何ナル根據ガア
ルカ、若シ是ガ四百萬石宜ケレバ買上ハ四百萬石
シナケレバナラス、持越米ヲ三百萬石トスレバ、五百
萬石買入ルト云フコトニ理論上行クノデアリマス、
ソコデ五百萬石ト持越米ヲ豫定サレタノハ、ソレダ
ケノ米ハドウシテモ端境期ニ必要ナモノデアルカ、
多少ノ疑ガアル、此點ニ就テ吾々ノ了解シ得ルヤウ
ニ御説明ヲ願ヒタイ

○岡本府委員 只今ノ持越米ノコトデゴザイマス
ガ、是ハ過日農商務大臣ノ需給ノ見込高ノ中デ、先ヅ
本年ノ持越米ガ五百萬石ト見テ居ルト云フ御話ガア
リマシタ、而シテ是ハドウ云フ計算ノ下ニナツタカト
云フ御尋デゴザイマスガ、持越米ノ過去數年ノ數字
ヲ申上ゲマス、大正五年ニハ五百八十一萬石、大正
六年ニハ四百四十七萬石、大正七年ニハ二百三十六
萬石、大正八年ニハ四百十六萬石、而シテ昨年ノ九年
ニハ五百五十三萬石ト云フ取調ニナツテ居ル、大正七
年ニ非常ニ米ノ不足ヲ感ジタトキ、不祥ナル現象マ
デヲ起シタトキニ於テスラ、尙ホ二百九十六萬石ノ
持越ガアルノデアリマス、是ヨリ又過ツテ見マス、
五百八十一萬石ヨリ多イ年モアリマス、當局ニ於テ
ハ先ヅ食糧ノ安定ヲ得ルニハ、持越米ガドウシテモ
五六百萬石ナケレバナラスト考ヘテ居リマス、段々
人口モ殖エ、消費額モ殖エマスカラ、今後食糧ノ安定
ヲ得ルニハ、大體五六百萬石ノ持越米ガナケレバナ
ラスト考ヘテ居リマス、過去ノ經驗ニ就テモサウ考

ヘテ居リマス、現ニ昨年ノ如キハ五百五十三萬石ノ
持越デアリマスカラ、本年ノ如キモ、先ヅ五百萬石ハ
持越スト計算スルノガ相當ト信ジテ過日大臣カラモ
申上ゲタヤウナ次第デアリマス、而シテ過日上田委
員カラ御述ニナリマシタ、八百萬石以上アルト云フ
ヤウナ御話ガアリマシタガ惟フニ持越米ヲ其中ニ加
ヘテノ御計算ト思ヒマス、サウスレバ大臣カラ述ベ
ラレ、又當局ノ考ヘテ居ルコト、餘リ在米ニ就テ相
違ハ無イヤウニ考ヘテ居リマス

○萩亮君 米穀法案ノ第二條ニ輸入若ハ輸出ノ制
限トアリマスガ、此意味ノ中ニハ禁止ハ無イノデア
リマセウカ、制限ト云フノハ一部ノ禁止ハスルトモ、
全部ノ禁止ハ入レタナイト思ヒマスガ、此制限ト云
フ意味ガ一寸分リ兼ねマスガ、一部ノ一萬石ヨリ入
レヌトカ、十萬石ヨリ入レヌト云フ意味ハナイノデ
アリマスガ、ソレカラ第三條ノ但書ニ「米穀ノ買換、
貯藏米穀整理ノ爲ニスル賣渡」云々トアリマスガ、斯
樣デアルト最初ノ買入或ハ賣渡ノ場合ハ、調査會ノ
會議ニ付シテ御決定ニナルヤウデスガ、其以後ノモ
ノハ但書ノ爲メニ本文ガ没却サレル虞ハナイカ、或
ハ整理ノ爲メトカ口實ヲ設ケテ賣渡スコトニナルト
本文ノ效用ヲ減殺サレルヤウナ虞ガアリマス、此點
ハドウ云フ御見解デアリマセウカ

○岡本府委員 此第二條ノ中ニハ禁止ハ無イノデ
アリマス、是ハ實際上禁止ヲスルヤウナコトハ万
ナイト考ヘテ居リマス、何トナレバ今日ノヤウナ場
合ニ於テ輸入ヲ止メルト致シマシテモ、全部輸入ヲ
止メルト云フコトハ是非非常ニ不得策デアル、何ト
ナレバ値段ニ拘ラズ、我國ニ於ケル一部ノ食糧其他
菓子等ノ原料ニ於テ、一部ノ外米ハドウシテモ必
要デアリマス、絕對ニ入レナイト云フコトハ到底出
來ヌコト、考ヘテ居リマス、又之ニ反シテ輸出ノ場
合ヲ考ヘテモ、一昨年ノ如キ不足ノ場合ニ於テモ、布
哇ニ居ル我が同胞ノ如キ、滿洲方面ニ居ル我が同胞
ニハ、ドウシテモ日本米ヲ供給シナケレバナラス、是
モ絕對ニ輸出ヲ禁止スルト云フコトハ事實出來ナイ
又輸入禁止ノ如キモ、國際上ノ關係モ考慮シナケレ
バナラズ、ソレカラ制限ニ就テノコトデスガ、是ハ輸

出ノ場合ヲ想像致シマシテモ、一昨年アタリハ例ヘ
バ布哇ニ居ル我が同胞、滿洲方面ニ居ル我が同胞ニ
對シテ、何石ト云フモノヲ制限シテ輸出商ニ許スト
云フ事モアリ、又輸入ノ場合ヲ考ヘマス、英國アタ
リデモ何割ヲ許スト云フヤウナコトヲヤツテ居リマ
ス、其制限ハ數量等ニ付テ色々ノ場合ガアルト思ヒ
マスノデ、此所デ限定的ニ申上ゲルコトハ出來マセ
ス、ソレカラ次ニ第三條ノ但書ノ場合、之ヲ餘リ濫用
スレバ、本文ノ效果ヲ没却スル虞ハナイカト云フ御
尋デアリマスガ、是ハ必要已ムヲ得ザル場合ノ例外
トシテ爰ニ設ケタノデアリマス、其例外ノ主モナル
モノニ就テ申上ゲマシテモ、市場ニ現レル數量ノモ
ノ、又政府ノ保管シテ居ル米ガ多少損出シテ、其代
リニ民間ノモノヲ入レルト云フコトモ、或ル程度ニ
於テ少シモ厭ハヌノデアリマス、ソレガアリマスガ
ラ、市場ヲ壓迫スルヤウナコトハ万々ナイト考ヘマ
ス、コボレ米或ハ時ニ依テハ濡レタリスルノデ、臨時
ニ處分シナケレバナラスモノガ生ジマスカラ、サウ
云フモノヲ本文ニ依テ一々價格ヲ告示スル事ハ、事
實不可能デアリマス、實際必要已ムヲ得ナイ場合ガ
アルト云フコトニ於テ、例外ヲ設ケテ置ク必要ガア
リマスカラ、是ハ適用上ニ於テモ何等效力ヲ没却ス
ル事ガナイト信ジマス、而シテ買換ノヤウナ事ハ、矢

張委員會デ相談スルコトニナルノデアリマス

○藏内次郎作君 本員ハ米價ノ調節ヲ圖ルト云フコ
トガ、政府ノ御趣意ノ在ル所ト思ヒマスガ、此案ノ内
容ハ、我が米穀ハ御承知ノ通り六千萬ノ常食デアリ
マス、生産者ト需給者ト常ニ利害關係上相反シテ
居ルト云フコトハ、是ハ人情ノ然ラシムル所デアリ
マス、此生産者ト需給者トノ間柄ノミデアリマスレ
バ、左シタル事モナイカト存ジマスガ、貿易商或ハ米
商ト云フモノガ此中ニ入ッテ居ル、是ハ雙方ノ其時ノ
狀況ヲ見テ之ヲ利用シテ——米商人ガ利用ヲシマシ
テ、意外ナ相場ニ高低ヲ來スコトガ、古來ヨリサウ云
フ様ナ商習慣ガゴザイマス、ソレデ是ハ賣ル者ハ高
ク賣リタイ、買フ者ハ廉ク買ヒタイト云フノハ、是ハ
人情デ如何トモ仕樣ガナイ、之ニ依リマシテ政府ガ
高イ時ニハ成ベク心配ヲシテ廉ク賣ラウ、餘リ廉過

ル時ハ心配ヲシテ、成ベク高ク買フト云フヤウナ方
法ニシヤウト云フノガ、之ガ大體ノ御趣意ト私ハ考
ヘテ居リマス、昨今ノ民情ハドウデアアルカト申シ
マスルト、五十圓以上致シマシタ米價ガ、既ニ辛ウジ
テ半額ノ二十五圓ヲ漸ク維持シテ居ル、其維持スル
ニ當リマシテモ、極ク極端ニ申シマスルト不賣同盟
トカ云フ様ナ事ヲ申シマスレドモ、決シテ此不賣
同盟ト云フ如キ不穩ノ事ハ、中々行ハレルコトデゴ
ザイマセヌ、是ハ唯ダ諸君ノ御承知ノ如ク、此十二月
一月ノ如キハ、非常ニ納税ノ多イ時デゴザイマセデ、
他ニ蓄ヘノゴザイマセヌ者ハドウシテモ此米穀ヲ賣
ツテサウシテ此税ヲ拂フト云フコトガ、是ハ通例デ
ゴザイマセヌ、田舎ノ方ノ農村ノ話ヲ聞イテ見マス
ルト、ドウシテモ此處デ辛ウジテ二十四五圓ヲ保ツテ
居ルガ、之ヲ同時ニ無制限ニ各々懷合ニ依テ之ヲ賣
放ツト云フ事ニナルナラバ、マダハ二十圓ニモ下
落シハセヌカト云フ事ヲ非常ニ農民ガ慮レテ居リマ
ス、ソレガ爲メニ強硬ナ手段デハ決シテ及ビマセヌ
ガ、ドウカシテ此二十四五圓ヲ維持シテ居ル中ニ、政
府ノ御救助ノ御趣意ニ依テ米價調節ガ出來ル、サウ
ナッタラバ何所ヲ目的トシテ買入レテ下サルカハ是
ハ未定デゴザイマセヌガ、大抵物ニハ程度ノゴザイマ
スモノデ、高價カラ半數ニ下ツテ居ルトシマスレバ、
今日ノ二十四五圓ノモノハ、決シテ高イ直段デア
マイト思ヒマス、高イ直段デナクテ、今日ノ時價ト致
シマシテ、此時價カラ政府ガ出來得ル限リノ買入ヲ
シテ、其代金デ兎ニ角納税ノ出來得ルヤウナコトニ
ナリマスレバ、強テ茲ニ何月何日迄ニ賣捌カネバ、滯
納ニナルト云フ程ノコトハゴザイマセヌ、兎ニ角田
舎デハ隣カラ隣ニ大抵分ツテ居マスカラ、田舎ノ銀行
ニ幾ラカ預金デモシテ居ル、郵便貯金デモ持ツテ居
者ニハ、オ前ノ方ノ庭ニ私ノ米ヲ五俵ナリ十俵ナリ
カラゲ込ムカラ、ドウカオ前ノ方ニハ預金ガ幾ラア
ルカラアレバ私ノ方ニ貸シテ下サラスカト云フ融通
マデシテ、非常ニ苦シイ今日ハ事ヲ致シテ居リマス、
之ガ本案ガ通過致シテモ、實行ノ時期ガ緩慢ニナリ
マス、只今申上ゲルヤウナ事情デアリマシテ、辛ウ
ジテ二十四五圓ヲ保ツテ居ル譯デアリマスカラ、速ニ

政府ガ此案ヲ實行致シマスルコトニ就キマシテ、直
チニ窮民ノ助ケニナルヤウナ方法ヲ考究シテ貰ヒタ
イト思ヒマス、餘リ此値段ヲ廉ク致シマスルト云
フト、斯ウ云フヤウナ憂ガゴザイマセヌルガ、政府ハ其
邊ニ御氣付デアアルカドウカト云フ事モ御尋シテ見タ
イ、此農民ト云フモノハ是ハ愚ナ者デゴザイマセヌガ、
之ガ商工業者其他ノ人ノヤウナ智慧ガゴザイマセヌ
カラ田舎ノ奥ノ掘立小屋ニ、五代モ十代モ長ク住ム
事ヲ非常ニ名譽トシテ居ルノデゴザイマセヌ、ソレハ
生活ハ非常ニシ易イ、味噌モ醬油モ我手デ拵ヘテ食
ヒ、薪ハ傍ニアルカラ伐ツテ焚クト云フ風デ凌ギヨイ
サウシテ又智慧ガゴザイマセヌカラ、都市ニ出テ斯
ウシテ生活シ様ト云フ様ナ智慧ガ無イ爲メニ、已ム
ヲ得ズ田舎ニ居ツテ、不自由ナ五段カ三段ノ田畑デ稼
イデ凌ギラシテ居ルト云フ事情デアリマス、諸君ガ
御承知ノ如ク、廣場ノ田地ハ一段ト致シマシテモ一
マチニナル、一「マチ」デモ二段モ三段モアルヤツガ
アリマス、山奥ニ參リマシテ段ダラノアル急激ナ所
ニナリマス、一段ト云フノハ十「マチ」モ二十「マ
チ」モアリマス、牛馬ナドヲ入レテ農事ヲスルコトガ
出來ヌ、全ク鋤鋤デ稼ガナケレバナラスト云フ事情
ニナツテ居リマス、米價ガ相當ナ價ガゴザイマシテ、
又肥料等モ餘リ高クゴザイマセヌデ相當ナ譯デアリ
マスレバ、隅カラ隅迄廣イ所ハ出來ルト思ヒマスガ、
狹イ所ハ之ヲ隅カラ隅迄一株ノ稻モ餘サヌ様ニ植ル
ト云フ事ハ、算盤ヲ探リマス引合ハナイ、ソレヨ
リモ日儲ニ出テ、日儲賃デモ取ツテ歸ッタ方ガ利益デ
アルト云フ事ニナルト、ドウシテモ生産額ガ減ジマ
ス、假令豐作デゴザイマシテモ、前前米ガ六千三百萬
石出來タモノガ六千石シカ同ジ豐作ノ狀況デモ取
レマセヌソレデハ是ハ段々委員諸君ノ御質問ノ中ニモ
不賣同盟ヲシテ都市ノ人ヲ苦メル、全ク高クスル考
デアアルカト云フヤウナ御質問モアツタ様デアリマス
ガ、決シテ此案ハ左様ナ案デアラウトハ私ナドハ信
ジマセヌ、是ハ今日デハ意外ニ米ガ廉イカラ、此農民
ノ方ガ原告トナツテ歎願ノニ要求ヲ致シテ居リマス、
之ガ反對致シマシテ、若シ之ガ五十圓ニモナルト云
フコトニナリマシタナラバ、今度ハ消費者——都市

ノ人ガ主トナツテ、米ガ高イカラ調節ヲセヨト云フ時
期ガ直チニ參リマス、是ハ全ク今日ガ廉イカラ、農民
ガ舉ツテ買入ラシテ呉レ、救済シテ呉レト云フ聲ハ是
ハ已ムヲ得マセヌガ、ソレニ引換ヘマシテ今度値段
ガ上リマス、此ノ前ノ米騒動ノアツタトキノヤウナ騒
ギニナルト思ヒマス、私ナドハ本案ヲ全ク米ノ釣上
策トカ、農民ニ諂フ政府ノ法案デナイト云フコトハ
信ジテ居リマス、唯ダ成ベク早く之ヲ實行スルコト
ニ御願シタイノデアリマス、米ハ古來日本ノ常食デ
アリマスカラ、商人ガ熱心ニ取調ヲ致シテ居リマス、
大概取引所ノアリマスル所ハ、其縣ノ中米ヲ以テ相
場ヲ建テマシテ、之ヲチャント嚙ニ入レテ、何年ノ正
米デアルト云フ事ヲ書イテ、見本ヲ飾ツテ居リマス、
サウシテ取引所ヲ書イテ、見本ヲ飾ツテ居リマス、
關ナラバ防長ノ中米デ致シテ居リマス、ソレヲ標準
トシテ、ソレカラ何處ノ米ハ二十錢落、五十錢落ト云
フコトデ、チャント取引所デハ確實ナル、數年來ノ寸
毫モ不同ノナイ所ノ相場ガ現ハレテ居リマス、政府
ハドウ云フモノヲ以テ買値ノ標準トセラルルカ判リ
マセヌガ、何レ委員ヲ設ケテ定メラルル事デアリマ
セウケレドモ、米ガ株券ノ如キモノナラバ、一會社ニ
株券ハ一種類デアリマス、新株ガアツテ二種又ハ三種
デアリマスガ、米ニハ何十ト云フ格ガアリマス、又同
ジ格トシテモ、昨今ハ改良米ガ出來マシテ、繩カラ俵
ノ仕立方迄私共ノ若イ時カラ見ルト變ツテ居リマス、
所ガ今日ハ一縣ノ内デモ、改良米ノ組合ニ入ラナイ
モノガアリマス、組合ニ入リマスルト一等ガ幾ラ二
等ガ幾ラト定ツテ居リマスガ、一縣ノ内デ政府ガ御買
上ニナル値段ヲ御定ニナリマシタ所デ、一二等米ハ
直チニ定マリマセウガ、ソレカラズツト以下ノモノ
ハ、米ガ惡イカラ買ハナイト云フ思召デスカ、或ハ又
惡クナツテモ相當ノ價格ヲ附ケテ買フ思召デアリマ
スカ、其邊ヲ伺ヒマス、更ニ米ノ段取ヲ作ル事ハ困難
ト存ジマス、是ハ舊來商人ノ定メマシタ標準ニ依テ、
改良組合ニ入ツテ居ルカラ居ラナイカト云フ事ノ御取
調ヲセラレテ、速ニ御實行ノ出來ルヤウニ願ヒタイ
ト思ヒマス、ソレカラ常平倉ノコトデアリマスガ、政
府デハ本案ヲ實行スル上ニ於テハ、是非共常平倉ヲ

御指ニナツタ方ガ上下ノ爲メト存ジマス、申スマデモナク田舎デハ倉庫ガ定マツテ居リマセヌト、五俵十俵、賣リタイト思ヒマシテモ、何處迄持ッテ行ッテ、ドウ云フ手續ヲスレバ宜イカト云フコトガ分リマセヌ、九州デ申シマスレバ、門司デモ幾ラカ倉庫ガアリマスケレドモ、米ヲ入レマス倉庫ハ大抵其所ドコロデ定ッテ居リマス、農商務省デ定メマシタ三百十萬石ノ中、大部分ハ可ナリ調ベラレタ其倉庫ニ入レラレルト思ヒマス、ソレニ對シテハソレヲ其方ニ取ッテシマウト、或委員ノ御質問デハ、倉庫ヲ其方ニ取ラレタマシタガ、米ハ餘所カラ多量ニ持ッテ來ルモノデアリマセヌ、米ヲ入レル倉庫ハ定ッテ居リマスカラ、三百十萬石ヲ政府ガ買ヘバ、商人ノ手ニ米ハ無イト云フコトニナリマスカラ、此倉庫ヲ米ニ取ッタガ爲メニ非常ニ迷惑ヲスルコトハアルマイト云フコトハ、政府モ豫メ御考ハアルコト、存ジマス、次ニ穀ニ就イテノ考ヲ申シマス、加工スルト云フコトハ、穀ヲ米ニスル御趣意ガ主デアルト存ジマス、是ハ永久的ニ本案ヲ實行サレルト云フト、或ハ三分ノ一トカ幾ラカハ、追々穀ガ御買入ニナル方ガ御便利ト思ヒマス、元來米ト云フモノハ一年ニ厄ヲ二ツスルコトニナルノデ、入梅カラ土用迄ニ一俵ノ米ハ二升位ハ減リマス、土用ガ過ギルト又減ルト云フヤウナ、一年ニ二度ノ厄ガアリマス、然ルニ穀ト云フモノハ厄ガゴザイマセヌ、唯ダ一ツノ害ハ鼠デアリマス、鼠ハ米ト穀ト兩方アルト、米ノ方ハ食ハナイデ穀ノ方ヲ食ヒマス、ソレデ穀ヲ貯藏スルニハ鼠ヲ防ギマセヌト、大變ナ損害ヲ受ケルノデアリマス、併シ入梅カラ土用迄ノ厄ヲ免レル割合カラ言フト、穀ノ方ガ利益デナイカト考ヘマス、併シ政府ガ穀デ御買入ニナルトキニ、穀一斗ヲ米幾ラト御覽ニナルカ、是モ然ルベク御定メヲ願ヒタイ、以前ハ穀ヲ貯藏スルニハ社會ト申シマシテ、一郡ニ一箇所饑饉ノ用意ノ爲メニ、穀ヲ納メテ分納ト云フモノヲ拵ヘマシタ、社會ト云フモノハ、穀ヲ上納ニ取ッテ居タ、此穀ハ豫テ人ノ申シマス所デハ穀ハ五合摺リト申シマシテ、一升ノ物ヲ五合ニ見ルノガ當前デアアル、併ナガラ穀ニモ依ル、穀ノ時ニモ

ノアル稻ハ五合ニハ行キマセヌ、坊主ノ穀ハ五合以上ニ行ク、是ハ穀ヲ御取リニナル上ニ就キマシテハ、其邊ヲ御研究ナサツテ、一升ノ穀ヲ米何合ニ御覽ニナルト云フコトノ、御成案モナケレバナラナイト思ヒマス

○委員長(山本悌二郎君) 藏内君、ドウゾ後トガ大分アリマスカラ成ルベク簡單ニ……

○藏内次郎作君 私ハ成ルタケ一度ニ申上ゲテ、大藏省ニ係ルモノハ大藏省ノ御辯明ヲ、農商務省ニ係ルモノハ農商務省ノ御辯明ヲ願ヒマス、尙ホ御尋シタイノハ罹災金デアリマスガ、其罹災金ハ、今直グ茲ニサウ云フ時機ガ來ナケレバ之ヲ使用スル事ハナイカラ、此二億圓ノ外ニ尙ホ六百萬圓デゴザイマスガ、融通ノ罹災金ニ充テ、アルモノハ、尙ホ之ヲ合シテ二億圓ノ外ニ使用スルコトガ出來ルト云フノデゴザイマスガ、其邊モ御確メシテ置キタイト思フ、ドウカ其邊ヲ御答ヲ願ヒマス

○岡本政府委員 藏内君ノ御質問ノ中ニハ、有益ナル御意見モ随分多カッタデアリマスガ、聽取リマシタ所ニ依リマス、先ヅ餘程米ノ格付ハ六ヶシイモノデアルカラ、自分ノ考ヘル所デハ中米ヲ標準トシテ定メテ置イテ、各地方ノソレノ米ハ取引所ノ從來ノ格付ノ實際モ見、又地方デハ米穀検査等モヤツテ居リマシテ、標準米等ノ調モ致シテ居リマスカラ、其等ニ依テヤレト云フ御意見デアリマス、其通デアリマス、而シテ政府ハ米ノ善惡ニ拘ラズ、所謂等外ノ物迄モ買フ積リデアルカドウデアルカ、是ハ政府ハ長ク貯藏スル意思ヲ以テ買フノデゴザイマスカラ、ドウモ貯藏ニ堪ヘナイヤウナ物ヲ更ニ調製シテ乾燥スルト云フ事ハ非常ニ煩瑣ニ互リマスカラ、不合格米ノ如キ物ハ、實際上買フコトハ出來マイト存ジテ居リマス、是ハ尙ホ政究ヲ要スル問題デアリマスガ、今ノ所デハ相當貯藏ニ堪ヘル物ヲ選ブ積リデゴザイマス、ソレカラ倉庫ノ事ハ手前ニモ御答致シタ事デ、倉庫ノ建設ハ漸次計畫ヲ立テ、國立ニ致シタイト思ヒテ居リマス、而シテ今日デハ實地ニ調査シタ所ニ依リマス、主ナル都市ニ於テ二百七十萬石ヲ貯藏スル空キガアリマス、マダ其外ニ農業倉庫ガアリマ

スカラ、三百二十三十萬石ノモノハ貯藏シ得ラル、積リデアリマス、尙ホ穀ノ事ニ就テ御話ガアリマシタガ、穀ハドウ云フ工合ニ取ルカ、是ハ矢張一石ノ穀ヲ以テ米五斗、即チ半分ニ見テ居ルノデアリマス、御話ノヤウニ穀ニ依ッテ多少違ヒマスガ、大體穀ノ半分ヲ玄米ト見ルガ相當デアラウト考ヘテ居リマス、罹災基金ノ事ハ、是ハ二億圓ノ外ニ地方ノ事情ニ依テ、米ヲ貯藏シ得ル途ヲ開カレタノデアリマス

○委員長(山本悌二郎君) 齊藤宇一郎君

○齊藤宇一郎君 最早各委員諸君ガ熱心ニ且ツ詳細ニ御質問ニナリ、ソレニ對スル政府ノ答辯モアリマシタカラ、私ノ聽カントスル數多ノ質問中、私ノ了解シタ點モアリマスカラ、唯ダ二三點伺ッテ置キタイト思ヒマス、現在政府デ持ッテ居リマス外米五十一萬何千石ト云フ米ハ、所謂政府ノ買ハントスル豫定ノ三百萬石ニ轉換スル積リデアルカ、是ハ全ク別問題トシテ、更ニサウ云フ計算ヲ立テラレテ居ルノデアアルヤ否ヤト云フ事ガ一ツ、ソレカラ倉庫ノ建設ノ事ヲ先刻ドナタカガ御質問ニナリマシタ時ニ、將來ハ國立倉庫ハ順次樞要ノ場所ニ建テル積リデアアル、而シテ建設費ハ二億萬圓ノ中デ支辨スルト云フ様ニ、私ハ答辯ヲ承ツタノデアリマスガ、吾々ガ是迄此特別會計法ヲ見テ居リマシタノハ、二億萬圓ハ米ヲ買入レル運轉資本ノ限度ヲ定メタノデアツテ、倉庫建設費ノ如キモノハ、設備費トシテ臨時ニ支出スベキモノデアルト考ヘテ居ッタノデアリマスガ、其點ハ如何デアアルカ、倉庫ノ建設費モ必ズシモ少ナイノデナイ、又穀デ大部分ヲ貯藏スルト云フコトニ就テハ、倉庫ノ容積ニ於テハ餘程米ヲ貯ヘルヨリハ大キクナツテ來ル、サウスルト左ナキダニ少ナキ二億萬圓デハ、益々心細クナツテ來ルノデアアル、先刻大藏大臣ノ答辯ノ如ク必要デアレバ段々増シテ行クト云フコトデ、來年モ再來年モズン、増シテ行ク事デアレバ別問題デアルケレドモ、必ズシモ財政ノ都合ニ依テ、サウ増スカ増サスカト云フコトハ疑問デアアル、其點ヲ明カニシテ置キタイ、ソレカラ此案ノ本會ニ提案ニナリマシタ時ニハ、私ノ質問ニ對シテ農商務大臣ハ、需給調節委員ト云フモノハ、必ズ作ルト云フコトヲ御辯明ニ

ナツテ居ル様デアリマシタガ、先刻田中次官ノ御話ニ依リマス、是ハ作ツテモ可シ作ラナイデモ可シ、隨テ本法ノ中ニ其條項ヲ設ケナイノデアアル、併ナガラ政府トシテハ其委員會ヲ作ル積リデアアル、斯様ナ御説明ニナツタヤウデ甚ダ不確實ニナツテ來タノデアリマス、而シテ此案ヲ通ジテ政府委員ノ御説明ニ依リマシテモ、大臣ノ御説明ニ依リマシテモ、需給調節委員ト云フヤウナ者ハ、名稱ハ何ト付クカ知リマセスガ、非常ニ此案ノ實行上重大ナル責任ヲ持ツテ居ル機關デアアル、隨テ其權限モ明カデナケレバナラヌノデアアル、然ルニ作ツテモ可シ作ラヌデモ可シ、斯ウ云フ様ナ事デアアルト此等ノ運用上ソコニ色々ナ疑義モ起ルシ、又法トシテモ甚ダ不備デナイカト思ヒマス、故ニ私共ハ是非ソレダケノ大切ナル調査委員デアラナラバ、明カニ法律ノ上ニ作ルベシト云フ事ガナケレバナラヌ、其詳細ナル規定ハ、無論勅令其他ノ命令ニ讓ツテモ宜イカ知リマセスガ、洵ニ其點ニ就テハ了解ヲ得ナイコトニナツテ來マシタ、其點ヲ詳シク御説明ヲ願ヒタイ

○岡本政府委員 第一ノ現ニ政府ガ保管シテ居リマス五十餘万石ノ外米ハ、本案ノ範圍内デアアルカ外デアアルカト云フ御尋デアリマス、是ハ全ク範圍外デアリマス、此範圍外ト申シマスノハ、三百万石ノ範圍外ト云フノデアリマス、而シテ此外米ヲ本會計ニ移スカ否ヤト云フコトハ決定致シテ居リマセスガ、假リニ本會計ニ移シテ、之ヲ買取ルト云フ事ニナリマスレバ、三億万圓ノ中ニ入ルノデアリマス、併シ三百万石ト農商務大臣ガ聲明シテ居ルノハ、外米ハ含シテ居リマセス、又國立倉庫ハ此二億万圓ノ範圍内デアアルカ範圍外デアアルカト云フコトハ、是ハ一方カラ言ヘバ色々意見モアリマセウガ、此案デハ貯藏ト云フノハ、主トシテ倉庫ノ意味ニ解釋シテ居リマス、倉庫ノ費用ハ二億万圓ノ範圍内デアリマス、ソレカラ委員會ノ事デアリマスガ、田中次官カラ申サレタノハ、必ズ作ル積リデアアル、併シ法律ニ規定シテナイカラ、時ノ政府ニ依ツテ止メルコトモ出來ルト申上ゲタノデ、現在ノ所デハ必ズ設ケル積リデアアルト云フコトヲ申サレタノデアリマス、而シテ之ヲ法律ニ書クヤ

否ヤト云フ事デアリマスガ、成程此機關ハ大切ナ機關デゴザイマスガ、農商務大臣ガ明カニ申シテ居ラレルヤウニ、諮問機關デ實行機關デハナイ、責任ハ無論アリマスガ、農商務大臣ガ其諮問ヲ經テ、責任ヲ以テヤラレル事デアリマス、斯ウ云フ諮問機關ハ勅令デ官制ガ出テ居ルノデアリマス、ソレデゴザイマスカラ、必ズシモ之ヲ法律ニ掲ゲル必要ガ無カラウ、勅令デ以テ之ヲ設ケルノガ至當デアアルト云フ上カラ、本案ニハ書イテナイノデアリマス

○齋藤宇一郎君 田中次官ノ御説明ハ私ハ誤解シテ居ラナイ、其通りニ聽イテ居リマス、若シ其時ノ政府ノ都合ニ依テ調査委員ト云フモノヲ置イテモ可シ置カヌデモ可シ、全ク諮問機關デアツテ、法ノ上カラ見レバ權限モ效力モ無イモノデアアルト云フコトニナリマス、是マデノ説明ノソレモ委員會デ定メルデアラウ、是モ斯ウデアアラウト云フ御説明ハ、マルデ裏切ラレテ居ルノデアリマス、立法ハ決シテ現内閣ニ限ツタモノデハナイ、永久ニアルベキ立法デアリマス、ソレダノニ此法ノ運用ニ於テ重要ナル事項ヲ、委員會ニ於テ定メルダラウト云フ御答辯ニナツテ居ル、而シテソレハ時ノ政府ノ考次第デアアルト云フコトデアアルト、現政府デモ委員會ハ拵ヘテ見タガ、議論ガ多クテイカスト云フノデ廢スカ知レナイ、サウデアアルト是マデノ御説明ハ全部トハ言ハヌガ、大部分ハ全ク無意味ナ答辯ヲサレタト云フコトニナルノデアリマスガ、其點ハ局長ニ非ズシテ、次官若クハ大臣ノ御出席ノ上御答辯ヲ願ヒタイ

○田中政府委員 御答ヘ致シマスガ、先程私が申上ゲマシタノハ荒川君デゴザイマシタカ、兎モ角モ御趣旨ハソコニ在ツタカドウカ分リマセスガ、私ノ考ヘマス所デハ、委員會ヲ設ケルト云フコトニ、反對ノヤウナ御意見ヲ以テノ質問ト私ハ聽取ツタノデアリマス、ソレニ對シテ事ノ明瞭ヲ期スル爲メニ、現政府ニ於テハ無論先日來繰返シテ申上ゲタ通り、委員會ヲ設ケテ、重要ナル事項ハ總テ其議ニ付シテ此法案ノ實施ヲスルト云フ事ダケヲ、前段トシテ確言致シテ居ルノデアリマス、唯ダソレニ附加ヘテ丁度質問者ノ言ハルガ如ク、調査委員會ハ不必要ナリトシ、ソ

レヲ廢スルト云フ政府ガ假リニ出タトスレバ、此法律ニハ是非共其委員會ヲ設ケナケレバナラヌ、諮問シナケレバナラヌト云フコトガ書イテナイカラ、是ハ勅令ニ依テ定マルノデアアルカラ、無論其時ニハ勅令ヲ廢サナケレバナラヌト思ヒマスガ、サウ云フ手續ヲ經テ、サウ云フ事ヲ爲サル政府ハ私ハアルマイト信ジマスケレドモ、假リニ反對ノヤウナ御意見ガアツタヤウニ思ヒマシタカラ、サウ云フ政府ガアツタトスレバ、吾々ノ考ト違ツタ事ヲ爲サル事ガアリトシテモ、此法案ノ表面ノ何所ノ箇條ニモ牴觸シテ居ラナイト云フコトダケノ説明ヲ致シマシタノデ、私ハソレヲ希望スル意味デモアリマセズ、又サウ云フ事ヲスルト云フ意味デモアリマセズ、現政府ニ於テハ、無論何所迄モ其主義主張ヲ貫クノミナラズ、政府以外ニ立ツテモ、皆ナ其主義ヲ何所マデモ維持セラルト思ハレマス

○齋藤宇一郎君 ドウシテモ私ハ満足出來マセスガ是以上ハ意見ニナリマシテ、若シ吾々ガ只今考ヘテ居リマス事ガ適當デアアルトスレバ、或ハ修正案ヲ出スカ知リマセスガ、ドウシテモ甚ダ不確實ニナツテ來タト云フコトヲ申シテ此點ハ打切ツテ置キマス、尙ホ私ハ數日來ノ質問應答ヲ謹聽シテ居リマシテ、ドウモ此委員會全體ノ上ニ於テ、此案ノ成立ヲ望ムト云フコトハ、是ハ確ニ現レテ居リマスガ、此立法ノ精神即チ米穀法ノ第一條ニハ「政府ハ米穀ノ需給ヲ調節スル爲メ云々トアル、而シテ價格ノ事ニハ構ハヌ、構ツテ見タ所デ或場合之ヲスルノデアツテ、頗ル立法ノ精神カラ言ヘバ輕クナツテ居ル、説明全體ヲ通ジテ是ガ甚ダ徹底シナイ所デアツテ、皆様ノ頭ニ満足ヲシナイ點ダラウト思フノデアリマス、デ吾々ハ政府ノ説明運用ノ考ヲ承ツテ見マス、ドウシテモハ量ト價格ト兩本位デナケレバ、此運用ガ巧ニ行カズ、又一般ヲ安定シ満足セシメル事ガ出來ナイト思フノデアリマスガ、是迄ノ政府ノ説明、又一般ノ希望カラ申スト云フト「米穀ノ需給ヲ調節シ價格ノ平準ヲ維持スル爲ニ必要ト認ムルトキハ」ト斯ウ直ラナケレバ、總テノ説明モ希望モ徹底シナイ事ニナルノデゴザイマスガ、政府ハ之ヲ修正スルトシタナラバ、同意スルカ否

ヤト云フコトヲ承リタイと思ヒマス

○田中政府委員 御質問ハ頗ル重大ナ事デアリマス
ルカラ、尙ホ他ノ機會ニ於テ國務大臣ヨリ申上ゲル
方ガ順當ト思ヒマス、併ナガラ御參考ノ爲メニ申上
ゲマスガ、此法案ガ生レテ今日ニ至リマスルニ付テ
ハ、色々ノ徑路ヲ經テ來テ居リマス、殊ニ經濟調查會
ト云フモノニ於テ、長イ年月ニ亙ッテノ非常ナル研究
調査ヲ經テ居ルノデアリマシテ、只今ノ御質問ノ如
ク、價格ヲ主トスルカ、或ハ此所ニアリマス如ク數量
需給ヲ主トシテ法案ヲ作ルカト云フ事ニ就テハ
中々八釜シイ議論ガアリマシタケレドモ、結局根本
義トシテ需給ヲ主トスルト云フ事ニ於テ、經濟調查
會ノ議モ纏ッタノデアリマス、ソレデモ二三名反對者
ガアリマシタガ、内部ノ事ヲ申シマスルト——兎ニ
角大多數ニ依テ一致點ヲ見出シタノハ、此法案ノ第
一條ノ如キ規定ヲ置クト云フコトニ依テ決ッタルデ
アリマス、今更ニ方針ヲ改メマシテ修正致シマスル
ト云フ事ハ、政府トシテ到底御同意致シ兼ネル事デ
アルト私ハ信ズルノデアリマス、併シ其點ニ就テ尙
ホ進ンデ茲ニ明カナル御答ヲ得タイト云フコトデア
リマスレバ、他ノ機會ニ於テ、大臣カラ申上ゲルコト
ニ致シマス、私ハサウ云フ徑路ヲ經、順序ヲ經テ來テ
居ル本案デアアルカラ、之ヲ修正スルト云フコトハ到
底御同意ヲ致シ兼ネルト思ヒマス

○齋藤宇一郎君 ソレデハ又委員會ハ此後モ開カル
ルダラウト思ヒマスカラ、其機會ニ於テ大臣カラ只
今ノ點ニ就テ、明カナル御答辯ヲ得タイト思ヒマス、
尙ホ最後ニ私ガ伺ヒタイト思フ事ハ、彼ノ彙ニ滿場
一致ヲ以テ麗シキ形ヲ以テ、有力ナル決議ヲ致シマ
タ食糧ノ充實及農家經濟ノ確立ニ關スル建議案ニ
對シテ、四ツノ希望條件ガ附イテ居リマス、其中ニ此
常平倉即チ米穀法ノ提出ヲ速ニシテ貫ヒタイト云フ
事項ガアツタノデアリマス、是ハ其建議案ノ決議ニナ
ル前ニ此法案ガ出マシタ、兎ニ角彼ノ決議ニ依テ促
進サレタト云フ事ヲ満足シテ決議シタノデアリマス
而シテ跡三ツト云フモノハ、一ツハ外米ニ關スル關
係デアリマシテ、是ハ此法案ノ中ニ規定サレテ居ル、
ソレカラ跡殘リ二ツト云フモノハ、即チ米ヲ早ク買ッ

テ貰ヒタイ、應急策トシテ買ッテ貰ヒタイ、常平倉ハ
即チ恆久策デアアルカラソレヲ待ッテハ居ラレス、故ニ
政府ハ早ク買ッテ貰ヒタイト云フ事カ、最モ此四ツノ
中デ重要ナル希望條件デアッタノデアリマス、ソレカ
ラ殘リノ一ツハ所謂低利資金、斯様ナル四ツデアッタ
所ガ今日ニナッテ段々折衝シテ見マスルト云フト、低
利資金モ中々是ハ希望ヲ達スル事ハ出來ナイ、而モ
急速ニ達スル事ハ出來ナイ、而シテ跡ノ殘リノ早ク
買フト云フ事デモ、是モ希望ヲ達スル事ハ出來ナイ
ヤウナ傾向ニ在ルノデアリマス、此場合ニ於テ先刻
來段々ト諸君カラ熱心ニ訴ヘラレタ通りニ、若シ果
シテ此法案ガ満足ニ通過致シマシテモ、米ノ買入ト
云フコトハ私ノ考フル所ニ依レバ、或ハ最モ恐ルベ
キ入梅ノ時期ヲ越シタ、六月ノ末カ、七月ノ初邊リデ
デモナケレバ、本當ニ買フト云フ事ハ、出來マイカト
思フノデアリマス、サウシテ見ルト大切ナル時期、即
チ中小農ガ最モ農業ニ對スル資金ノ要ル場合ニ於テ
ハ、吾々ノ建議モ此法律ノ效力モ及ンデ來ナイ、甚ダ
遺憾ナ結果ヲ惹起スノデアリマスガ、其影響スル所、
必ズ是ハ十年度ノ產米ニ影響スルト云フコトハ當然
デアアル、是ニ於テ此生產方面ヲ掌ル食糧充實ノ大任
ヲ負ウテ居ル所ノ農商務省ハ、此場合ニ於テ如何ナ
ル御決心ヲ持ッテ居ラレルノデアラウカ、是ハ最モ大
切ナ事デ、ドウシテモ農商務省ハ此場合ニ於テ已ム
ヲ得スカラ構ハヌデ居ル、或ハ何等カ此場合救済ノ
方法ヲ講ジナケレバナラヌ問題デアラウト思フ
上命賭ケニ考ヘナケレバナラヌ問題デアラウト思フ
ノデアリマス、農商務省ハ此案ヲ總テ國民ノ要求、日
本ノ大國策デアアル所ノ食糧充實ノ政策ガ、大部分此
案一ツデ達シ得ルト考ヘラレテ、是デ満足サレテ居
ルノデアアルカドウカト云フコトヲ伺ッテ置キタイ

○田中政府委員 御答致シマスガ、此法案ノ實施
ノ一日モ速ナランコトヲ熱望スル點ニ於テハ、質問
者モ政府ニ於テモ少シモ變ラヌノデアリマス、今日
マデト雖モ本案ノ提出ニ就キマシテハ、一日寸時ヲ
爭フト云フ決心ヲ以テ、現ニ局ニ當ッテ居ル者ハ之ガ
爲メニ徹夜ヲサレルト云フマデニ急イデヤッタノデ
アリマス、サウシテ此法案ガ幸ニ通過スル事ニナリ

マスコトヲ希望ヲシ、又ナルモノト實ハ確信シテ、其
準備等ニ就テモ出來ル限リ盡シツツアル譯デアリマ
ス、隨テ其實行ト云フコトモ、事情ノ許ス限リ無論徹
夜のノ考ヲ以テ、其局ニ當ル者ハ急イデ實施スルト
云フコトニ努メル考ヘデアリマス、而シテ此米ノ買
上ニ就テ此法案ノ實施ト云フコト以外ニ、政府當局
トシテ何カ考ヘテ居ル事ガアルカドウカト云フ御質
問デアリマスレバ、只今ノ所デハ別ノ法案ニ就テノ
評議ハ致シテ居リマセヌノデアリマス、今後ノ事情
ニ依テ又何等カ設置スル事ガアルカナイカト云フコ
トハ、只今ニ於テ申上ゲ兼ネマスケレドモ、現在ニ於
テハ、米ノ買上ト云フ問題ニ就テハ、此法案ガ兩院ヲ
通過シ、一日モ早ク其實施ヲ見ルト云フコトニ就テ
ハ、大ニ努メテ居ルト云フコトシカ御答致シ兼ネル
ノデアリマス

○委員長(山本悌二郎君) 長峰與一君
○長峰與一君 時間ガ切迫シテ居リマスカラ一言御
質問致シマス、支那ノ輸入米ニ就テ一寸御尋致シタ
イノデアリマスガ、此支那米ガ、其量ニ於テモ質ニ於
テモ、日本米ノ勁敵デアルト云フ趣旨ヲ歷代ノ内閣
ガ執ッテ居ラレル、殊ニ農商務省モ其趣旨ヲ持ッテ居
ラレタト云フ事ヲ聞イテ居リマス、丁度御承知ノ通
リ支那米ハ防穀令ヲ以テ防イデ居リマスカラ、ソレ
ニ就テハ日本ノ米價ヲ脅威スルト云フ如キコトハ無
イト云フコトデアリマスケレドモ、是ハ食糧ノ根本
政策ヲ樹ツル上ニ於テハ、近キ東洋ニ於テハ相共通
ノ輸入輸出ヲ取ルト云フ事ガ本則デアラウト思フノ
デアリマス、能ク外務省邊リニモ其意見ヲ持ッテ參リ
マスルト、常ニ農商務省ハ之ニ反對ガアルト云フコ
トデアリマス、是ハ今日ノヤウナ場合ニハ或ハ問題
ニナリマセヌガ、米ガ暴騰致シマシテ、御承知ノ通り
五十幾圓ト云フヤウナ時代ニハ、餘程農商務省モ支
那地方ヘ行ッテ買入ニナッタヤウナ趣デアリマスガ、
非常ナ困難ヲ感ゼラレタト云フコトデアリマス、此
法案ハ勿論一時のモノデアリマセヌ、將來又斯
ノ如キ時代モ豫想シタモノデアラウト云フコトハ、
明カナ事デアリマス、故ニ此點ハ既ニ第二條ニ於
テ、輸入ヲ制限スルト云フ事モ出來ルヤウナ法律ガ

出來タ以上ハ、今迄ノ態度ヲ御改メニナツテ、支那米ノ如キモノハ斯ウ云フ場合ニ外務省トドモ御打合ニナリマシテ、輸入ノ輕易ニ出來ル方法ヲ御執リニナルト云フ御考ヲ持ツテ居ラレマス、ドウカト云フ事ヲ聽キタイノデアリマス、唯ダ是ダケ御尋致シマス

○岡本政府委員 一寸甚ダ失禮デゴザイマスガ、ドウ云フ要點デゴザイマス、支那ト聯絡ヲ取ツテ……

○長峰與一君 支那米ノ防穀令ノ解禁ヲ貴方ノ方カヲ外務省ト協同シテ、ソレヲ此際デモ輸入ノ出來ルヤウニ、防穀令ノ撤廢ノ御運動ヲナサル趣旨ハアリマセスカ

○岡本政府委員 是ハ中々重大ナ問題デアリマシテ、事外交ニ關係スルコトデアリマシテ、本案ノ當局カラハ、サウ云フ點ニ當ツテ何トモ御答致シ兼ネマス、但シ日本ニ於テ米ノ不足ノ場合ニ、支那ノ防穀令ガゴザイマス爲メニ、中々支那米ガ入ツテ來マセス、是ハ日支親善ノ上カラ申シテモ遺憾ノ事デアリマスカラ、平時ニ於テモ支那ニ於テ防穀令ノ如キモノガ無カッタナラバ、此生産モ殖スマイ、サウスレバ彼我有無相通ズル途モ開ケテ、結構ナ事ト思ヒマスケレドモ、ドウモ具體問題トシテ茲ニ如何ナル政策ヲ執ルカト云フ事ハ、私カラ御答ハ出來マセス

○長峰與一君 此質問ヲ致シマスノハ、外務省ハ其考ヲ持ツテ居ツテモ、常ニ農商務省ガサウ云フ事ノ運動ニ反對デアルト云フコトヲ聞イテ居リマスカラ、サウ云フ事モゴザイマセウカ、又進ンデ貴方ノ方カラ外務省ト交渉ニナレバ、此問題ハ解決ガ早クナカラウカト云フ考デ質問致シタノデアリマス

○岡本政府委員 過去ノ事ニ就テハ、私ノ知ツテ居ル範圍内デハ、農商務省ガ此防穀令ヲ取ルニ就テ、反對シタト云フヤウナコトハ全ク聞イテ居リマセス、サウ云フ事ハ無カラウト思ヒマス

○委員長(山本悌二郎君) 古賀三千人君

○古賀三千人君 私ノ伺ヒタイト思ヒマス事ハ、重複ニナル點モ或ハ其中ニハアルカト思ヒマスガ、此大國策ヲ審議スル上ニ就テ、最モ至大ナル關係ヲ持ツテ居ルト思フノデアリマスカラ、私トシテ茲ニ聽キタイノデアリマス、政府ハ外米ノ取扱ニ就キマシテ、

外米管理、若クハ官營ト云フ方法ニデモ依リマシテ、之ヲ政府ガ所謂官營ノニナサレルト云フ考ハアリマセスカ、尙今直チニ無イトシテモ、將來ニ於テサウ云フ考ガアリマスカドウカ、尙又更ニ西貢米若クハ蘭貢米ハ、現今ニ於テ日本ニ幾ラ位ノ價格ヲ以テ輸入サレテ居ルノデアリマス、其點ニ就テ承リタイノデアリマス

○岡本政府委員 第一御質問ノ外米ヲ政府ニ於テ管理スル、若クハ進ンデ專賣制度デモ執ル考ガアリヤ否ヤ、是ハ無イノデゴザイマス、申上ゲルマデモナク本法案ノ精神ハ年ノ豐凶ニ依テ、少シノ不足米或ハ剩餘米ガ非常ニ價格ノ暴騰暴落ヲ告ゲテ來ルカラ極端ナル暴騰暴落ヲ防グト云フコトガ、最後トシテ來ルノデアアル、成ベク商行爲——自然ノ商行爲ニハ成ベク干涉シナイ、大體ニ自然ニ任シテ置イテ、サウ云フヤウナ極端ナ場合ヲ國ノ力デ——力ト申シテモ實力デス、米ノ數量ニ於テ調節シタイト考ヘル、外米ヲ專賣スルト云フ趣旨ハ、本年ノ如キ米ノ餘ル場合ニハ成ベク入レヌヤウニスル、又不足スル場合ニハ、政府ノ手デ入レルコトガ趣意デアラウト思ヒマスカラ、是等ノ事ハ第二條ノ運用ニ依テ目的ヲ達セラレト思ヒマス、進ンデ政府ノ手ニ依テ管理スルトカ專賣致シマス、ドウナリマセウト云フコトヲ考ヘテ見マス、是ハ主トシテ全國多數ノ消費者ニ向ツテ、如何ナル程度マデ政府ガ取扱スルカ、中々複雜ナ事ニナリマシテ、之ガ爲メニ莫大ナル費用モ要リマセウシ、又平時ニ於キマシテ、必要以外ニサウ云フコトヲシナケレバナラヌコトニナリマシテ、却テ大局カラ申シテ不利益ガ多イノデアリマス、寧ろ第二條ノヤウナ事柄ニ依テ目的ヲ達スルコトハ宜イト云フ考デ、此案ガ出來テ居ルノデアリマス、ソレカラ第二ノ西貢米トカ蘭貢米ガ、ドウノ位ノ値段デ今此方ヘ來テ居ルカト云フ御話デゴザイマス、是ハ日ノ相場ガ違ヒマスガ、先ヅ今日ノ所デハ一石十六七圓位ノ所デ入ツテ居ルト考ヘテ居リマス

○古賀三千人君 私ノ只今知リマス範圍ニ於テハ、西貢米ハ十五圓位デ横濱ニ著シテ居ルト思ヒマス、ソレカラ西貢米ハ關稅ヲ入レマシテ、横濱ニ百斤ガ

五圓六十錢デ著イテ居リマス、ソレカラ蘭貢米ハ百斤デ六圓四五十錢、七圓位デ著イテ居リマス、サウシマス、蘭貢米ハ横濱ニ著キマシテ一石當リ凡ソ十四五圓ニナルト思ヒマス、ソレカラ西貢米ハ十六七圓ニナルト思ヒマス、サウシマシテサウ云フ色ノ諸掛費、倉入マデノ諸掛リヲ掛ケマシテモ、日本米ノ玄米ト輸入米ノ白米ノ價格ハ、凡ソ西貢米ニ於テハ十圓近クノ開キヲ見、蘭貢米ニ於テハ七八圓開イテ居リマス、是等ノ關係ニ就テ成程政府ハ第二條ニ於テ關稅ノ増率若クハ輸入稅ノ撤廢ナドヲ行フ事モ出來マセウガ、併ナガラ多少米ノ性質ハ違ヒマスガ、是ダケ日本米ト外國米トノ開キガアルト云フ事ニナリマスレバ、之ヲ商人ノ手ニ任セテ置クト云フ事ハ、二條ノ明文ニ於テ關稅ノ加減ナドハ出來マセウガ、ドウモ私ハ是ハ利益ヲ主トシテ居ル商人ハ、委員會トカ役人ト云フ様ナ人々ノヤル事トハ大ニ違ツテ居リマス、現ニ私共ノ聞ク所ニ依レバ、本案ガ議會ニ上ルト云フコトヲ豫メ想像シテ、非常ニ廉價ナ外米ヲ入レテ、商賣人ニ有利ナ關係ヲ持ツト同時ニ、既ニ追

追買入ニ著手シテ居ルト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマス、ソレカラ又豐作ノ時ニハ外米ヲ入レテモ、如何ニ廉クテモ需要者ガ喜バナカッタト云フ傾向ガ確ニアツタヤウデスガ、併ナガラ現在其様ナ景況ニナルト同時ニ、或ハ紡績トカ炭礦トカ多數ノ工場ニ供給シテモ、サウ云フ費澤ハ言ハズシテ、今日ハ甘ンジテ食フト云フ時代ニナッタノデアアルカラ、外國米ノ需要ハ今度益々殖エテ來ル傾向ガアルト思ヒマス、此大勢カラ行キマスレバ、或ハ地方ノ農民ニ於テモ、非常ニ外米ト日本米トノ間ニ開キガ出來マス、農民ノ經濟ナドガ益々困難ニ陥ルト同時ニ、輸入米ヲ寧ろ價格ノ上カラ歡迎スルト云フヤウナコトニナリハセヌカト思ヒマス、ソレデ私共ハ此輸入外米ト云フモノニ就テハ、政府ハ餘程考慮シナケレバ、本案ノ運用ニ就テ、其效果ヲ生ジナイヤウナコトガアリハセスカト考ヘマスガ、政府ニ於テハ更ニ其等ノ支障ハナイト云フ御考デアリマス

○岡本政府委員 蘭貢米、西貢米ノ價格ガ、非常ニ廉ク入ツテ來ルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、個々

ノ場合ヲ捉ヘマスレバ、十五圓デ入ッテ來ルモノモアルカ知リマセヌガ、當局ハ十六七圓ノ所ト考ヘテ居リマス、而シテ外米ニ就テハ、大ニ考慮シナケレバナラヌト云フコトハ、御同感デアリマス、故ニ第二條ノ規定ヲ設ケテアルノデ、必ズシモ政府ノ手デ自ラ監視スルトカ、專賣スルト云フ必要ハ無イ、併シ二條ノ運用ニ依テ相當效果ハアルモノデアリマスカラ、其方ガ宜イト信ジテ居リマス

○古賀三千人君 此二條ノ明文ハ、是ハ委員會ニ於テ決定サレルノデアリマス、或ハ政府當局ニ於テ爲サルノデアリマス

○岡本政府委員 此二條ノ事ニ就テハ、今度ノ委員會ニ必ズ諮問サレルカドウカト云フコトハ、判然申上ゲル譯ニ行カスト思ヒマス、或ハ諮問サレル場合モアリ、又臨機ノ處置トシテ急ヲ要スル場合ニハ、直チニヤル場合モアルト思ヒマス、是等ハ委員會ノ組織等ガ出來マセスト、非常ノ場合ニ處スルコトナド、判然申上ゲ兼ネルノデアリマス

○古賀三千人君 尙ホ進デ御尋シタイト思ヒマスガ成程二條ノ明文ニ於テ大概ノ事ハ出來マセウガ、私ハドウモ是マデノ事實ニ徴シテモ、政府ノ法律ノ改廢ト云フヤウナコトハ、ドウモ物ニ依テハ宜イノデアアルガ、斯様ナモノ、運用ニ就テハ、甚ダ疑ヲ持ツノデアリマス、之ニ依テ價格ガ公定セラル、ノデアリマスカラ、其等ノ關係カラ考ヘマスト、政府或ハ委員會ト云フヤウナモノガ決定スルマデニハ、利益ヲ主トシテ居ル商人ハ、一足御先ヘト云フ形デ、早クモ廉イ物ヲドン、買入レ、政府ガ買ハントスル時ハ、非常ニ高イモノニナッテ居ルト云フヤウナ結果ガ生ジハシナイカト思ヒマス、ソレデ私ハ外米ト云フモノニ就テ十分考慮サレ、之ニ對シテ十分機宜ヲ誤ラナイヤウニ、敏速ニ處置ヲ御執リニナリマセスト、折角出サレタ本案ノ運用上ニ於テ、甚ダ支障ヲ來タスヤウナ事ガアリハセヌカト思ヒマス、政府ハ其等ノ關係ニ就テ、何等差支ナイト云フ御意見ノヤウデスガ、ソレハ理屈ノ上ニ於テハサウカモ知レマセヌガ、其點ニ就テハモウ少シ事實問題トシテ考慮サレンコトヲ、私ハ尙ホ政府ニ御尋シタイトデアリマス、ソレカ

ラ本案ヲ見マスルト色々、質問モアリマシタガ、私共ノ考フル所デハ、政府ガ此相場ヲヤル時期ニ於テ支配スルヤウナ事實ガ出來ルト思ヒマス、其政府ガ支配スルヤウナ事實ニナリマス、政府ガ之ヲ發表シ、若クハ此趣旨ノ上カラ色々ノ關係ヲ考慮シテ、廉イト思ヘバ買ヒ、高イト思ヘバ賣ルト云フコトデアリマスガ、私共ノ考デハ寧ろ期限ヲ定メ價格ヲ定メルコトガ、運用ノ上ニ於テ效果ガアリハシナイカ、左モナイト政府ガ愈々買フト云フコトニナレバ、他ノ者モソレニ跟イテ買フ、政府ガ賣ルト云フ事ニナレバ他ノ者モ賣ルト云フコトニナッテ、斯ウ云フ法ヲ設ケタ爲ニ、相場ニ非常ナル亂高下ヲ來シテ、却テ不安ヲ來シハセヌカト考ヘマス、其等ノ關係ヲ考ヘマスト、或期限ヲ定メ、或價格ヲ示シテ天下一般ニ知ラセルコトガ、事實ニ於テ公平ニ行クコト、思ヒマスガ、政府ニ於テハドウ考ヘマス

○岡本政府委員 本案ノ第三條ニ依テ、政府ガ價格ヲ定メテ時々ニ告示ヲ致スノデアリマス、サウスレバ今日ノ如ク自然ニ放任シテ、取引業者ノ思惑投機ト云フコトガ極端マデ行カヌ、隨テ價格ニモ非常ナル幅ガ付カヌ、却テ好イ結果ヲ現スコト、考ヘテ居リマス

○古賀三千人君 成程時々ニ依テ期限ヲ定メ相場ヲ定メルト云フコトハ、仰セノ通りデアリマスガ、私ハサウ云フコトガ突發的ニ起ルト云フ事ガ、寧ろ價格ノ亂高下ヲ來シハシナイカ、大體ノ標準ガ置イテアレバ安心シテ居ルコトニナリマスガ、時々ニサウ云フ事ガ起ルト前申シタヤウニ、ドウモ價格ノ亂高下ヲ來ス虞ガアリハシナイカ、故ニ私ハ或ル時期ニ依テ定メルト云フコトデナク、サウカト云ッテ二年三年ニ互ッテ定メルト云フ譯ニモ行キマセヌガ、大體標準ヲ定メテ置ク方ガ、亂高下ヲ防グ上ニ適當デアルト思ヒマス

○田中政府委員 只今ノ御尋ハ一年ナラ一年ヲ通ジテ定メタラ宜カラウト云フ、御意見ノヤウニ思ヒマスガ、前來再々申上ゲタヤウニ、委員會等ニ於テモ御意見ノヤウナ説モ出、或ハソレニ定マルヤウナコトガナイトモ申サレマセヌ、一時ニシタ方ガ宜イカ、數

回ニ互ッタ方ガ宜イカ、ト云フコトハ、其時ノ事情ニ依テ餘程考慮ヲ要スルコト、存ジテ居リマス

○古賀三千人君 私ハ米價調節問題ニ就テ至大ノ關係ヲ持ッテ居ル者デアリマスガ、御承知ノ通り炭坑等ノ非常ナル發展ニ就テ、其害ガ非常ニ多クナッテ居リマス、全國ヲ通ジテ申上ゲマスレバ、何十萬町歩ト云フ事ニナリマス、價格ニ於テモ何千萬圓ト云フ數ニ上リマス、ソレニ就テハ被害關係者ヨリ、何トカ救済ノ途ヲ講ジテ貰ヒタイト云フ請願等モ出テ居ルヤウデアリマス、政府ニ於テハ之ニ就テ依然此儘放任セラレル考デアルカ、又此重大ナル關係ヲ何トカ解決スルト云フ御考デアリマス

○田中政府委員 其事ニ就キマシテハ、農商務省ニ於キマシテモ終始深キ考慮ヲ拂ッテ、特ニサウ云フ鑛毒、鑛害等ノ調査ヲスル委員會モ設ケテ調査シテ居リマス、時々起リマス問題ニ就テハ、鑛業家等ノ間ニ立ッテ圓滿ナル解決ヲ告ゲルヤウニ盡力致シテ居リマス、中ニハ、何等關係ノ無イ人ニ損害ヲ及ボシタト云フ事ガ明瞭ナ場合ニハ、損害ヲ拂ッテ解決シテ居ルモノガアリマスガ、現ニ起ッタ損害デ、誰ノ過ニ依テ起ッタカト云フ始末ノ分ラヌモノニ就テハ、多少六ケシイ問題ガ殘ッテ居ル所モアリマス、併シ遡ッテ見ルト、昔鑛業ヲ始メル時ニ地主ノ承諾ヲ經テ、地主ハ承諾料ヲ取ッテ、損害賠償的ノモノヲ取ッテ、結果ノ著イテ居ル場合ガ往々ニシテアルノデアリマス、サウ云フ問題ニ就テハ既ニ賠償ヲ拂ッテ居ルノダカラ、現在ノ地主ハ取ッテ居ラスデモ、先代ノ地主ガ賠償金ヲ取ッテ居ルノデアリマスカラ、現在ノ者ハ取ル權利ガ無イトカ何トカ云フコトデ苦情ノ起ル場合ガ往々ニシテ有ルノデアリマス、其等ノ事情ニ應ジマシテ、現在ノ鑛業者或ハ其他ノ關係者ニ於キマシテ、ソレト圓滿ナル解決ヲ得セシメルコトニ就テハ、農商務省ニ於テモ種々考慮ヲ拂ッテ居リマス

○委員長(山本梯二郎君) 是デ通告順ニ依ル質問ハ一應終了致シマシタ、所ガ是ヨリ先キ上田君、前川君小菅君カラシテ、若シ時間ノ餘裕ガ有ッタラ尙ホ一言ノ質問ヲ許シテ貰ヒタイト云フ事ニナッテ居リマスガ、大分時間モ過ギマシタシ、本會モ散會致シマシタ

ガ如何デスカ

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕

○前川虎造君 私ハ先刻ノ大藏大臣ト農商務大臣ノ何デ、保留シテアリマシタ事ニ就テ一言……

○委員長(山本悌二郎君) 一言ナラバ前川君

○前川虎造君 是ハ農商務次官モ御聽ニナツタカラ申シマセヌガ、先程農商務大臣ト大藏大臣トハ、此法案ニ對シテハ御意見ガ違ッテ居ルヤウデアルガ、如何デアルカト云フコトヲ聽キマシタ時分ニ、大藏大臣ノ方カラ御答辯ガアリマシタ、ソコデ市場トハ競争シナイ、ソレダカラ或一定ノ價格ヲ定メテ買フ時分ニソレガ買ヘナカッタラト云ウテ、又價ヲ増シテ詰リ三十六圓ト定メル、サウスルト市場ガ三十七圓ニナル、三十七圓ニナツタラ目的ノ三百万石ハ買ヘナイガ買ヘナイケレバ更ニ又三十六圓ト云フ價格ヲ以テ買フ、段々競争シテ行ッテモ三百万石ヨリハ買フコトハシナイト斯ウ云フコトニ取ッテ宜イカト言ヘバ、大藏大臣ハソレデ宜シイ、ソレデ此意思ハ農商務大臣モ吾々ト變ラヌノデアルト云フコトヲ御答ニナリマシタガ、サウ受取りマシテ宜シウゴザイマスガ

○田中政府委員 農商務大臣ガ御答ヲシタトキニ私ハ立會ッテ居リマセヌノデ、確トシタ事ヲ申上ゲ兼ネマスケレドモ、先程大藏大臣ノ御答ニナツタ事ハ、平素私共承ッテ居リマス事ト違ハアリマセヌ、大體ニ於テ大藏大臣ノ御話ニナツタ事ノ通りデアルト承知致シマス

○前川虎造君 是デ私ハ宜シウゴザイマスガ、此法文ノ事ニ就テ、私ハ後デ又差向ニ聽イテ見タイト思ヒマスカラ、是ハ本會ヲ閉ヂテ別ノ……

○委員長(山本悌二郎君) 是デ本委員會ノ質問ハ一先ツ終了スルコトニシタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(山本悌二郎君) サウ致シマス次會カラ討論ニ入ルコトニ致シマスガ、次會ハ四日ノ十時カラ開會致スコトニ致シマス、今日ハ是デ散會致シマス

午後五時四十三分散會